

# 現場説明事項

工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事

担当部署 教育委員会 教育政策課

## 「説明事項」

### 1. 工事目的

本工事は、屋内運動場の老朽化に伴い改修工事を行う。

### 2. 工事概要

特記仕様書、設計図書等による。

### 3. 工事範囲

本工事の目的上必要と思われる、仮設材、安全措置（ガードフェンス・バリケード等）も本工事に含む。

### 4. 特記事項

- 1) 仮設については、学校・学校関係者に十分配慮し安全を確保すること。また、現場事務所については、学校と協議し設置すること。
- 2) 工事中の騒音・振動等の防止に努めると共に指定場所以外に違法駐車しないこと。
- 3) 工事搬入口付近の道路について清掃等を行うこと。
- 4) 南畑小学校の学校環境を考え、安全面などを十分に考慮し工事を進行すること。また、石綿含有天井材の除去、騒音、振動、異臭等、児童・生徒の授業等に支障があると思われる工事は、原則学校休業日に行うこと。
- 5) 体育館は内部及び渡り廊下は、終業式（7月19日）終了後に施工すること
- 6) 工事工程については、監督員・教育委員会・学校関係者と十分協議をし、工事を進めること。
- 7) 工事期間中、土・日曜日を含めて4日以上連続で休工する場合、巡回警備を行うこと。
- 8) ホルムアルデヒド等の有害化学物質の発生材は、MSDS（化学物質安全データシート）を確認した上で監督員に提出し、厚生労働省及び文部科学省の室内濃度指針値以下に抑えること。
- 9) 竣工図の原図は、監督員と協議の上、CADデータを修正したものから作成すること。
- 10) **提出書類については、富士見市様式にて遅滞無く提出すること。**

参考資料

# 設 計 仕 様 書

工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事

---

工事場所 富士見市 大字上南畑 地内

---

積算書は、本工事の積算をする際の参考として提示するものです。入札の際には、設計図書に従い積算をして下さい。なお、参考積算書への質問に関しましては回答できませんのでご了承願います。

工事名称		市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事				
請負工事費						
工事概要		改修工事 外部:外壁改修、石綿含有塗材除去、防水改修、屋根改修 内部:床・壁・天井改修、建具改修、非構造部材改修、体育器具改修 電気設備・機械設備改修 他				
総括要数量表						上段 設計変更 下段 原設計 備 考
名称	摘要	数量	単位	金額		
直接工事費						
建築工事		1	式			
電気設備工事		1	式			
計		1	式			
共通仮設費		1	式			
純工事費		1	式			
現場経費		1	式			
工事原価		1	式			
一般管理費		1	式			
工事価格						
改め					スクラップ控除 控除後	
消費税相当額		1	式		10%	
請負工事費						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	工事共通仮設費												
	準備費	予備調査、敷地整理、その他に要する費用		1.0		式							
	仮設建物費	現場事務所、倉庫、下小屋、作業員施設等の費用		1.0		式							
	工事施設費	場内通信設備等の工事用施設に要する費用		1.0		式							
	環境安全費	安全標識、消火設備等の施設の設置隣接物の養生等に要する費用		1.0		式							
	動力用水光熱費	工事用電気設備及び工事用給排水設備とその料金に要する費用		支給									(共通仮設費率)+ (積上げ)
	屋外整理清掃費	屋外跡片付け、屋外発生材の処分等の整理清掃に要する費用		1.0		式							
	機械器具費	測量機器及び雑機械器具に要する費用		1.0		式							
	その他	材料試験等に要する費用		1.0		式							
	計												

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設工事						
仮設鉄板敷き	1524×6096×22mm	1.0	式			別紙明細-16
ガードフェンス	1800×1800	1.0	式			別紙明細-17
交通誘導員	1名常駐	1.0	式			別紙明細-18
ラフテレーンクレーン運転	4.9t吊り オペレータ付き 賃料	1.0	式			別紙明細-19
屋外バスケットゴール 一時取外し・再取付		1.0	対			
屋外サッカーゴール(ポスト) 一時取外し・再取付		1.0	台			
プレファブ倉庫 一時移設・復旧	w2000×D800×H2000×4台	1.0	式			
環境測定	アリーナ4箇所×2回、放送室×1箇所×2回 ハット型 分析・報告書を含む。	1.0	式			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
アスベスト撤去工事(ポーチ・器具庫)	現場管理費					
	各種届出・報告書作成・安全管理費他	1.0	式			
"	アスベスト粉塵濃度測定					
	24点	1.0	式			
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事		1.0	式			
E	電気工事		1.0	式			
	合計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体工事		1.0	式			
3	防水工事		1.0	式			
4	タイル工事		1.0	式			
5	木工事		1.0	式			
6	金属工事		1.0	式			
7	左官工事		1.0	式			
8	木製建具工事		1.0	式			
9	金属製建具工事		1.0	式			



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
10	塗装工事		1.0	式			
11	内装工事		1.0	式			
12	雑工事		1.0	式			
13	撤去工事		1.0	式			
14	処分費		1.0	式			
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	養生費(外壁改修)	建物周囲2.0m範囲程度	1.0	式			別紙明細-1
	整理清掃後片付け(外壁改修)	建物周囲2.0m範囲程度	1.0	式			別紙明細-2
	養生費(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水	1.0	式			別紙明細-3
	整理清掃後片付け(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水	1.0	式			別紙明細-4
	養生費(内部改修)	複合改修	1.0	式			別紙明細-5
	整理清掃後片付け(内部改修)	複合改修	1.0	式			別紙明細-6
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900 12m未満	1.0	式			別紙明細-7
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用	1.0	式			別紙明細-8

( P. A - 3 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ネット状養生シート	防災Ⅰ類	1.0	式			別紙明細-9
	外部仕上足場(改修)	脚立足場	1.0	式			別紙明細-10
	内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場 階高5.0m以上5.7m未満	1.0	式			別紙明細-11
	内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場 階高7.4m以上9.1m未満	1.0	式			別紙明細-12
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組棚足場用	1.0	式			別紙明細-13
	内部仕上足場(改修)	脚立足場	1.0	式			別紙明細-14
	施工数量調査(外壁改修)		1.0	式			別紙明細-15
	計						

( P. A - 4 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2	躯体工事						
	鋤取り	人力土工	0.6	m3			
	発生土積込み		0.6	m3			
	発生土運搬	2t車 人力積込					
		DID無し 8.5km以下	0.6	m3			
	砂利地業						
		再生切込碎石 県南	0.6	m3			
	鋼材						
		SD295A D10	143.0	kg			
	鋼材						
		SD295A D13	13.4	kg			
	鉄筋加工組立						
			157.0	kg			
	運搬費						
			157.0	kg			

( P. A - 5 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

富士見市教育委員会教育政策課

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
生コンクリート	FC=21	8.9	m3			
コンクリート打設手間	小型構造物					
	工作物の基礎等	8.9	m3			代価表-7
普通合板型枠		42.0	m2			
打放し合板型枠		4.9	m2			
型枠運搬	4t車	47.0	m2			
鋼材	リップ溝形鋼 C-100×50×20×2.3	1.0	t			
軽量鉄骨加工・組立	母屋・胴縁の類 一般	1.0	t			
一般錆止ペイント	JIS-K5621 1回塗り	113.0	m2			

( P. A - 6 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

富士見市教育委員会教育政策課

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鉄骨運搬						
	6t車	1.0	t			
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	防水工事						
	(外部)						
	建具廻りシーリング	MS-2 15×10	492.0	m			
	打継目地シーリング	MS-2 20×10	326.0	m			
	(金属屋根)						
	高圧水洗清掃	水圧30Mpa 平場	678.0	m2			
	ケレン・清掃		678.0	m2			
	防錆プライマー塗布	3%以内として	1.0	式			
	面戸廻りシーリング打替え	バックアップ含む(30×15)	56.0	m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ジョイント部シーリング処理	PU-2(10×10程度)	1,209.0	m			
側溝廻りジョイント部処理	PU-2(15×10程度)等	56.0	m			
高強度ウレタンゴムス複合塗膜防水	遮熱トップコート TP121仕様	678.0	m2			
ウレタンゴムス複合塗膜防水	簡易複合防水仕様 t=1.0程度 縦引きドレン下部	11.5	m2			
荷揚げ・荷下ろし		1.0	式			
場内小運搬		1.0	式			
(陸屋根①)						
高圧水洗清掃	水圧30Mpa 平場	215.0	m2			
平面部 既存露出アスファルト防水撤去		160.0	m2			
立上り 既存露出アスファルト防水撤去		68.4	m			



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立上り 既存アルミアングル撤去	コーキング共	68.4	m			
	改質アスファルト系塗膜仮防水材塗布	クールグランド <sup>®</sup> 1.5kg/m2	192.0	m2			
	既存ドレン 上皿撤去	横	3.0	ヶ所			
	同上周囲下地調整		3.0	ヶ所			
	改修用2重ドレン設置	リードレンC75φ	3.0	ヶ所			
	平面部 改質アスファルト防水常温工法	ASI-J1 ガムケール防水 遮熱塗料仕上 露出断熱防水 断熱材t=35	160.0	m2			
	立上り 改質アスファルト防水常温工法	ASI-J1 ガムケール防水 遮熱塗料仕上 露出断熱防水	31.5	m2			
	立上り 端末アングル押さえ	15×30 厚2.0 コーキング共	68.4	m			
	ステンレス製脱気筒新設	アスファルト防水	3.0	個			
	笠木部 下地調整	削り、樹脂モルタル等	68.4	m			
	笠木部立下り端部 水切りテープ <sup>®</sup>		68.4	m			

( P. A - 10 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

富士見市教育委員会教育政策課

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立上り						
	ウルタン塗膜防水密着工法	X-2	22.8	m2			
	高耐久保護塗料		22.8	m2			
	笠木部・壁部取り合い部 欠き込み入れ・シール処理		18.0	m			
	(陸屋根②)						
	高圧水洗清掃	水圧30Mpa 平場	52.6	m2			
	平面部 押えモルタル撤去		35.2	m2			
	平面部 既存露出アスファルト防水撤去		35.2	m2			
	立上り 既存露出アスファルト防水撤去		33.6	m			
	立上り 既存アルミアングル撤去	コーキング共	33.6	m			
	改質アスファルト系塗膜仮防水材塗布	クールグラント <sup>®</sup> 1.5kg/m2	42.9	m2			
	既存ドレン 上皿撤去	横	2.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	同上周囲下地調整		2.0	ヶ所			
	改修用2重ドレン設置	リードレンC75φ	2.0	ヶ所			
	平面部 改質アスファルト防水常温工法	ASI-J1 ガムクール防水 遮熱塗料仕上 露出断熱防水 断熱材t=35	35.2	m2			
	平面部 軽歩行用アスファルトパネル貼付		35.2	m2			
	立上り 改質アスファルト防水常温工法	ASI-J1 ガムクール防水 遮熱塗料仕上 露出断熱防水	7.7	m2			
	立上り 端末アングル押さえ	15×30 厚2.0 コーキング共	33.6	m			
	ステンレス製脱気筒新設	アスファルト防水	2.0	個			
	笠木部 下地調整	削り、樹脂モルタル等	33.6	m			
	笠木部立下り端部 水切りテープ		33.6	m			
	立上り ウレタン塗膜防水密着工法	X-2	9.7	m2			
	高耐久保護塗料		9.7	m2			

( P. A - 12 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

富士見市教育委員会教育政策課

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	笠木部・壁部取り合い部 欠き込み入れ・シール処理		16.8	m			
	(陸屋根③)						
	高圧水洗清掃	水圧30Mpa 平場	64.8	m2			
	平面部 押えモルタル撤去		47.7	m2			
	平面部 既存露出アスファルト防水撤去		47.7	m2			
	立上り 既存露出アスファルト防水撤去		29.9	m			
	立上り 既存アルミアングル撤去	コーキング共	29.9	m			
	改質アスファルト系塗膜仮防水材塗布	クールグランド <sup>®</sup> 1.5kg/m2	54.3	m2			
	既存ドレン 上皿撤去	横	2.0	ヶ所			
	同上周囲下地調整		2.0	ヶ所			
	改修用2重ドレン設置	リドレンC75φ	2.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	平面部	ASI-J1 ガムクール防水 遮熱塗料仕上					
	改質アスファルト防水常温工法	露出断熱防水 断熱材t=35	47.7	m2			
	平面部						
	軽歩行用アスファルトパネル貼付		47.7	m2			
	立上り	ASI-J1 ガムクール防水 遮熱塗料仕上					
	改質アスファルト防水常温工法	露出断熱防水	6.6	m2			
	立上り	15×30 厚2.0					
	端末アングル押さえ	コーキング共	29.9	m			
	ステンレス製脱気筒新設	アスファルト防水	2.0	個			
	笠木部						
	下地調整	削り、樹脂モルタル等	29.9	m			
	笠木部立下り端部						
	水切りテープ		29.9	m			
	立上り						
	ウレタン塗膜防水密着工法	X-2	10.5	m2			
	高耐久保護塗料		10.5	m2			
	笠木部・壁部取り合い部						
	欠き込み入れ・シール処理		10.4	m			

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	タイル工事						
	(外部)						
	床 磁器質タイル張り	100角 I類 無ゆう	1.4	m2			
	ノンスリップタイル	150×60 垂れ無し	14.0	m			代価表-8
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	木工事						
	壁下地組	縦胴縁 40×45×@303 横胴縁 15×45×@450	352.0	m2			代価表-9
	壁 合板張り	厚5.5 しな合板1類 見え掛り	126.0	m2			
	壁 合板張り	厚5.5 有孔しな合板1類 見え掛り	102.0	m2			代価表-32
	壁 化粧合板張り	天龍 SFジムウォール SF13 下地ラワン合板厚5.5共	124.0	m2			代価表-10
	沓摺	ラワン 120×30	31.7	m			代価表-31
	巾木	ラワン 115×20	160.0	m			代価表-11
	額縁	ラワン 160×25	29.0	m			代価表-12
	計						



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	金属工事						
	(外部)						
	溶接金網敷	φ6×150×150	36.5	m2			
	ケカルアンカー	サイディング下地鉄骨用 M10×140 下向き	132.0	ヶ所			
	ケカルアンカー	SD2前階段用 D10×490 横向き	152.0	ヶ所			
	階段滑り止め	SUS W=35 ゴムタイヤ付	48.0	m			
	外壁 サイディング張り	厚15 SF-ガルスパンJ	131.0	m2			
	〃	コーナー役物	3.5	m			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外壁 サイディング張り	笠木取合い水切り					
	現場加工	78.5	m			
〃	下り壁水切り					
	現場加工	78.1	m			
鋼管とい	φ100	70.6	m			
ステンレス手摺	スロープ					
	W6,283×H850 2か所	1.0	式			
(内部)						
ケミカルアンカー	体育器具基礎					
	D13×500 下向き	48.0	ヶ所			
階段滑り止め						
	SUS W=35 ゴムタイヤ付	12.5	m			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	軽量鉄骨壁下地						
		W=65 @300 直張用	4.6	m2			
	カーテンレール						
		(W)	51.6	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	左官工事						
	(外部)						
	打放し面補修	渡り廊下 B種 コーン処理 部分目違いばらい	4.9	m2			
	床 モルタル金ごて	渡り廊下 厚28	36.9	m2			
	床 モルタル木ごて	渡り廊下 厚37 タイル下	1.4	m2			
	階段 モルタル金ごて	厚28 立上り壁共	23.8	m2			
	笠木天端 コンクリート直押え	渡り廊下 W=120 金ごて	12.8	m			
	建具周囲防水モルタル充填		77.1	m			
	(内部)						
	壁 モルタル金ごて	厚20 塗装下	33.7	m2			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	木製建具工事						
	引分けフラッシュ戸	WD-1 W1850×H1905	1.0	ヶ所			
	同上 引分用三方枠	梲集成材	1.0	ヶ所			
	両開きフラッシュ戸	WD-2 W1570×H1905	1.0	ヶ所			
	引分けフラッシュ戸	WD-3 W1850×H1905 スリット入	1.0	ヶ所			
	同上 引分用三方枠	梲集成材	1.0	ヶ所			
	引分けフラッシュ戸	WD-4、WD-4' W750×H1800 スリット入	3.0	ヶ所			
	片開きフラッシュ戸	WD-5 W800×H1905	2.0	ヶ所			
	片開きフラッシュ戸	WD-6 W800×H1800 簡易防音	1.0	ヶ所			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9	金属製建具工事						
	SD-1 ドアチェック交換	ダイヤ D-22 ストップ付	4.0	台			
	SD-2 引分けハンガーフラッシュドア	W2125×H1850	4.0	ヶ所			
	SD-2' 引分けハンガーフラッシュドア	W2510×H1850	1.0	ヶ所			
	AW-1 排煙オペレーター交換	4連窓用 シルバー	16.0	ヶ所			
	戸車交換		340.0	個			
	クレセント交換		85.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	建具の保守	点検調整	207.0	m2			
	建具の保守	清掃	207.0	m2			
	ガラスクリーニング		160.0	m2			
	ガラス止めシーリング		1,870.0	m			
	飛散防止用フィルム貼り		160.0	m2			
	計						



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
10	塗装工事						
	(外 部)						
	壁 高圧水洗浄	水圧 30Mpa	767.0	m2			
	壁 セメント系下地調整塗材	C-2 カチオン系コテ塗り	615.0	m2			
	壁 合成樹脂エマルジョンシーラー		615.0	m2			
	壁 複層塗材E	凹凸状 吹付	615.0	m2			
	壁 コンクリート打放保護工法	水性シリコン仕上	152.0	m2			
	天井 高圧水洗浄	水圧 30Mpa	73.9	m2			
	天井 合成樹脂エマルジョンシーラー		73.9	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	天井						
	外装薄塗材E	砂壁状 吹付	73.9	m2			
	壁	RC面 立上り					
	Uカットシール材充填	可とう性エポキシ樹脂充填	192.0	m			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 10×10	3.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 10×30	9.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 10×40	2.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 20×30	2.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 100×100	69.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 100×200	11.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 100×300	27.0	ヶ所			
	壁	RC面 立上り					
	欠損部充填	ポリマーセメントモルタル充填 100×400	2.0	ヶ所			

( P. A - 27 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

富士見市教育委員会教育政策課

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 100×500	2.0	ヶ所			
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 100×600	6.0	ヶ所			
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 100×800	12.0	ヶ所			
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 100×1000	9.0	ヶ所			
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 100×2000	2.0	ヶ所			
	壁 欠損部充填	RC面 立上り					
		ポリマーセメントモルタル充填 500×600	2.0	ヶ所			
	鋼建 SOP塗り						
		鉄鋼面 A種	48.9	m2			代価表-13
	鋼建 SOP塗替え						
		鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	88.7	m2			代価表-14
	外部渡り廊下・階段手摺 SOP塗替え						
		鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	359.0	m2			代価表-14
	タラップ SOP塗替え						
		鉄部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	42.4	m			代価表-15

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	鋼管とい塗装	φ100	70.6	m			
	(内部)						
	ステージ フドウ棚 SOP塗り	鉄鋼面 A種	16.0	m2			代価表-13
	ステージ フドウ棚 SOP塗替え	鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	94.3	m2			代価表-14
	鋼建 SOP塗替え	鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	8.4	m2			代価表-14
	鉄骨 SOP塗替え	鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	1,035.0	m2			代価表-14
	手摺 SOP塗替え	鉄鋼面 ケレン・素地ごしらえ共	61.5	m2			代価表-14
	タラップ SOP塗替え	鉄部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	35.8	m			代価表-15
	壁 CL塗替え	木部 ケレン・素地ごしらえ共	24.0	m2			代価表-16
	沓摺 CL塗り	木部細巾物 素地ごしらえB種共	31.7	m			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	巾木						
	CL塗り	木部細巾物 素地ごしらえB種共	9.8	m			
	器具庫棚						
	OS塗替え	木部 ケレン・素地ごしらえ共	20.8	m2			代価表-17
	巾木						
	OSCL塗り	木部細巾物 素地ごしらえ共	160.0	m			代価表-18
	壁						
	EP-G塗り	木部 素地ごしらえ共	228.0	m2			代価表-19
	木製建具						
	EP-G塗り	木部 素地ごしらえ共	45.7	m2			代価表-19
	額縁						
	EP-G塗り	木部細巾物 素地ごしらえ共	29.0	m			代価表-20
	木製建具						
	EP-G塗替え	木部 ケレン・素地ごしらえ共	10.6	m2			代価表-21
	カーテンボックス						
	EP-G塗替え	木部 ケレン・素地ごしらえ共	16.5	m2			代価表-21
	下駄箱						
	EP-G塗替え	木部 ケレン・素地ごしらえ共	42.7	m2			代価表-21
	巾木						
	EP-G塗替え	木部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	49.1	m			代価表-22

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	額縁						
	EP-G塗替え	木部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	261.0	m			代価表-22
	開口枠						
	EP-G塗替え	木部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	12.6	m			代価表-33
	壁						
	EP-G塗り	モルタル面 素地ごしらえ共	33.7	m2			代価表-23
	壁						
	EP-G塗替え	モルタル面 ケレン・素地ごしらえ共	595.0	m2			代価表-24
	壁						
	EP-G塗り	ボード面 素地ごしらえ共	9.3	m2			代価表-25
	天井						
	EP-G塗替え	ボード面 ケレン・素地ごしらえ共	54.5	m2			代価表-26
	天井	器具庫					
	合成樹脂エマルジョンシーラー		14.7	m2			
	天井	器具庫					
	複層塗材E	凹凸状 吹付	14.7	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
11	内装工事						
	(外部)						
	階段・渡り廊下 エポキシ樹脂系塗床	厚0.8 ケミクリートE	86.4	m2			
	(内部)						
	床 乾式置床	キリイ GT707ー H=400 支持脚開き止め金具付	532.0	m2			
	床 構造用合板	厚12.0 針葉樹	532.0	m2			
	床 複合フローリング	かば 厚18.0	532.0	m2			
	床 サンダー掛け・1液ウレタン塗装	3回塗り	532.0	m2			
	床 点検口	アルミ 600×600 鍵付	2.0	ヶ所			
	床 換気口	アルミ 200×1000 開閉板付	8.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	床						
	既存フローリングサンダー掛け	既存塗膜全面撤去	48.3	m2			
	床						
	ウレタン樹脂ワニス1液形	B種	48.3	m2			
	EXPゴム取付	18×20(黒)	95.0	m			
	ミニバスケットボールコート		1.0	面			
	バレーボールコートライン	6人制	1.0	面			
	〃	9人制	1.0	面			
	バドミントンコートライン		2.0	面			
	搬入費		1.0	式			
	床						
	ビニール床シート張り	厚2.0 無地	115.0	m2			
	床						
	タイルカーペット張り	厚6.5	7.0	m2			



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ソト巾木	H=60	47.1	m			
	ソト巾木	H=100	21.4	m			
	壁 石膏ボード張り	厚12.5 突付	9.3	m2			
	壁 石膏ボード継目処理	テーパージェット	9.3	m2			
	壁 ロックウール敷込み	厚25 40kg/m3	102.0	m2			
	天井 化粧石膏ボード	厚9.5 トラバーチン	52.4	m2			
	塩ビ廻り縁		64.1	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
12	雑工事						
	(内部)						
	椅子収納台車撤去		6.0	台			
	体育室ステージ下 椅子収納台車	W1000×L4800 飾り板付	6.0	台			
	(体育器具工事)						
	吊上式バスケットゴール	既存吊上式バスケット装置部品新規設置 簡単リモコン(電動型)・滑車・ワイヤー共	1.0	対			
	〃	既存吊上式バスケット装置部品 上下可動装置・木製フラッシュ板 一般用	1.0	対			
	〃	落下防止装置 1対分	2.0	ヶ所			
	〃	吊上式バスケットゴール用脱落防止ワイヤー ワイヤー9mm/シャックル止め	1.0	対			
	固定式バスケットゴール	既設バスケットゴール装置撤去	2.0	対			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
固定式バスケットゴール	新規壁面固定式バスケットゴール装置					
	アクリルライト板 ミニ用 リング・ネット付	2.0	対			
"	固定式バスケットゴール用脱落防止ワイヤー					
	ワイヤー9mm/シャックル止め	2.0	対			
バレー床金具	バレー床金具					
	蓋収納式 ゴールド φ76.3	1.0	組			
"	バレー支柱					
	カーボン製 φ76.3 協会推薦品	1.0	組			
"	バレーネット					
	6人制 トワロン製品	1.0	張			
バドミントン床金具	バドミントン床金具					
	蓋収納式 ゴールド φ40	2.0	組			
"	バドミントン支柱					
	スチール製 φ40	2.0	組			
"						
	バドミントンネット	2.0	張			
ステージ前防球ネット						
	既存ネット撤去	1.0	張			
"						
	新規防球ネット チェーン操作 110mm目	1.0	張			
側面片側防球ネット						
	既存ネット撤去	1.0	式			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側面片側防球ネット	新規防球ネット					
	手引操作 110mm目 片面4張	8.0	張			
天井落下防止ネット	ポリエステル防炎ネット φ1.6 40mm目					
	金具ステンレスクランプ仕様	538.0	m2			
クライミングロープ						
	既存クライミングロープ撤去(レールのみ)	1.0	基			
肋木						
	既存肋木壁面固定式撤去 2欄型	1.0	基			
"	新規肋木壁面固定式					
	柱・土台ワン 肋間:マトア積層材 2欄型	1.0	基			
防球ネット(出入口ネット)						
	新規出入口ネット取付 手引き操作	6.0	ヶ所			
体育器具取付手間						
		1.0	式			
(舞台装置)						
舞台装置	カスミ1,2幕固定吊装置					
	L=9400	2.0	列			
"	美術ハトン手動昇降装置					
	L=8000 300kgウインチ式	1.0	列			
"	バック幕固定吊手動開閉装置					
	レール5400×2 ロープ引き	1.0	列			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	舞台装置	袖幕2固定吊装置					
		L=1500×2	1.0	列			
	幕設備	水引幕 W8500×H800 校章φ450					
		難燃起毛地 ヒダナシ 裏地 フレンジ90mm	1.0	枚			
	"	源氏幕 W800×H4100					
		難燃起毛地 ヒダナシ 裏地 フレンジ150mm	2.0	枚			
	"	カスミ幕1 W9300×H1200					
		難燃起毛地 2倍ヒダ	1.0	枚			
	"	カスミ幕2 W9300×H1500					
		難燃起毛地 2倍ヒダ	1.0	枚			
	幕設備	バック幕 W5400×H4100					
		難燃起毛地 2倍ヒダ	2.0	枚			
	"	袖幕2 W1500×H4500					
		難燃起毛地 2倍ヒダ	2.0	枚			
	舞台装置工事費						
		持込運搬費	1.0	式			
	"						
		足場養生費(調整用)	1.0	式			
	"						
		撤去・取付工事費	1.0	式			
	"						
		動作調整費	1.0	式			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	校歌板: 一時撤去・再取付 プレート: 撤去		1.0	ヶ所			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	撤去工事						
	(外部)						
	床 カッター入れ	モルタル面 厚さ20~30mm	52.5	m			
	床 カッター入れ	コンクリート面 厚さ20~30mm	15.1	m			
	床 ケレン清掃		8.5	m2			
	床 電動ワイヤーサンダー掛け清掃	既存塗床部 工程1	17.2	m2			
	コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカー	5.2	m3			
	地業とりこわし	人力	1.2	m3			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	床 タイル撤去	下地モルタル共	26.6	m2			
	床 モルタル撤去		5.2	m2			
	床 ハンスリップ撤去		48.0	m			
	床 ハンスリップタイル撤去		14.0	m			
	壁 合板・ボード撤去	一重張り	91.7	m2			
	壁 見切縁撤去	ホント鋼板t=1.6	78.1	m			
	鋼製戸撤去	両開き戸 枠共	18.8	m2			
	建具周囲はつり	RC 15cm	38.8	m			



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	打継目地シーリング撤去		326.0	m			
	建具廻りシーリング撤去		305.0	m			
	既存ガラス 一時撤去・再取付		160.0	m2			代価表-27
	縦樋撤去	鋼管	70.6	m			
	チェッカープレート撤去	厚4.5 人力	0.5	t			
	(内部)						
	アリーナ床 解体撤去	下地・捨張・フローリング共	532.0	m2			
	床 ビニル床シート撤去		43.2	m2			
	床 ビニル床タイル撤去	一般	66.6	m2			
	床 カーペット撤去		7.0	m2			

	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	床 ケレン清掃	貼物下	122.0	m2			
	ソフト巾木撤去	H=60	47.1	m			
	ソフト巾木撤去	H=100	17.4	m			
	木製幅木撤去		160.0	m			
	壁 下地撤去		352.0	m2			
	壁 合板撤去	一重張り	228.0	m2			
	壁 合板撤去	二重張り	124.0	m2			
	天井 下地撤去		14.7	m2			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井 ボード撤去						
	一重張り	67.0	m2			
木製建具撤去						
	片開き戸 扉のみ	8.6	m2			
木製建具撤去						
	両開き戸 扉のみ	3.0	m2			
木製建具撤去						
	両開き戸 枠共	7.1	m2			
木製額縁撤去						
		38.6	m			
ハンズリップ撤去						
		12.5	m			
カーテンレール撤去						
		51.6	m			
玄関 木製下駄箱撤去						
	W1905×D320×H1930	1.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	更衣室						
	木製棚撤去	W3810×D300×H1825	2.0	ヶ所			
	更衣室						
	木製棚撤去	W4060×D300×H1825	2.0	ヶ所			
	ステージ下台車撤去	W1000×L4750×H570	6.0	台			
	アスベスト除去工事(ホーチ・器具庫)	仮設工事費	1.0	式			
	〃	安全衛生管理費	1.0	式			
	〃	石綿除去費	1.0	式			
	〃	労務・資材・管理費	1.0	式			
	〃	アスベスト産廃処分費	1.0	式			

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
14	処分費						
	発生材 積込み	コンクリート類 人力	12.1	m3			
	発生材 積込み	ボード・木材類 人力	94.6	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 コンクリート類 人力積込	12.1	m3			
	発生材 運搬	4t車 DID無し 10.0km以下 木材類 人力積込	94.3	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 石膏ボード類 人力積込	0.2	m3			
	発生材 処分	コンクリート塊(有筋)	13.9	t			
	発生材 処分	アスファルト塊	4.7	t			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材 処分	石膏ボード(再生)	0.2	m3			
	発生材 処分	木くず(再生)	26.5	m3			
	発生材 処分	解体系混合廃棄物	67.8	m3			
	スクラップ控除	H2	1.0	t			
	スクラップ控除	H4	0.6	t			
							スクラップ控除
	計						処分費

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-1						
	養生費(外壁改修)	建物周囲2.0m範囲程度					
	養生費(外壁改修)		654.0	m2			
	小計						



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-2						
	整理清掃後片付け(外壁改修)	建物周囲2.0m範囲程度					
	整理清掃後片付け(外壁改修)		654.0	m2			
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-3						
	養生費(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水					
	養生費(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水	923.0	m2			
	小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-4						
整理清掃後片付け(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水					
整理清掃後片付け(屋上防水改修)	露出防水・塗膜防水	923.0	m2			
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-5						
	養生費(内部改修)	複合改修					
	養生費(内部改修)	複合改修	799.0	m2			
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-6						
	整理清掃後片付け(内部改修)	複合改修					
	整理清掃後片付け(内部改修)	複合改修	799.0	m2			
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-7						
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900 12m未満					
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900 12m未満	1,073.0	m2			代価表-1
	小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-8						
安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用					
安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用	173.0	m			代価表-2
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-9 ネット状養生シート						
		防災 I 類					
	ネット状養生シート						
		防災 I 類	1,073.0	m2			代価表-3
	小計						



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-10						
	外部仕上足場(改修)	脚立足場					
	外部仕上足場(改修)	脚立足場	357.0	m2			代価表-4
	小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-11 内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場					
	階高5.0m以上5.7m未満					
内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場					
	階高5.0m以上5.7m未満	48.3	m2			代価表-5
小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-12 内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場					
	階高7.4m以上9.1m未満					
内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場					
	階高7.4m以上9.1m未満	540.0	m2			代価表-6
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-13						
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組棚足場用					
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用	124.0	m			代価表-2
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-14						
	内部仕上足場(改修)	脚立足場					
	外部仕上足場(改修)	脚立足場	174.0	m2			代価表-4
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-15						
	施工数量調査(外壁改修)						
	施工数量調査(外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	848.0	m2			
	小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-16 仮設鉄板敷き						
	1524 × 6096 × 22mm					
仮設鉄板敷き						
	1524 × 6096 × 22mm	1,179.0	m2			代価表-28
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-17						
	ガードフェンス	1800×1800					
	ガードフェンス	1800×1800	281.0	m			代価表-29
	小計						



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-18 交通誘導員						
		1名常駐					
	交通誘導員						
		1名常駐	1.0	ヶ所			代価表-30
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-19						
	ラフテレーンクレーン運転	4.9t吊り オペレータ付き 賃料					
	ラフテレーンクレーン運転	4.9t吊り オペレータ付き 賃料	4.0	回			
	小計						

枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900 12m未満	代価表-1	1 m2 当たり	円
				円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む	90.0	日			
	基本料	修理費含む	1.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 1 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

安全手すり(手すり先行方式)			1 m 当たり	円
	桝組本足場用	代価表-2		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m			
	供用1日賃料	修理費含む	90.0	日			
	基本料	修理費含む	1.0	m			
	仮設材運搬費		1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 2 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

ネット養生シート			1 m2 当たり	円
	防災 I 類	代価表-3		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む	90.0	日			
		基本料	修理費含む	1.0	m2		
	仮設材運搬費		1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 3 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

外部仕上足場(改修)			1 m2 当たり	円
	脚立足場	代価表-4		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	内部仕上足場(改修)	脚立足場 一般	1.0	m2			
	仮設材運搬費	平屋建	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 4 - ) ( )  
( )  
( )

内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場	代価表-5	1 m2 当たり	円
	階高5.0m以上5.7m未満			円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む	90.0	日			
	基本料	修理費含む 平屋用	1.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 5 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

内部仕上足場(手すり先行方式)	枠組み棚足場	代価表-6	1 m2 当たり	円
	階高7.4m以上9.1m未満			円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む	90.0	日			
	基本料	修理費含む 平屋用	1.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 6 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )



コンクリート打設手間	小型構造物	代価表-7	1 m2 当たり	円
	工作物の基礎等			円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
	建設工事標準歩掛 改訂47版 P-1012 「小型構造物 工作物等の基礎」刊						
特殊作業員			人				
その他	(労) × 12%	1.0	式				
小計							

( P. 代 - 7 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

ハスリップ°タイル			1 m 当たり	円
	150×60 垂れ無し	代価表-8		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	階段タイル	磁器質 無釉 150×60 垂れ無し	1.05	m			
	階段用タイル	段鼻 施工手間	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 8 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

壁下地組	縦胴縁 40×45×@303	代価表-9	1 m2 当たり	円
	横胴縁 15×45×@450			円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造材		えぞ・とど松					
		平割材 3.65×3×4.5	0.009	m3			
建設工事標準歩掛 改訂47版 P-1048 「壁 胴縁組 木造面(横) 合板張り下地」及び「壁 胴縁組 コンクリート面(横)」ヨリ							
鉄丸釘		0.035kg + 0.052kg					
		N50F	0.087	kg			
大工				人			
普通作業員				人			
その他		(労)×12%	1.0	式			
	小計						

( P. 代 - 9 - )

( )

( )

壁化粧合板張り	天龍 SFジムウォール SF13	代価表-10	1 m2 当たり	円
	下地ワン合板厚5.5共			円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
	建設工事標準歩掛 改訂47版 P-1049 「羽目板張り」ヨリ						
天龍 SFジムウォール	SF13 12×450×1800 本実	1.15	m2				
鉄丸釘	N50F	0.02	kg				
大工			人				
普通作業員			人				
その他	(労)×12%	1.0	式				
下地ワン合板張り	厚5.5 1類 見え隠れ	1.0	m2				
小計							

(P.代 - 10 - )

( )

( )

巾木			1 m 当たり	円
	ラワン 115×20	代価表-11		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	間柱 ホワイトウッド(KD)	3.0×3×10.5	0.0035	m3			
	幅木	施工手間	1.0	m			
	小計						

(P.代 - 11 - ) ( )  
( )  
( )

額縁			1 m 当たり	円
	ラワン 160×25	代価表-12		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	間柱 ホワイトウッド(KD)	3.0×30×10.5	0.0057	m3			
	額縁(窓出入口)	施工手間	1.0	m			
	小計						

(P.代 - 12 - ) ( )  
( )  
( )

SOP塗り			1 m2 当たり	円
	鉄鋼面 A種	代価表-13		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SOP塗り	鉄鋼面 A種	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 13 - ) ( )  
( )  
( )

SOP塗替え	鉄鋼面 ケン・素地ごしらえ共	代価表-14	1 m2 当たり	円
				円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SOP塗り(改修)	鉄鋼面 A種	1.0	m2			
	下地調整(改修)	鉄鋼面 RB種3種ケンB	1.0	m2			
	錆止め塗料塗り(改修)	鉄鋼面 C種 鉛、クロムフリー	1.0	m2			
	小計						

(P.代 - 14 - ) ( )  
( )  
( )



SOP塗替え			1 m 当たり	円
	鉄部細巾物 ケレン素地ごしらえ共	代価表-15		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SOP塗り(改修)	鉄鋼面 A種	1.0	m			
	下地調整(改修)	鉄鋼面 RB種3種ケレンB	1.0	m			
	錆止め塗料塗り(改修)	鉄鋼面 C種 鉛、クロムフリー	1.0	m			
	小計						

(P.代 - 15 - ) ( )  
( )  
( )

CL塗替え			1 m2 当たり	円
	木部 ケルン素地ごしらえ共	代価表-16		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	CL塗り	木部 A種	1.0	m2			
	下地調整(改修)	木部 RB種 透明塗料下地	1.0	m2			
	小計						

(P.代 - 16 - ) ( )  
( )  
( )

OS塗替え			1 m2 当たり	円
	木部 ケルン・素地ごしらえ共	代価表-17		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	OS塗り	木部	1.0	m2			
	下地調整(改修)	木部 RC種	1.0	m2			
	小計						

(P.代 - 17 - ) ( )  
( )  
( )

OSCL塗り			1 m 当たり	円
	木部細巾物 素地ごしらえ共	代価表-18		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	OS塗り	木部細巾物	1.0	m			
	CL塗り	木部細巾物 素地ごしらえB種共	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 18 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗り			1 m2 当たり	円
	木部 素地ごしらえ共	代価表-19		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	木部	1.0	m2			
	素地ごしらえ	木部 B種	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 19 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗り			1 m 当たり	円
	木部細巾物 素地ごしらえ共	代価表-20		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	木部細巾物	1.0	m			
	素地ごしらえ	木部 A種	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 20 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗替え			1 m2 当たり	円
	木部 ケルン・素地ごしらえ共	代価表-21		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り(改修)	木部 B種	1.0	m2			
	下地調整(改修)	木部 RB種	1.0	m2			
	小計						

(P.代 - 21 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗替え			1 m 当たり	円
	木部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	代価表-22		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り(改修)	木部細巾物 B種	1.0	m			
	下地調整(改修)	木部細巾物 RB種	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 22 - ) ( )  
( )  
( )



EP-G塗り			1 m2 当たり	円
	モルタル面 素地ごしらえ共	代価表-23		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	モルタル面 A種	1.0	m2			
	素地ごしらえ	モルタル面 合成樹脂エマルジョンパテ(耐水形)	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 23 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗替え			1 m2 当たり	円
	モルタル面 ケレン・素地ごしらえ共	代価表-24		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り(改修)	モルタル面 C種	1.0	m2			
	下地調整(改修)	モルタル面 RB種	1.0	m2			
	小計						

(P.代 - 24 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗り			1 m2 当たり	円
	ボード面 素地ごしらえ共	代価表-25		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	石膏ボード面 A種	1.0	m2			
	素地ごしらえ	石膏ボード面 A種	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 25 - ) ( )  
( )  
( )

EP-G塗替え			1 m2 当たり	円
	ボード面 ケレン・素地ごしらえ共	代価表-26		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り(改修)	石膏ボード面 C種	1.0	m2			
	下地調整(改修)	石膏ボード面 RB種	1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 26 - ) ( )  
( )

既存ガラス 一時撤去・再取付			1 m2 当たり	円
		代価表-27		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ガラス撤去		1.0	m2			
	建設工事標準歩掛 改訂47版 P-1093 「網入型板ガラス 労務」ヨリ						
	ガラス取付	ガラス工		人			
	ガラス取付	普通作業員		人			
	ガラス取付	その他 (労)×10%	1.0	式			
	小計						

( P. 代 - 27 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

仮設鉄板敷き			1 m2 当たり	円
	1524 × 6096 × 22mm	代価表-28		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	設置費		1.0	m2			
	撤去費		1.0	m2			
	供用1日賃料	6ヶ月以下	90.0	日			
	整備費		1.0	m2			
	運搬費		1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 28 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

ガードフェンス			1 m 当たり	円
	1800×1800	代価表-29		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	基本料		1.0	m			
	掛払い手間		1.0	m			
	日額賃料		90.0	日			
	運搬費		1.0	m			
	小計						

(P.代 - 29 - )

( )

( )

交通誘導員			1ヶ所 当たり	円
	1名常駐	代価表-30		円

1ヶ所 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	交通誘導員B	1人×90日	90.0	人			
	小計						

( P. 代 - 30 - ) ( )  
( )  
( )



沓摺			1 m 当たり	円
	ラワン 120×30	代価表-31		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	間柱 ホワイトウッド(KD)	3.0×30×10.5	0.0050	m3			
	上りがまち	施工手間	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 31 - ) ( )  
( )  
( )

壁 合板張り			1 m2 当たり	円
	厚5.5 有孔しな合板1類 見え掛り	代価表-32		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	壁 合板張り	厚5.5 しな合板1類 見え掛り	1.0	m2			
	(合板穴あけ施工費)						
	吸音用穴あき石膏ボード	厚9.5 突付け張り工法	1.0	m2			
	石膏ボード	厚9.5 突付け張り工法	▲ 1.0	m2			
	小計						

( P. 代 - 32 - )

( \_\_\_\_\_ )

( \_\_\_\_\_ )

EP-G塗替え			1 m 当たり	円
	木部細巾物 ケレン・素地ごしらえ共	代価表-33		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り(改修)	木部細巾物 B種	1.0	m			
	下地調整(改修)	木部細巾物 RB種	1.0	m			
	小計						

( P. 代 - 33 - ) ( )  
( )  
( )

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
直接工事費						
E 電気設備工事		1.0	式			
合計						

( P. E - 1 - )

( ————— )

市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
E	電気設備工事											
1	電灯コンセント設備工事			1.0		式						
2	弱電設備工事			1.0		式						
3	火報設備工事			1.0		式						
4	産業廃棄物処分費			1.0		式					処分	
	計											

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	電灯コンセント設備工事												
	EM電線	IE2.0	管内		111.0		m						
	EM電線	IE2.0	F2内		12.0		m						
	EMケーブル	EEF1.6-2C	MM1内		6.0		m						
	EMケーブル	EEF2.0-3C	MM1内		16.0		m						
	電線管	E(19)	露出		25.0		m						
	電線管	E(25)	露出		8.0		m						
	金属製可とう電線管	(17)ビニル被覆有			4.0		m						
	エルボ	E(25)			2.0		個						代価 10
	露出スイッチボックス	G(16)	1個用 1方出		2.0		個						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プルボックス	150x150x100	4.0	個			
一種金属線ぴ	A形(25.4mm)	6.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A形(25.4mm) ブッシング	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A形(25.4mm) エルボ	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A形(25.4mm) 1個用スイッチボックス	3.0	個			
一種金属線ぴ	B形(40.4mm)	8.0	m			
一種金属線ぴ付属品	B形(40.4mm) ブッシング	2.0	個			
一種金属線ぴ付属品	B形(40.4mm) エルボ	2.0	個			
一種金属線ぴ付属品	B形(40.4mm) ジェクションボックス	2.0	個			
電線管塗装	E(19)	25.0	m			
電線管塗装	E(25)	8.0	m			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
	平板塗装			0.42	m <sup>2</sup>							
	露出ボックス塗装			4.0	個							
	埋込スイッチ	1P15Ax1	PC共	6.0	個							
	埋込スイッチ	1P15Ax2	PC共	2.0	個							
	埋込スイッチ	1P15Ax2+PL	PC共	1.0	個							
	埋込スイッチ	1P15Ax3	PC共	2.0	個							
	埋込コンセント	2P15Ax1	PC共	6.0	個							
	埋込コンセント	引掛型 2P15Ax1, E	PC・プラグ共	2.0	個							
	埋込コンセント	2P15Ax2	PC共	15.0	個							
	埋込コンセント	2P20Ax1, E	PC共	3.0	個							
	リモコンスイッチ	6回路		1.0	個							



積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
	リモコンスイッチ	18回路		1.0		個					代価	11
	換気扇 (F1) 電気式シャッター	20cm ルーバー付 SUS製屋外フード		4.0		個					代価	12
	換気扇 (F) 電気式シャッター	20cm ルーバー無 SUS製屋外フード		2.0		個					代価	13
	配線用遮断器 1Pモジュール形	ELB2P50/20AT		2.0		個					代価	14
	機械ハツリ工事	100～150mm 32mm		1.0		箇所						
	手ハツリ工事 タテ貫通	100～150mm 0.1m <sup>2</sup> 鉄筋コンクリート		1.0		箇所						
	照明器具 (a) 天井直付	5,200lm 32.5W		1.0		m					代価	1
	照明器具 (b1) 天井直付	1,600lm 11.9W		8.0		m					代価	2
	照明器具 (b2) 天井直付	2,500lm 17.0W		8.0		m					代価	3
	照明器具 (c) 天井埋込	1,510lm 11.9W		5.0		個					代価	4
	照明器具 (d) 天井埋込	4,950lm 32.5W		2.0		個					代価	5

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具 (e) 線ぴ取付	6,500lm 43.0W	15.0	m			代価 6
照明器具 (f) 避難口誘導灯	C級形 ｶﾞｰﾄﾞ付	5.0	個			代価 7
照明器具 (g) 配線ﾀﾞｸﾄ用	3,410lm 35.0W	6.0	個			代価 8
照明器具 (h) 高天井用	34,000lm 222.0W	16.0	個			代価 9
(撤去工事)						
埋込スイッチ	1P15Ax1 PC共	5.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax2 PC共	2.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax2+PL PC共	1.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax3 PC共	2.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax1 PC共	5.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax2 PC共	15.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋込コンセント	2P20Ax1.E PC共	3.0	個			
リモコンスイッチ	6回路	1.0	個			
リモコンスイッチ	18回路	1.0	個			
換気扇 (F1) 電気式シャッター	20cm ルーバー付	3.0	個			
換気扇 (F) 電気式シャッター	20cm ルーバー無	2.0	個			
配線用遮断器	MCB1P50/20AT	2.0	個			
照明器具 (A) 天井直付	FL40Wx2	1.0	個			
照明器具 (B1) 天井直付	FL20Wx1	8.0	個			
照明器具 (B2) 天井直付	FL40Wx1	8.0	個			
照明器具 (C) 天井埋込	FL20Wx1	5.0	個			
照明器具 (D) 天井埋込	FL40Wx2	2.0	個			

積算用紙

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	照明器具 (E) 線び取付	FL40Wx1		15.0		個							
	照明器具 (F) 避難口誘導灯	小型 ｶﾞｰﾄﾞ付		5.0		個							
	照明器具 (G) 配線ｸﾞｯﾄ用	IL100W		6.0		個							
	照明器具 (H) 高天井用	MF400W		16.0		個							
	小計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2 弱電設備工事						
メインスピーカー	壁掛型 60W	2.0	個			代価 15
モニタースピーカー	壁掛型 3W 取付金具共	1.0	個			代価 16
スピーカー	壁掛型 3W	2.0	個			代価 17
スピーカー	一般形 壁掛型 3W	3.0	個			
アッテネータ	3W	3.0	個			
ワイヤレスアンテナ	壁付	2.0	個			
ワイヤレスマイク	ハンド型	1.0	個			
ワイヤレスマイク	タビオン型	1.0	個			
チャージャー		1.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダ`付ミックマイク	スイッチ付 10mコード`付	1.0	個			
マイクスタンド`	卓上	1.0	個			
マイクスタンド`	床上	1.0	個			
床マイクコンセント	1ヶ口	1.0	個			
壁マイクコンセント	1ヶ口	1.0	個			
電源制御器		1.0	個			
電気時計	Φ700 壁掛 強化ガラス	1.0	個			代価 18
(撤去工事)						
メインスピー`カー	壁掛型 60W	2.0	個			代価 19
モニタースピー`カー	壁掛型 3W	1.0	個			代価 20
スピー`カー	壁掛型 3W	2.0	個			代価 21

積算用紙

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スピーカー	一般形 壁掛型 3W	3.0	個			
アッテネータ	3W	3.0	個			
ワイヤレスアンテナ	壁付	2.0	個			代価 22
電源制御器		1.0	個			代価 23
電気時計	700 壁掛 強化ガラス	1.0	個			代価 24
小計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
3	火報設備工事												
	空気管	メッセンジャーワイヤー付		412.0		m							
	感知器	差動式2種		8.0		個							
	分布型感知器	露出 1個用		1.0		個							
	分布型感知器	露出 2個用		2.0		個							
	器具用ｶﾞｰﾄﾞ	感知器用		2.0		個							
	表示灯	普通		2.0		個							
	電鈴	150Φ		2.0		個							
	発信機	P-1 埋込		2.0		個							
	表示灯用ｶﾞｰﾄﾞ			1.0		個							



積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発信機用カード		1.0	個			
検査立会	P-1	1.0	工事			
(撤去工事)						
空気管	メッセンジャーワイヤー付	412.0	m			
感知器	差動式2種	8.0	個			
分布型感知器	露出 1個用	1.0	個			
分布型感知器	露出 2個用	2.0	個			
表示灯	普通	2.0	個			代価 25
電鈴	150Φ	2.0	個			代価 26
発信機	P-1 埋込	2.0	個			
小計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4 産業廃棄物処分費						
混合廃棄物		0.4	m <sup>3</sup>			
収集運搬費	2車 片道25km	1.0	台			
照明器具処分	FL40x2	3.0	個			
照明器具処分	FL20x1	13.0	個			
照明器具処分	FL40x1	23.0	個			
照明器具処分	FL10Wx1	5.0	個			
照明器具処分	IL100W	6.0	個			
照明器具処分	MF400W	16.0	個			
リサイクル処分	蛍光管	14.0	kg			
同上用収集運搬費	リサイクル施設まで	1.0	回			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名 称		摘 要		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	小計							処分

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
1	照明器具 (a) 天井直付	5,200lm 32.5W						
	照明器具 (a) 天井直付	5,200lm 32.5W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
2	照明器具 (b1) 天井直付	1,600lm 11.9W						
	照明器具 (b1) 天井直付	1,600lm 11.9W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
3	照明器具 (b2) 天井直付	2,500lm 17.0W						
	照明器具 (b2) 天井直付	2,500lm 17.0W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
4	照明器具 (c) 天井埋込	1,600lm 11.9W						
	照明器具 (c) 天井埋込	1,600lm 11.9W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
5	照明器具 (d) 天井埋込	4,950lm 32.5W						
	照明器具 (d) 天井埋込	4,950lm 32.5W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							



代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
6	照明器具（'e）線び取付	6,500lm 43.0W						
	照明器具（'e）線び取付	6,500lm 43.0W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
7	照明器具 (f) 避難口誘導灯	C級形 カート付						
	照明器具 (f) 避難口誘導灯	C級形 カート付	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
8	照明器具 (g) 配線ダクト用	3,410lm 35.0W						
	照明器具 (g) 配線ダクト用	3,410lm 35.0W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
9	照明器具 (h) 高天井用	34,000lm 222.0W						
	照明器具 (h) 高天井用	34,000lm 222.0W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
10	エルボ <sup>°</sup>	E(25)						
	エルボ <sup>°</sup>	E(25)	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
11	リモコンスイッチ	18回路						
	リモコンスイッチ	18回路	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
12	換気扇 (F1)電気式シャッター	20cm ルーバー付 SUS製屋外フード						
	換気扇 (F1)電気式シャッター	20cm ルーバー付	1.0	個				
	換気扇 (F1)電気式シャッター	SUS製屋外フード	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
13	換気扇 (F)電気式シャッター	20cm ルーバー無 SUS製屋外フード						
	換気扇 (F)電気式シャッター	20cm ルーバー無 SUS製屋外フード	1.0	個				
	換気扇 (F1)電気式シャッター	SUS製屋外フード	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							



代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
14	配線用遮断器 1Pモジュール形	ELB2P50/20AT						
	配線用遮断器 1Pモジュール形	ELB2P50/20AT	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
15	メインスピーカー	壁掛型 60W						
	メインスピーカー	壁掛型 60W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
16	モニタービーカー	壁掛型 3W 取付金具共						
	モニタービーカー	壁掛型 3W 取付金具共	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
17	スピーカー	壁掛型 3W						
	スピーカー	壁掛型 3W	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
18	電気時計	Φ700 壁掛 強化ガラス						
	電気時計	Φ700 壁掛 強化ガラス	1.0	個				
	雑材消耗品		1.0	式				
	小計							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
19	撤去工事	メインブレーカー						
	電気	壁掛型 60W		人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
20	撤去工事 モータービーカー	壁掛型 3W						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
21	撤去工事 スピーカー	壁掛型 3W						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							



代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
22	撤去工事 ワイヤレスアンテナ	壁付						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

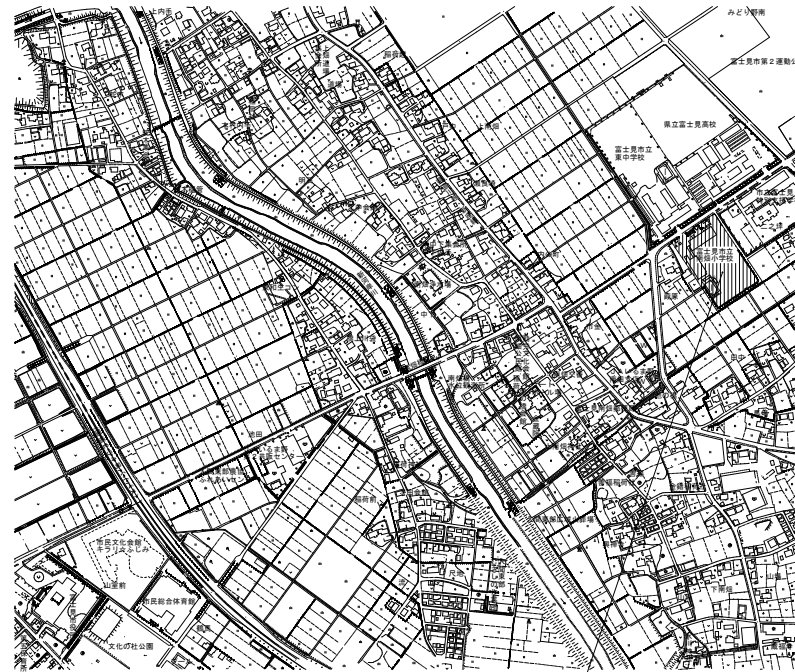
代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
23	撤去工事 電源制御器							
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
24	撤去工事 電気時計	700 壁掛 強化ガラス						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
25	撤去工事 表示灯	普通						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							

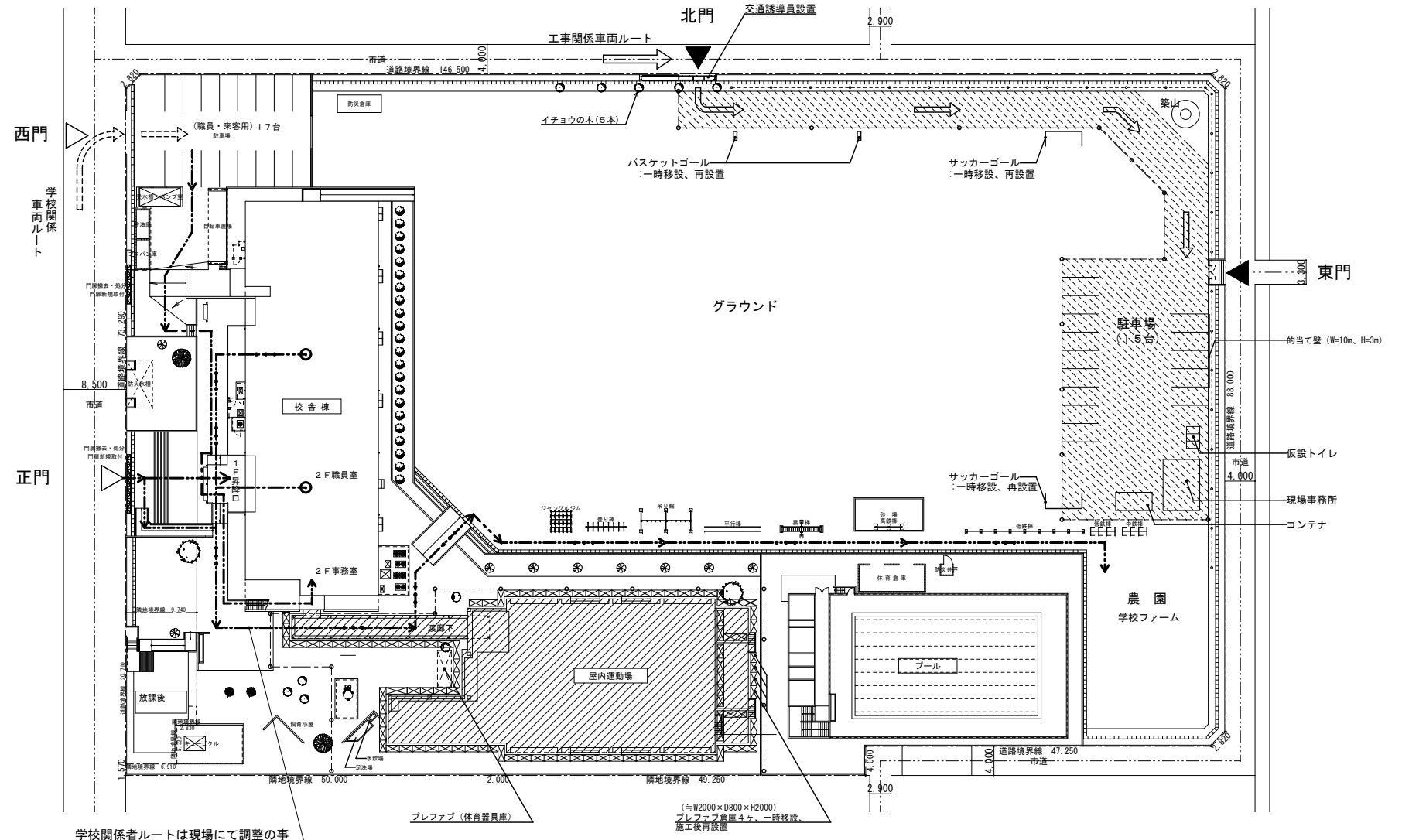
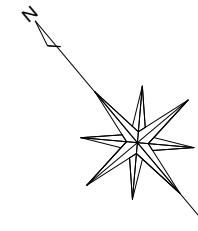
代価 No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	乗 率	単 価	金 額	備 考
26	撤去工事 電鈴	150Φ						
	電工			人				
	その他		1.0	式				
	小計							
	計							
	改め							





工事場所：富士見市大字上南畑 地内  
 <富士見市立南畑小学校  
 富士見市大字上南畑1280番地>

案内図



学校関係者ルートは現場にて調整の事

【仮設計画 凡例】

	印範囲は今回施工範囲を示す。
	印範囲は仮設鉄板敷き範囲を示す。
	仮設：枠組足場設置 (W900) を示す。 (登り梯橋・手すり付)
	仮囲い：ガードフェンス (H=2.0m) 設置を示す。
	工事関係車両ルートを示す。
	学校関係車両ルートを示す。
	生徒・職員・来客用出入口を示す。
	工事関係出入口を示す。
	学校関係 (教職員・児童等) 徒歩者ルートを示す。
	農園ファームへの水やりルート (児童) を示す。

配置・仮設計画図 1/400

- 注1) 交通誘導員の配置については1名常駐とし、状況に応じて移動する。  
 (資材搬入時に生徒と交錯しない様に誘導員を配置し、安全を図ること)
- 注2) 建物内工事範囲以外以外の部分に粉塵等が入り込まない様に十分に養生をすること。
- 注3) 建物内の養生、仮設間仕切り、備品の片付け・移設は、施工者と学校とで打合せの上、最終決定すること。





7 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2~4][表3.5.1~3]

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
				種類	使用量		
・S-F1 ・POS ・S4S	・S-F1			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
・S3S	・S-F1			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
・M4S	・S-M1			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
・POS1 ・S3S1 ・S4S1	・SI-F1			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
・M4S1	・SI-M1			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない
				製造所の指定による	製造所の指定による		設けない

屋内外防水

種別	施工箇所	保護層		立上り部の保護
		平場の仕上げ	立上り部の保護	
・S-C1		※標準仕様書 15.2.5(b)(2)及び(3)に準じる	※標準仕様書 15.2.5(c)(1)に準じる	※7mm以下

屋内外防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.2による  
絶縁用シート  
※発泡ポリエチレンシート  
固定金具の材質及び寸法形状  
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの片面又は両面に樹脂を積層加工した鋼板

脱気装置の種類及び設置数量  
※ルーフィングシート製造所の指定による  
脱気装置の種類、設置数量 個/m<sup>2</sup>  
既存防水下地がPCコンクリート部材下地及びALCパネル下地で種別S-C1の場合の目地処理  
行う(・図示) ・行わない  
PCコンクリート部材の隅部増張り(種別S-F1, SI-F1の場合)  
行う(・図示) ・行わない  
ALCパネル下地の隅部増張り(種別S-C1の場合)  
行う(・図示) ・行わない  
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け  
建築基準法に基づき定まる風圧力(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法

⑥ 塗膜防水 [3.6.2.3]

工法	種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
			種類	使用量		
○POX	※X-1 ○X-2		製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける ○設けない 改修用ドレン・設ける ○設けない
			製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
・L4X	※X-2		製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける
・PIY	※Y-2					保護層・設ける
・P2Y	※Y-2					保護層・設ける

⑦ シーリング [3.7.2, 8]

種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
		種類	使用量		
○ろく層用(・縦型 ○横型)		製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける ○設けない 改修用ドレン・設ける ○設けない
		製造所の指定による	製造所の指定による		脱気装置・設ける

⑩ とい [3.8.2, 3]

この材質 ※配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管  
ルーフトレンの取付 ※水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填

ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外  
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示  
鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.5による  
たてどい受金物の取付 ※図示  
ルーフトレンの取付 ※水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填

11 アルミニウム製笠木 [3.9.2]

種類 ・オープン形式(・押出250形・押出300形・押出350形)  
・板材折曲げ形(・オープン形式 ・シール形式)  
本体幅:( )mm 板厚(※2.0mm) mm  
表面処理 種類( )種 皮膜等の種類(※標準仕様書表14.2.1による)  
着色(・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系) ・ステンカラー)  
既存笠木の撤去 ・行う(範囲・図示)  
行わない  
下地補修の工法 ※図示  
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示

笠木の固定金具の工法等  
建築基準法に基づき定まる風圧力(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法

⑫ 防水工事施工

⑬ 設置する(1ヶ所)(施工年月日は防水工事施工完了日(手直しは除く)を記入)  
・設置しない

⑭ ① 施工数量調査 [1.5.2, 3]

調査範囲 ○外壁改修範囲 ○図示の範囲  
調査時期 ○外壁仕上げ等除去前 ○外壁仕上げ等除去後  
調査方法  
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

モルタル塗上げ及びひび割れ補修工事については浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。

コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。  
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規塗料との適合性を確認する。

既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示  
調査報告書の部数 ・2部

2 ポリマーセメントスラリー [4.2.2]

広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)
3以上	3%	0.5N/mm <sup>2</sup> 以上	5.0N/mm <sup>2</sup> 以上	15%以下	5.0N/mm <sup>2</sup> 以上

保水係数 0.35~0.55  
粘着係数 0.50~1.00

3 既製調合モルタル [4.2.2]

モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

⑯ ① ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.4~6]

⑰ 立面図【A-18図】 [4.1.4][4.2.2][4.3.4~6]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	低 ※200~300	・130
樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中	・
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	低 ・50~100	・40
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	低 ・100~200	・70
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中 ・150~250	・130
樹脂注入工法			・

※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き検査 ・行う  
行わない  
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個  
抜き部の補修方法 ※図示

・Uカットシール材充填工法  
・シーリング材  
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系  
ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う  
行わない  
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法  
・パテ状エポキシ樹脂  
・可とう性エポキシ樹脂

⑱ ② 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.7]

⑳ 4-2 外壁改修工事 [3.7.2, 8]

1 既存モルタル塗りの撤去 ・行う(※全面・図示の範囲)

2 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.5~7]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	低 ※200~300	・130
樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中	・
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	低 ・50~100	・40
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	低 ・100~200	・70
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中 ・150~250	・130
樹脂注入工法			・

※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き検査 ・行う  
行わない  
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個  
抜き部の補修方法 ※図示

・Uカットシール材充填工法  
・シーリング材  
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系  
ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う  
行わない  
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法  
・パテ状エポキシ樹脂  
・可とう性エポキシ樹脂

3 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.8, 9]

・充填工法  
・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル

・モルタル塗上げ工法  
既製目地材 ・使用する(形状)  
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示

4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.10~15]

工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		充填量 (ml/箇所)		注入量 (ml/箇所)	
	一般部	指定部	一般部	指定部	一般部	指定部	一般部	指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—	—	—
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25	—	—
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50	—	—
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—	—	—
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	—	—	—
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50	—	—
・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—	—	—	—

アンカーピン  
※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの

注入口付アンカーピン  
※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm

充填工法  
・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル

モルタル塗替え工法  
既製目地材 ・使用する(形状)  
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示

4-3 外壁改修工事 [4.1.4][4.2.2][4.5.6, 6]

1 既存タイル張りの撤去 ・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲  
撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで ・タイルのみ

2 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.5.6, 6]

改修箇所 ※既存タイル張り面  
・既存タイル撤去面(・コンクリート面 ・モルタル面)

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.5未満	低 ※200~300	・130
樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中	・
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	低 ・50~100	・40
樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	低 ・100~200	・70
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	中 ・150~250	・130
樹脂注入工法			・

※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き検査 ・行う  
行わない  
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個  
抜き部の補修方法 ※図示

・Uカットシール材充填工法(既存タイル張り撤去面)  
・シーリング材  
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系  
ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う  
行わない  
・可とう性エポキシ樹脂

3 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.5.7, 8]

・タイル部分張替え工法  
接着剤の種類  
・ポリマーセメントモルタル  
・JIS A 5557による一液反応硬化型シリコン樹脂系  
・JIS A 5557による一液反応硬化型ウレタン樹脂系

・タイル張替え工法  
接着剤の種類  
・ポリマーセメントモルタル  
・JIS A 5557による一液反応硬化型シリコン樹脂系  
・JIS A 5557による一液反応硬化型ウレタン樹脂系

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地  
位置 ※改修標準仕様書表4.5.1による  
タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ・行う  
行わない

・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り  
タイル張りの工法  
外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り  
外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り

・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り  
シーリング材の種類  
打ねぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系  
伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系

4 浮き部改修工法 [4.2.2][4.5.9~15]

工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		充填量 (ml/箇所)		注入量 (ml/箇所)	
	一般部	指定部	一般部	指定部	一般部	指定部	一般部	指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—	—	—
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25	—	—
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50	—	—
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—	—	—
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	—	—	—
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50	—	—
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	—	—	—	—	—	—	—	—
・タイル部分張替え工法	—	—	—	—	—	—	—	—
・タイル張替え工法	—	—	—	—	—	—	—	—

アンカーピン  
※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの

注入口付アンカーピン  
※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm

5 マスチック塗材塗り [4.1.5][4.2.2][4.6.5]

工法	処理範囲		下地面の修繕	
	有	無	有	無
・サンダー工法	※図示	(既存塗膜の除去範囲は処理面積の30%とする)	・ひび割れ部改修工法	・浮き部改修工法
○高圧水洗工法 加圧力 ※30MPa程度以上	※図示	(既存塗膜の除去範囲は既存塗膜の劣化部とする)	・欠損部改修工法	
・水洗い工法	※図示			

⑲ ① 所要量の確認 [4.6.2][表4.6.1]

⑳ ② 既存塗膜等の除去  
下地処理及び下地調整  
立面図【A-18図】 [4.6.3]

⑳ ③ 下地調整塗材 [4.6.3]

※下地調整塗材  
○ポリマーセメントモルタル [4.1.5][4.2.2][4.6.5]

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外

新規仕上塗材の種類

種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等
○薄付け 仕上塗材	○外装薄塗材Si	・	○砂壁状 ・可とう形外装薄塗材Si ・外装薄塗材E ・平たん状
	○可とう形外装薄塗材E	・	・吹付け・ローラー塗り ・さざ波状 ・平たん状
	○防水形外装薄塗材E	・	・凹凸状(・吹付け・こて塗り) ・着色骨材砂壁状(・吹付け・こて塗り) ・砂壁状じゅらく ・京壁状じゅらく
・厚付け 仕上塗材	・外装厚塗材C	・	・吹出し ・凸部処理 ・平たん状
	・外装厚塗材Si	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし
○復層 仕上塗材	・外装厚塗材E	・	・上塗材 ・適用する ・適用しない
	・復層塗材CE	・	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様
	・復層塗材S	・	・上塗材 耐候性 ※耐候形3種
・可とう形 改修用 仕上塗材	・可とう形復層塗材CE	・	・上塗材 溶媒 ※水系・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系
	・可とう形改修塗材RE	・	・防水形復層塗材CE ・防水形復層塗材E ・防水形復層塗材RE ・防水形復層塗材RS
	・可とう形改修塗材CE	・	・外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック

5 マスチック塗材塗り [4.1.5][4.7.2][表4.7.1]

種別 ・A種 ・B種

富士見市 教育委員会教育政策課

課長 副課長 主幹 主査 担当

日付 2017.3.20

工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事工事

図面名称 特記仕様書(改修その2)

図面No. A-04

17/49

⑤ 建具 改修 工事	① 改修工法 建具表【A-26, 27図】	[5. 1. 3]	
	② 防火戸	[5. 1. 4]	
	③ 見本の製作等	[5. 1. 5]	
	4 防犯建物部品	[5. 1. 7]	
	⑤ アルミニウム製建具	[5. 2. 2, 4, 5][表5. 2. 2]	
6 樹脂製建具	[5. 2. 2][5. 3. 2~5]		
⑦ 鋼製建具	[5. 2. 2][5. 4. 2~4][表5. 4. 2]		
8 鋼製軽量建具	[5. 2. 2][5. 5. 2~4]		

9 ステンレス製建具	[5. 2. 2][5. 4. 2][5. 6. 2~4]		
⑩ 木製建具	[5. 7. 2~4]		
⑪ 建具用金物	[5. 7. 2, 3]		
⑫ 鍵	[5. 7. 4]		
13 自動ドア開閉装置	[5. 8. 2, 3]		
14 自閉式上吊り引戸装置	[5. 9. 3]		
15 重量シャッター	[5. 10. 2, 3]		
16 軽量シャッター	[5. 11. 2~4]		
17 オーバーヘッドドア	[5. 12. 2, 3]		

⑬ ガラス	[3. 7][5. 13. 2~4][表5. 13. 1]		
⑭ ガラスブロック	[5. 13. 5]		
⑮ ガラス用フィルム	[5. 13. 5]		

⑥ 内装 改修 工事	① 改修範囲	[6. 1. 3]	
	② 既存床の撤去及び 下地補修	[6. 2. 2]	
	③ 既存壁の撤去及び 下地補修	[6. 3. 2]	
	④ 木下地等の表面 仕上げ	[6. 5. 1]	
	⑤ 製材	[6. 5. 2]	
⑥ 造作用集材	[6. 5. 2]		

7 造作用単板積層材 [6.5.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
⑨ 床張り用合板等 [6.5.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・普通合板 [G]					
	施工箇所	厚さ (mm)	表板の接合の樹種名の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
⑩ 防蟻・防蟻処理 [6.5.5]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
⑪ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
12 軽量鉄骨壁下地 玄関入口部壁 [A-11図]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
⑬ ビニル床シート [6.8.2.3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	施工箇所	色柄	特殊機能	備考

14 ビニル床タイル [6.8.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
⑮ ビニル幅木 [6.8.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・普通合板 [G]					
	施工箇所	厚さ (mm)	表板の接合の樹種名の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
16 ゴム床タイル [6.8.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
⑯ カーペット敷き [6.9.3~4][表6.9.1]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
⑰ 合成樹脂塗床 [6.10.2~3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
⑱ フローリング張り [6.11.2~7]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装

20 畳敷き [6.12.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装
⑳ せっこうボード その他のボード張り [6.13.2~3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		
22 壁紙張り [6.14.2~3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装

㉔ モルタル塗り [6.15.3, 6]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装
24 タイル張り [6.16.2~4]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上塗装
25 セルフレベリング材塗り [6.17.2~3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		
26 フリーアクセスフロア [20.2.2]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		
27 可動間仕切 [20.2.3]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		
28 移動間仕切 [20.2.4]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		
29 トイレブース [20.2.5]	ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
	種類	JIS 記号	厚さ (mm)	規格等		

30 視覚障害者用 床タイル	(11.2.2)(19.2.2)								
	施工箇所	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)					
① 階段滑り止め 矩形図1【A-18図】	屋内	塩化ビニル製	・300×300	・7.0					
		磁器質タイル・せっ器質タイル	・300×300	-					
② 手すり 雑詳細図-1【A-28図】	屋外	レジンコンクリート製・コンクリート製	・300×300	-					
		磁器質タイル・せっ器質タイル	・300×300	-					
33 黒板及び ホワイトボード	(20.2.8)								
	種類	寸法(mm)	色彩	形式					
34 表示	(20.2.10)								
	区分	材質	寸法(mm)	厚さ(mm)	取付高さ(mm)	備考			
35 ブラインド	(20.2.12)								
	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラットの幅(mm)	バック・レールの材質	寸法・取付箇所		
36 ロールスクリーン	(20.2.13)								
	材質	操作方法	遮光性	寸法(mm)	取付箇所	備考			
37 カーテン	(20.2.14)								
	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種類、品質、特殊加工等	取付箇所	備考			
③ カーテンレール 矩形図1【A-18図】	(20.2.14)								
	材質	アルミニウム製及びアルミニウム合金の押し出し成形材							
39 ブラインドボックス 及びカーテンボックス	溝型×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示								
	材質	集材材(仕上げ) ・アルミニウム製 押し出し型材(市販品) 表面処理: C-1 ・0-2 (アンパー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー) 皮膜等の種類 ※標準仕様書表14.2.1による ・銅製(仕上げ)							
40 天井点検口	材質					寸法	形式	外枠	内枠
	※アルミニウム製		・450×450	・一般形	・屋内外用	・縁縁タイプ	・縁縁タイプ	-	-

④ 床点検口 1階平面図【A-11図】	材質			寸法	形式	備考	
	アルミニウム製	・450×450	・一般形	・屋内外用	・鍵付き	1階アリーナ	
42 くつふきマット	材質						
	塩化ビニル又はゴム製			ステンレス鋼(SUS304)		備考	
43 流し台ユニット	寸法(mm)			備考			
	材質	W	D	H	-		
44 鋼製書架及び物品棚	種類			規格等			JISによる種類
	鋼製書架		JIS S 1039の規格による		・1種 ・2種 ・3種		
45 屋内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製						
	表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り						
46 洗面カウンター	材質						
	メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集材材) ・人工大理石 奥行き(mm) ・約450 ・約600						
47 防塵垂れ壁	固定式						
	材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考			
48 収納家具	材質、形状、寸法 ※図示						
	合成繊維、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外						
⑦ 塗装 改修工事	① 材料 [7.1.3]						
	② 下地調整 [7.2.2~7]						
③ 錆止め塗料塗り	③ 錆止め塗料塗りの種類 [7.3.2~3]						
	種類	塗料	工程				
49 耐震改修工事	特記仕様書改修(その7)による						
	① アスベスト含有建材の事前調査 [9.1.1]						
⑨ 環境 配慮 改修 工事	② アスベスト含有分析調査 [9.1.1]						
	③ アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]						
50 富土見市 教育委員会教育政策課	課長						
	副課長						
主幹							
主査							
担当							

④ 塗装	塗装の種類		塗装面		工程	
	合成樹脂調合ペイント(SOP)	木部屋外	鉄鋼面	塗替え	新規	-
⑧ 耐震改修工事	特記仕様書改修(その7)による					
	① アスベスト含有建材の事前調査 [9.1.1]					
⑨ 環境 配慮 改修 工事	② アスベスト含有分析調査 [9.1.1]					
	③ アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]					
測定時期、場所及び測定点 [9.1.1]						
測定方法						
測定5のみ ※パーティクルカウンタ、粉じん相対温度計(デジタル粉じん計)、繊維状粒子自動計測器(9744/4747V1-モータ)等、排気粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定						
測定5以外下表による						
測定5のみの測定値		測定3	測定1,4,7,9	測定2,6,8,10	備考	
測定5以外の測定値		測定3	測定1,4,7,9	測定2,6,8,10	備考	
注:『大気汚染防止法に基づく石綿排出等作業に係る規制』に準ずること。						
測定方法						
測定5のみ ※パーティクルカウンタ、粉じん相対温度計(デジタル粉じん計)、繊維状粒子自動計測器(9744/4747V1-モータ)等、排気粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定						
測定5以外下表による						
測定5のみの測定値		測定3	測定1,4,7,9	測定2,6,8,10	備考	
測定5以外の測定値		測定3	測定1,4,7,9	測定2,6,8,10	備考	
⑤ 776.1含有吹付け材の除去(レベル1) [9.1.3]						
除去対象範囲 ※図示 ※『湿潤化』による						
除去方法						
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止						
※密封処理 ※湿潤化 ・セメント固化						
除去したアスベスト含有吹付け材等の処分						
●埋立処分(管理型最終処分場)						
●中間処理(溶融施設)						

5 776.1含有保温材等の 除去(レベル2)	除去方法			※9.1.4(c)による(原形のまま、手ばらしが可能な場合)			[9.1.4]
	除去対象範囲			図示			-
6 776.1含有成形板の 除去(レベル3)	除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止			※密封処理 ※湿潤化 ・セメント固化			[9.1.5]
	除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止			※埋立処分(管理型最終処分場)			-
7 リラクタントリー セラミックファイ バーの処理	除去処理対象物			除去対象範囲			[9.2.1~3]
	除去方法			図示			-
8 断熱アスファルト 防水改修工事	改修特記仕様書3章による			断熱材の種類			[9.3.2~4]
	断熱材の種類			断熱材の厚さ(mm)			-
9 外断熱改修工事	断熱材の種類			断熱材の厚さ(mm)			[9.3.2~4]
	断熱材の種類			断熱材の厚さ(mm)			-
9 ガラス改修工事	複層ガラス [9.4.2]						
	種類	断熱性能		日射熱逡へ性		厚さ	
10 断熱・防露改修工事	フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外						
	断熱材打込み工法						
11 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料						
	屋上緑化経年システム ・適用する ・適用しない						
12 透水性舗装改修工事	適用範囲:歩道						
	既存舗装の除去及び再利用 ※図示						

13	PCB含有シーリング材区分	<p>・路床置換処理 ※図示</p> <p>置換厚さ</p> <p>置換材料の種類、品質※図示</p> <p>・不織布（ジオテキスタイル） 単位面積質量 ・60g/m<sup>2</sup>以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・9.8N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・1.5×10<sup>-7</sup> cm/sec以上</p> <p>試験 砂の粒度試験 ・行う ・行わない 路床土の支持力比（CBR）試験 ・行う（箇所） ・行わない 現場CBR試験 ・行う（箇所） ・行わない 安定土のCBR試験 ・行う ・行わない 路床締固め度の試験 ・行う ・行わない 六価クロム溶出試験 ・行う ・行わない</p> <p>路盤 路盤の構成及び厚さ ・図示 路盤材料</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th></th></tr> <tr><td>砕石</td><td>・クラッシュラン ・粒度調整砕石</td></tr> <tr><td>再生材</td><td>・クラッシュラン <b>G</b> ・粒度調整砕石</td></tr> <tr><td></td><td>・クラッシュラン鉄鋼スラグ <b>G</b> ・粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b> ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b></td></tr> </table> <p>透水性舗装構成及び厚さ ※図示 路盤材料</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>種類</th><th>部位</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr><td>表層</td><td>・改質アスファルトⅠ型</td><td>車路、駐車場</td><td>50</td></tr> <tr><td></td><td>・透水性開粒度アスファルト</td><td>歩行者用通路</td><td>30</td></tr> <tr><td></td><td>・透水性コンクリート</td><td></td><td>70</td></tr> <tr><td></td><td>・透水性インターロッキングブロック</td><td>・車路、駐車場</td><td>80</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・歩行者用通路</td><td>60</td></tr> <tr><td>敷砂層</td><td>・砂</td><td>・車路、駐車場</td><td>・20</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・歩行者用通路</td><td>・30</td></tr> <tr><td>フィルター層</td><td>川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)</td><td></td><td>100</td></tr> </table> <p>アスファルト乳剤（プライムコート）の施工は行わない。</p> <p>・透水性アスファルト舗装 ・ポーラスアスファルト混合物(13) ・開粒度アスファルト混合物(13) [表9.7.6] 配合</p> <table border="1"> <tr><th rowspan="2">ふるいの呼び名</th><th colspan="2">ふるいの通過質量百分率(%)</th></tr> <tr><th>車路、駐車場</th><th>歩行者用通路</th></tr> <tr><td>19mm</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr><td>13.2mm</td><td>90～100</td><td>95～100</td></tr> <tr><td>4.75mm</td><td>11～35</td><td>20～36</td></tr> <tr><td>2.36mm</td><td>10～20</td><td>12～25</td></tr> <tr><td>300μm</td><td>—</td><td>5～13</td></tr> <tr><td>75μm</td><td>3～7</td><td>3～6</td></tr> <tr><td>アスファルト量(%)</td><td>4～6</td><td>3.5～5.5</td></tr> </table> <p>基準値 [表9.7.7]</p> <table border="1"> <tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">基準値</th></tr> <tr><th>・車路、駐車場</th><th>・歩行者用通路</th></tr> <tr><td>最大粒径(mm)</td><td>13</td><td></td></tr> <tr><td>安定度(kN)</td><td>3.43以上</td><td>3.0以上</td></tr> <tr><td>フロー値(1/100cm)</td><td>—</td><td>20～40</td></tr> <tr><td>空隙率(%)</td><td>20以上</td><td>12以上</td></tr> <tr><td>動的安定度(回/mm)</td><td>3,000以上</td><td>—</td></tr> <tr><td>透水係数(cm/s)</td><td></td><td>1×10<sup>-2</sup>以上</td></tr> </table> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>・不織布（ジオテキスタイル） 敷設位置 ※フィルター層と路床の間に敷設 ・図示</p> <p>舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>採取する部位・箇所数</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・PCB含有シーリング 分析調査（第一次判定）</td><td>部位 ・図示 箇所数： 箇所</td><td></td></tr> <tr><td>・PCB含有シーリング 分析調査（第二次判定）</td><td>部位 ・図示 箇所数： 箇所</td><td></td></tr> </table> <p>詳細は監督員との協議による</p>	種別		砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石	再生材	・クラッシュラン <b>G</b> ・粒度調整砕石		・クラッシュラン鉄鋼スラグ <b>G</b> ・粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b> ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b>	区分	種類	部位	厚さ(mm)	表層	・改質アスファルトⅠ型	車路、駐車場	50		・透水性開粒度アスファルト	歩行者用通路	30		・透水性コンクリート		70		・透水性インターロッキングブロック	・車路、駐車場	80			・歩行者用通路	60	敷砂層	・砂	・車路、駐車場	・20			・歩行者用通路	・30	フィルター層	川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)		100	ふるいの呼び名	ふるいの通過質量百分率(%)		車路、駐車場	歩行者用通路	19mm	100	100	13.2mm	90～100	95～100	4.75mm	11～35	20～36	2.36mm	10～20	12～25	300μm	—	5～13	75μm	3～7	3～6	アスファルト量(%)	4～6	3.5～5.5	項目	基準値		・車路、駐車場	・歩行者用通路	最大粒径(mm)	13		安定度(kN)	3.43以上	3.0以上	フロー値(1/100cm)	—	20～40	空隙率(%)	20以上	12以上	動的安定度(回/mm)	3,000以上	—	透水係数(cm/s)		1×10 <sup>-2</sup> 以上	種類	採取する部位・箇所数	備考	・PCB含有シーリング 分析調査（第一次判定）	部位 ・図示 箇所数： 箇所		・PCB含有シーリング 分析調査（第二次判定）	部位 ・図示 箇所数： 箇所		14	舗装版切断時に発生する濁水の処理	<p>(濁水の処理) 1) 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 種類及び処理量 ・図示による 処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず） ・中間処理後、最終処分場又はセメント工場に搬入（処理に焼却含む） 2) 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>(共通事項) 1) 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2) 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3) 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4) 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。</p> <p>(提出書類等) 1) 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2) 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。</p> <p>(その他) 1) 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。 2) 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 3) 疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。</p>
		種別																																																																																																									
砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石																																																																																																										
再生材	・クラッシュラン <b>G</b> ・粒度調整砕石																																																																																																										
	・クラッシュラン鉄鋼スラグ <b>G</b> ・粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b> ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ <b>G</b>																																																																																																										
区分	種類	部位	厚さ(mm)																																																																																																								
表層	・改質アスファルトⅠ型	車路、駐車場	50																																																																																																								
	・透水性開粒度アスファルト	歩行者用通路	30																																																																																																								
	・透水性コンクリート		70																																																																																																								
	・透水性インターロッキングブロック	・車路、駐車場	80																																																																																																								
		・歩行者用通路	60																																																																																																								
敷砂層	・砂	・車路、駐車場	・20																																																																																																								
		・歩行者用通路	・30																																																																																																								
フィルター層	川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)		100																																																																																																								
ふるいの呼び名	ふるいの通過質量百分率(%)																																																																																																										
	車路、駐車場	歩行者用通路																																																																																																									
19mm	100	100																																																																																																									
13.2mm	90～100	95～100																																																																																																									
4.75mm	11～35	20～36																																																																																																									
2.36mm	10～20	12～25																																																																																																									
300μm	—	5～13																																																																																																									
75μm	3～7	3～6																																																																																																									
アスファルト量(%)	4～6	3.5～5.5																																																																																																									
項目	基準値																																																																																																										
	・車路、駐車場	・歩行者用通路																																																																																																									
最大粒径(mm)	13																																																																																																										
安定度(kN)	3.43以上	3.0以上																																																																																																									
フロー値(1/100cm)	—	20～40																																																																																																									
空隙率(%)	20以上	12以上																																																																																																									
動的安定度(回/mm)	3,000以上	—																																																																																																									
透水係数(cm/s)		1×10 <sup>-2</sup> 以上																																																																																																									
種類	採取する部位・箇所数	備考																																																																																																									
・PCB含有シーリング 分析調査（第一次判定）	部位 ・図示 箇所数： 箇所																																																																																																										
・PCB含有シーリング 分析調査（第二次判定）	部位 ・図示 箇所数： 箇所																																																																																																										

15	ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の室内濃度の測定	<p>測定する ・測定しない 測定する場合は以下による</p> <p>① 測定室 ・監督員の指定する室（アリーナ、放送室） ・図示： ② 測定時期 ※工事着手前及び完了後 ③ 検査項目、検査方法及び判定基準 1) 検査項目は、以下ア）～カ）の6品目とする。 ア）ホルムアルデヒド イ）トルエン ウ）キシレン エ）エチルベンゼン オ）ステレン カ）パラジクロロベンゼン 2) 検査方法 ①検体の採取方法は吸引方式(アクティブ法)または拡散方式(パッシブ法)による。 ②ホルムアルデヒドについては以下のいずれかの方法による。 ・ジニトロフェニルヒドrazilン誘導体固相吸着/溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法(以下HPLC)により行うものとする。 ・パッシブ採取機器により採取し、HPLCまたはガスクロマトグラフ法(以下GC)あるいはAHMT-吸光度法(以下AHMT-Ab)のうち採取機器に適合した分析法による。 ③トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン及びパラジクロロベンゼンについては、以下のいずれかの方法による。 ・固相吸着/溶媒抽出法、固相吸着/加熱脱着法、容器採取法の3種のうちのいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ/質量分析法(以下GC/MS)により行うものとする。 ・パッシブ採取機器により採取しGCまたはGC/MSのうち採取機器に適合した分析法による。 3) 判定基準 厚生労働省が定める指針値以下とする。(量単位の換算は25℃) ア)ホルムアルデヒドは、100μg/m<sup>3</sup>(0.08ppm)以下であること。 イ)トルエンは、260μg/m<sup>3</sup>(0.07ppm)以下であること。 ウ)キシレンは、870μg/m<sup>3</sup>(0.20ppm)以下であること。 エ)エチルベンゼンは、3,800μg/m<sup>3</sup>(0.88ppm)以下であること。 オ)ステレンは、220μg/m<sup>3</sup>(0.05ppm)以下であること。 カ)パラジクロロベンゼンは、240μg/m<sup>3</sup>(0.04ppm)以下であること。</p> <p>④ 採取及び分析 採取及び分析する者は、法令に基づき空气中の物質の濃度に係る証明を行う者とする。</p> <p>⑤ 報告書 報告書は、監督員に2部提出するものとする。</p>	16	鉄筋工事 雑詳細図-1【A-28図】	<p>① 鉄筋</p> <table border="1"> <tr><th>鉄筋の種類</th><th>(5.2.1)(表5.2.1)</th></tr> <tr><td>種類の記号</td><td>呼び径(mm)</td></tr> <tr><td>・SD295A</td><td>※D16以下</td></tr> <tr><td>・SD345</td><td>※D19以上</td></tr> <tr><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・</td><td></td></tr> </table> <p>形状等 (5.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>種類の記号</th><th>網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)</th><th>使用部位</th></tr> <tr><td>○溶接金網</td><td></td><td>100角×6</td><td>外部ｽｰﾌﾞ、渡り廊下</td></tr> <tr><td>・鉄筋格子</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>3 鉄筋の継手 (5.3.4)(5.5.2)(5.5.3)</p> <table border="1"> <tr><th>継手方法等</th><th>部位</th><th>継手方法</th><th>呼び径(mm)</th></tr> <tr><td>・柱、梁の主筋</td><td></td><td>・ガス圧接 ・機械式継手</td><td>※D19以上</td></tr> <tr><td>耐力壁の鉄筋</td><td></td><td>・重ね継手</td><td></td></tr> <tr><td>基礎、前圧スラブ、土壁</td><td></td><td>・ガス圧接 ・重ね継手</td><td></td></tr> <tr><td>その他の鉄筋( )</td><td></td><td>・重ね継手</td><td></td></tr> </table> <p>重ね継手の長さ (5.3.4) ※図示による( )</p> <p>継手位置図(カットオフ鉄筋の長さ) (5.3.4) ・図示による( )</p> <p>基礎梁主筋の継手位置図 ・図示による( )</p> <p>鉄筋の定着長さ (5.3.4) ・図示による( )</p> <p>⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) (5.3.5)</p> <p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ○図示による( 60mm )</p> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・無し ・有り 適用箇所( ) 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する</p> <p>耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し ・有り 適用箇所( ) ・最小かぶり厚さに加える厚さ( )mm</p> <p>⑥ 機械式継手 (5.3.5)</p> <p>鉄筋相互のあき(機械式継手及び溶接継手を除く) 使用箇所 ・図示による( )</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 ・A級</p> <p>機械式継手の種類及び工法( ) (5.5.2)</p> <p>鉄筋相互のあき (5.3.5) ・図示による( )</p> <p>品質の確認方法 (5.5.2) ・図示による( )</p> <p>不良となった継手の修正方法等 (5.5.2) ・図示による( )</p>	鉄筋の種類	(5.2.1)(表5.2.1)	種類の記号	呼び径(mm)	・SD295A	※D16以下	・SD345	※D19以上	・		・		種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位	○溶接金網		100角×6	外部ｽｰﾌﾞ、渡り廊下	・鉄筋格子				継手方法等	部位	継手方法	呼び径(mm)	・柱、梁の主筋		・ガス圧接 ・機械式継手	※D19以上	耐力壁の鉄筋		・重ね継手		基礎、前圧スラブ、土壁		・ガス圧接 ・重ね継手		その他の鉄筋( )		・重ね継手	
		鉄筋の種類			(5.2.1)(表5.2.1)																																												
種類の記号	呼び径(mm)																																																
・SD295A	※D16以下																																																
・SD345	※D19以上																																																
・																																																	
・																																																	
種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位																																														
○溶接金網		100角×6	外部ｽｰﾌﾞ、渡り廊下																																														
・鉄筋格子																																																	
継手方法等	部位	継手方法	呼び径(mm)																																														
・柱、梁の主筋		・ガス圧接 ・機械式継手	※D19以上																																														
耐力壁の鉄筋		・重ね継手																																															
基礎、前圧スラブ、土壁		・ガス圧接 ・重ね継手																																															
その他の鉄筋( )		・重ね継手																																															

7	溶接継手	<p>使用箇所 ・図示による( )</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 (5.5.3) ・A級</p> <p>鉄筋相互のあき (5.3.5) ・図示による( )</p> <p>継手の工法 (5.5.3) ・図示による( )</p> <p>品質の確認方法 (5.5.3) ・図示による( ) ・標準仕様書1.2.2(b)施工計画書の品質計画による</p> <p>不良となった継手の修正方法等 (5.5.3) ・図示による( ) ・標準仕様書1.2.2(b)施工計画書の品質計画による</p> <p>溶接技術者 ・標準仕様書5.5.3(f)による ・JIS Z 3882(鉄筋の適合させ溶接技術検定における試験方法及び判定基準)による技量を有する者</p> <p>各部配筋 (5.3.7) ・図示による( )</p> <p>帯筋 ・図示による( )</p> <p>壁開口部の補強 一般壁 ・図示による( ) 耐力壁 ・図示による( )</p> <p>梁貫通孔の補強 補強形式 ・図示による( ) 梁貫通孔径(各部記号含む)及び配筋識別リスト ・図示による( )</p> <p>柱主筋の柱頭部定着 ・図示による( )</p> <p>9 圧接完了後の試験 (5.4.9)</p> <p>外観試験 ※行う(全数)</p> <p>採取試験 (5.4.9)(5.4.10) 超音波探傷試験 試験ロット：1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。 試験の箇所数：1ロットに対して30箇所とし、ロットから無作為に抜き取る。</p> <p>引抜試験 試験ロット：1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。なお、200箇所を超えるときは200箇所とする。 試験の箇所数：1ロットに対して(※3本・5本)とする。</p>	11	コンクリート工事	<p>① コンクリートの種類及び強度 (6.2.1～6.2.4)</p> <table border="1"> <tr><th>設計基準強度(N/mm<sup>2</sup>)</th><th>気乾単位容積質量(t/m<sup>3</sup>)</th><th>スランプ</th><th>適用箇所</th></tr> <tr><td>○24</td><td>2.3程度</td><td>・15又は18 ・18</td><td></td></tr> <tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>② コンクリートの種別 (6.2.1) 種別 ※I類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) ・II類(JIS A 5308に適合したコンクリート)</p> <p>③ セメント (6.3.1) 種類 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 使用部位(※下記以外全て) ・普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352 J/g 以下、かつ28日目で402 J/g 以下のものとする</p> <p>・高炉セメントB種 <b>G</b> 使用部位(・1Fより下部(立ち上がり部含む) )</p> <p>・フライアッシュセメントB種 <b>G</b> 使用部位( )</p> <p>④ 骨材 (6.3.1) アルカリシリカ反応性による区分 ※A ・ B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m 以下)</p> <p>5 混和材料 (6.3.1) ・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書 6.3.1(d)(i)による</p> <p>・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書 6.3.1(d)(ii)による</p> <p>6 無鉄コンクリート (6.14.1) 設計基準強度 ※18(N/mm )</p> <p>スランプ (6.14.1) ※15cm又は18cm</p> <p>セメントの種類 (6.3.1) ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種 <b>G</b> ・フライアッシュセメントB種 <b>G</b></p> <p>適用箇所 (6.2.1)(6.14.1) ※標準仕様書6.14.1(e)による箇所 ・図示による( )</p> <p>⑦ ひび割れ誘発目地、打継目地 (6.6.3)(6.8.2)(9.7.3) 目地寸法 ・標準仕様書9.7.3による</p> <p>間隔・位置・形状 (6.8.2) ・図示による( ) ※ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、躯体外側の打ち増し厚さで処理する</p> <p>⑧ コンクリートの仕上り (6.2.5)(6.8.3)</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>適用箇所</th></tr> <tr><td>・A種</td><td>※図示による( )</td></tr> <tr><td>・B種</td><td>※図示による( )</td></tr> <tr><td>・C種</td><td>※図示による( )</td></tr> </table>	設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )	気乾単位容積質量(t/m <sup>3</sup> )	スランプ	適用箇所	○24	2.3程度	・15又は18 ・18		・				・				・				・				種別	適用箇所	・A種	※図示による( )	・B種	※図示による( )	・C種	※図示による( )
		設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )			気乾単位容積質量(t/m <sup>3</sup> )	スランプ	適用箇所																														
○24	2.3程度	・15又は18 ・18																																			
・																																					
・																																					
・																																					
・																																					
種別	適用箇所																																				
・A種	※図示による( )																																				
・B種	※図示による( )																																				
・C種	※図示による( )																																				

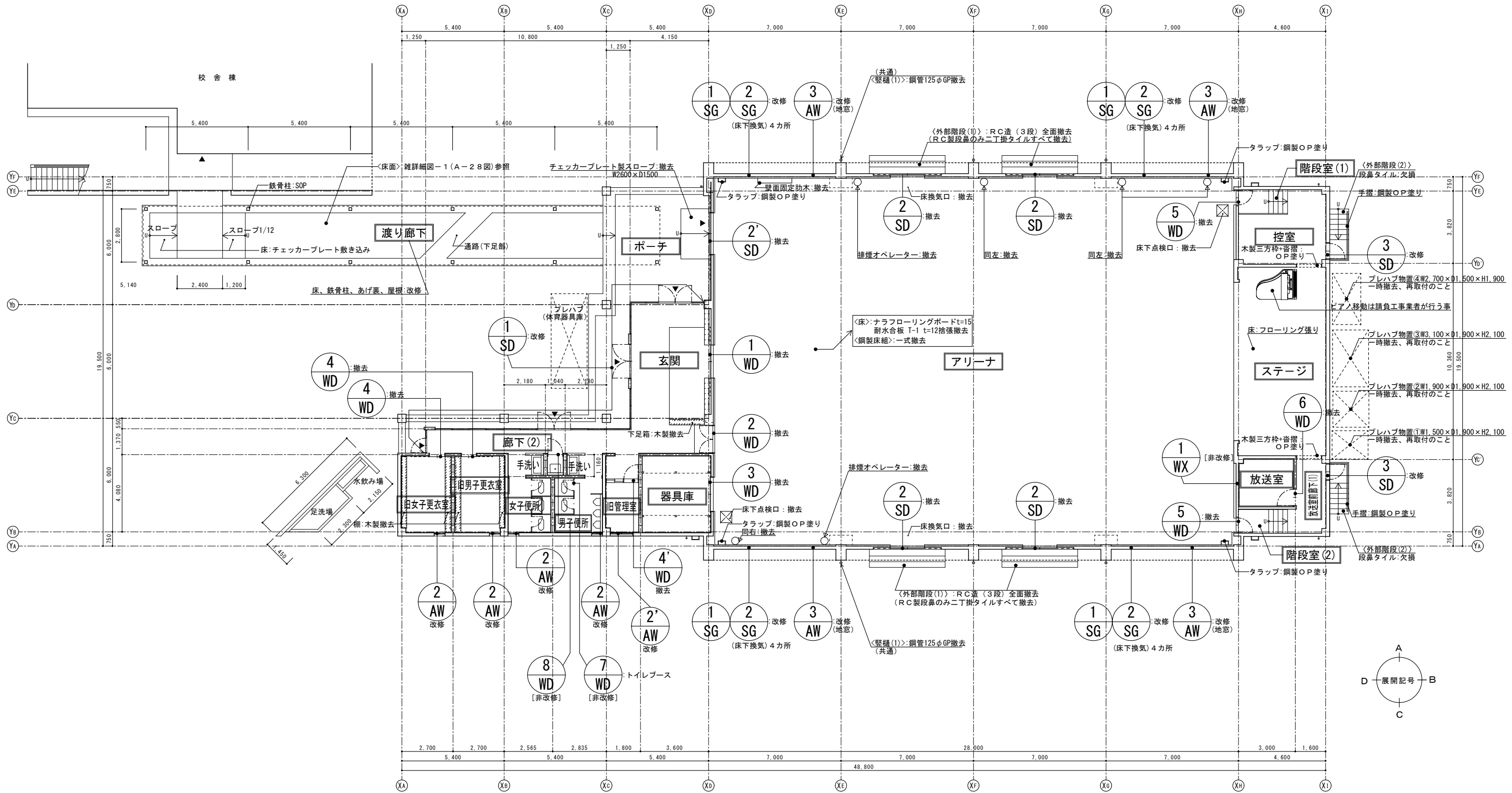
9	打増し厚さ(打放し仕上げ部)	<p>打増し厚さ (6.8.2) ・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・20mm</p> <p>・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm</p> <p>・外壁タイル後張り面の打増し処理 ・20mm</p> <p>打増し範囲 ・図示による( )</p> <p>⑩ 型枠 (6.8.3) せき板の材料及び厚さ ・合板(※12mm ) <b>G</b>(但し、グリーン購入基本方針における「合板型枠」の備考3の表示のある合板型枠を用いる場合に限り) ※コンクリート打設時の充填性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。</p> <p>・断熱材を兼用した型枠の使用 (6.8.3)</p> <p>・MCR工法用シートの使用 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ・図示による( )</p> <p>スリーブの材種 (6.8.3) ※標準仕様書6.8.3(i)(2)(i)から(iv)による</p> <p>11 コンクリート強度の構造体強度補正 (6.3.2) ※補正值 S=3(月日～月日、月日～月日) S=6(月日～月日)</p> <p>12 コンクリートの単位水量測定 ・行わない ・行う</p> <p>実施要領 (1)単位水量の測定は、150m<sup>2</sup>に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(2)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工す。 1)測定した単位水量が、計画調合書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m<sup>3</sup>の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m<sup>3</sup>の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打設する。その後、設計値±15kg/m<sup>3</sup>以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m<sup>3</sup>を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m<sup>3</sup>以内であることを確認する。更に、設計値±15kg/m<sup>3</sup>以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を書面(計画調合書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、エアメータ法又は測定法による。また、静電気試験機は該当コンクリート製造所以外の機</p>	13	軽量コンクリート	<p>種類 (6.10.1)(表6.10.1) ・1種 ・2種</p>
		<p>課長</p> <p>副課長</p> <p>主幹</p> <p>主査</p> <p>担当</p> <p>日付 2017.3.20</p> <p>工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事</p> <p>図面No. A-08</p> <p>縮尺 No Scale</p> <p>図面名称 特記仕様書(改修その6)</p> <p>17049</p>			

【外部仕上表】

Table with columns for '部位' (Location) and '現況' (Current Status) / '改修後' (After Renovation). Rows include: 屋根 (Metal Roof), 陸屋根 (Flat Roof), 外壁 (Exterior Wall), 軒天 (Coffered Ceiling), 縦樋 (Vertical Gutter), 建具 (Furniture), 外部階段 (External Stairs), ポーチ (Porch), 渡り廊下 (Walkway), 外巾木 (Exterior Siding), and その他 (Others).

【内部仕上表】

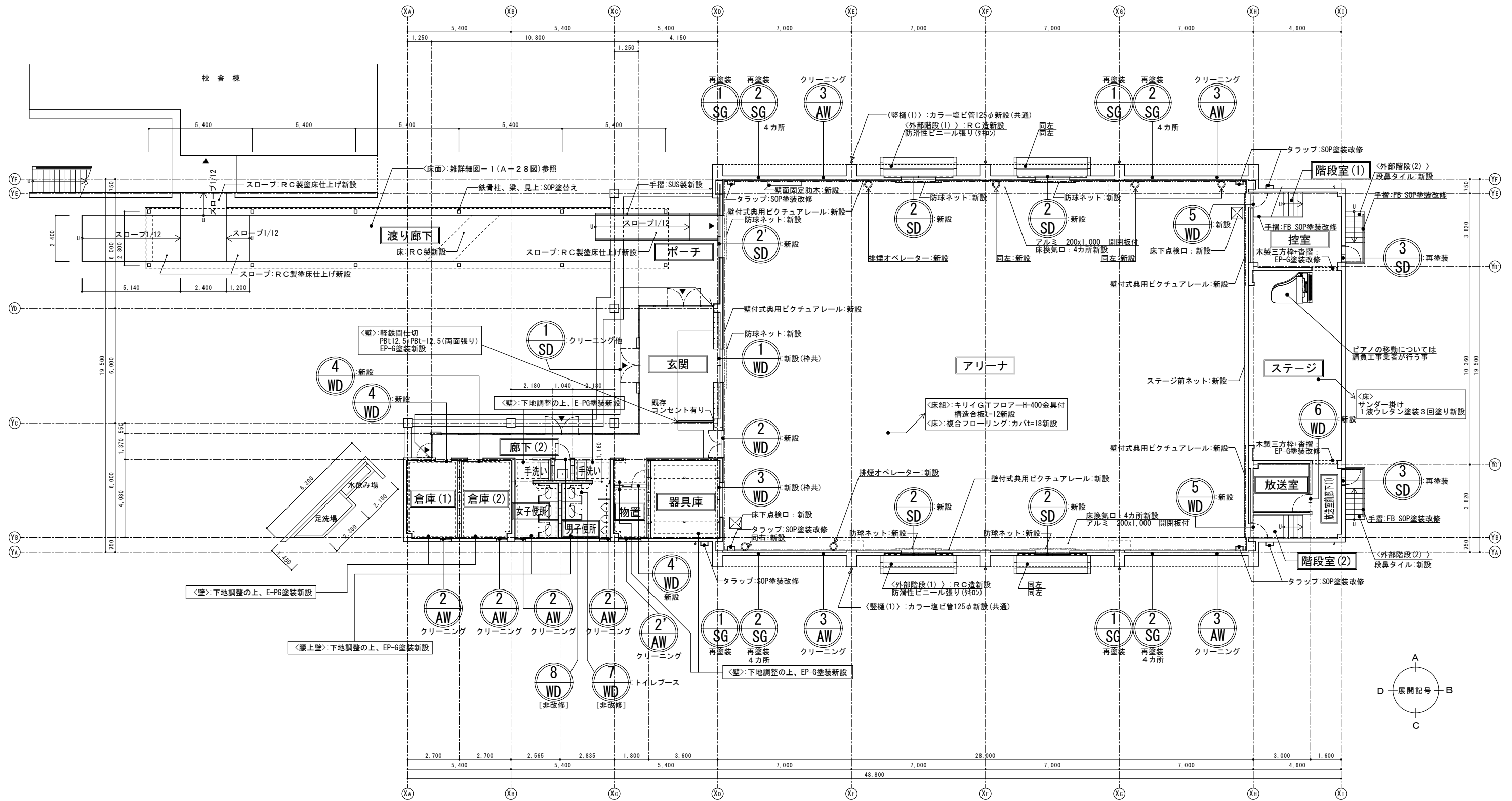
Large table with columns for '階' (Floor), '室名' (Room Name), '床' (Floor), '巾木' (Skirting Board), '壁' (Wall), '天井' (Ceiling), and '備考' (Remarks). Rows include: 1階 (1st Floor) with rooms like アリーナ (Arena), ギャラリー (Gallery), ステージ (Stage), ステージ下台車入 (Stage Undercarriage), 控室放送室前廊下 (Control Room/Broadcast Room Front Corridor), 器具庫 (Equipment Room), 放送室 (Broadcast Room), 階段 (Stairs), 玄関廊下 (Entrance Corridor), 旧管理室物置 (Old Management Room Storage), 男子便所女子便所 (Men's/Women's Restrooms), 旧更衣室倉庫 (Old Changing Room Warehouse), and 階 (Floor) summary row.



1階平面図 (現況) 1/100

(現況)

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (第) 6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成30年度	図面番号 A-10
											図面名称 1階平面図 (現況)	工事場所 富士見市大字上南畑1280番地



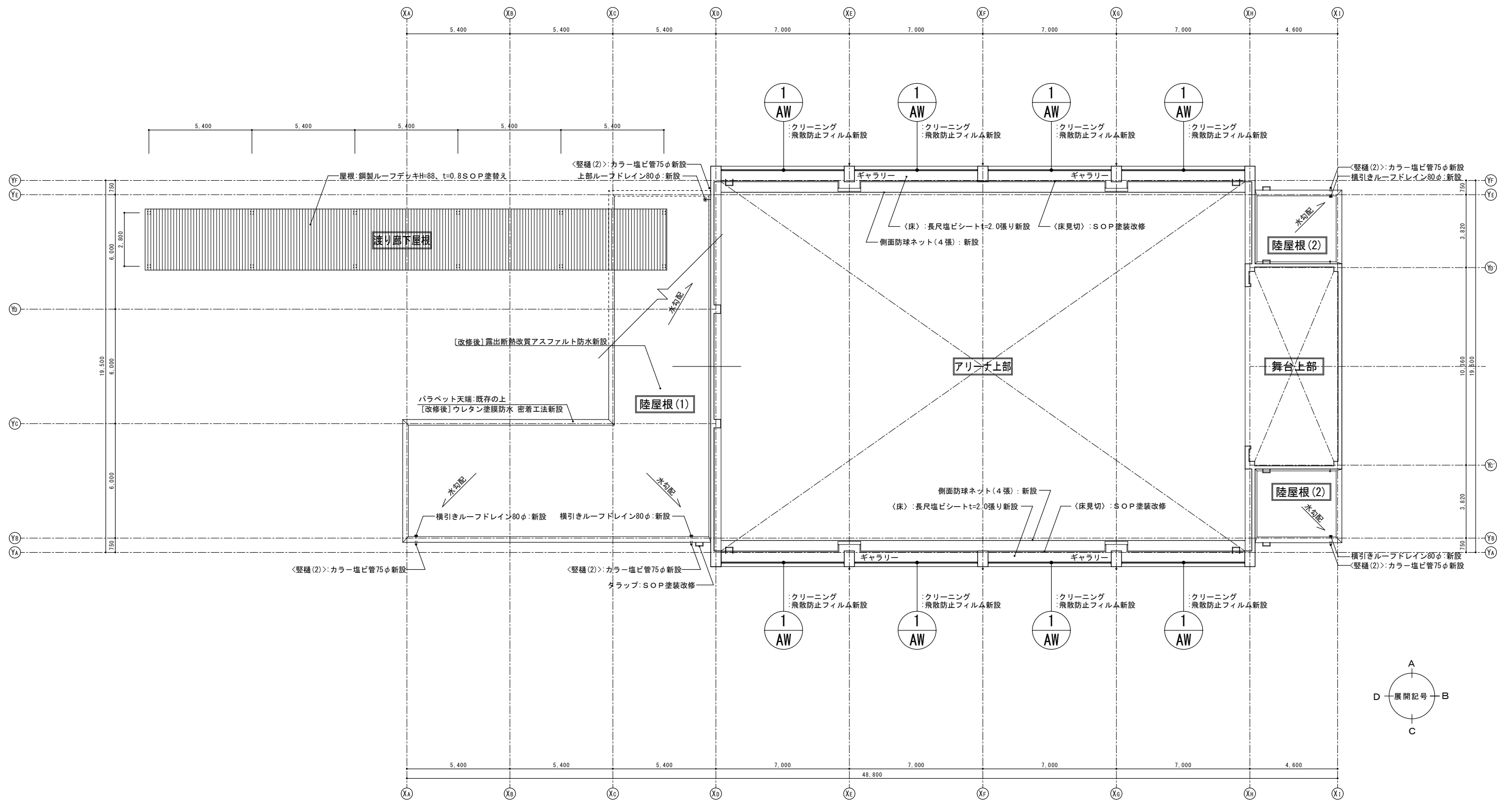
1階平面図 1/100 [改修後]

[改修後]

富士見教育委員会教育政策課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(第)56029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成30年度	図面番号 A-11
											図面名称 1階平面図 [改修後]	工事場所 富士見市大字上南畑1280番地
2018.												





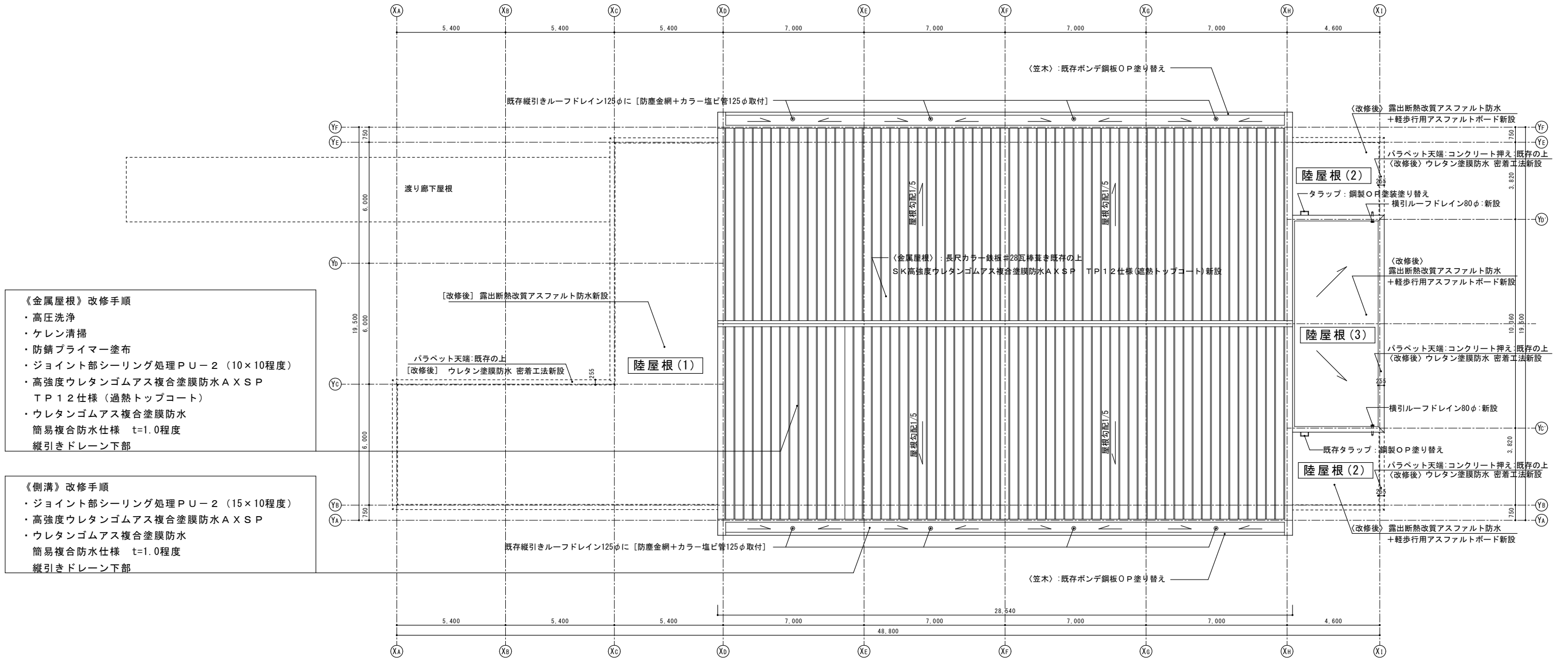


2階平面図 [改修後] 1/100

[改修後]

富士見市教育委員会教育政策課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成30年度	図面番号 A-13
										図面名称 2階平面図 [改修後]	工事場所 富士見市大字上南畑1280番地	縮尺 1/100

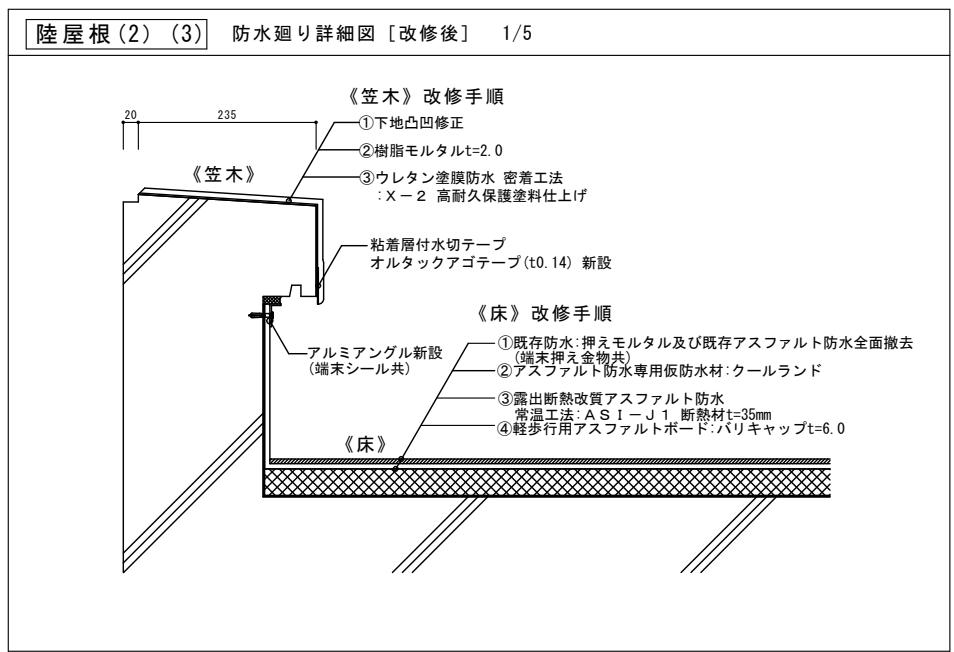
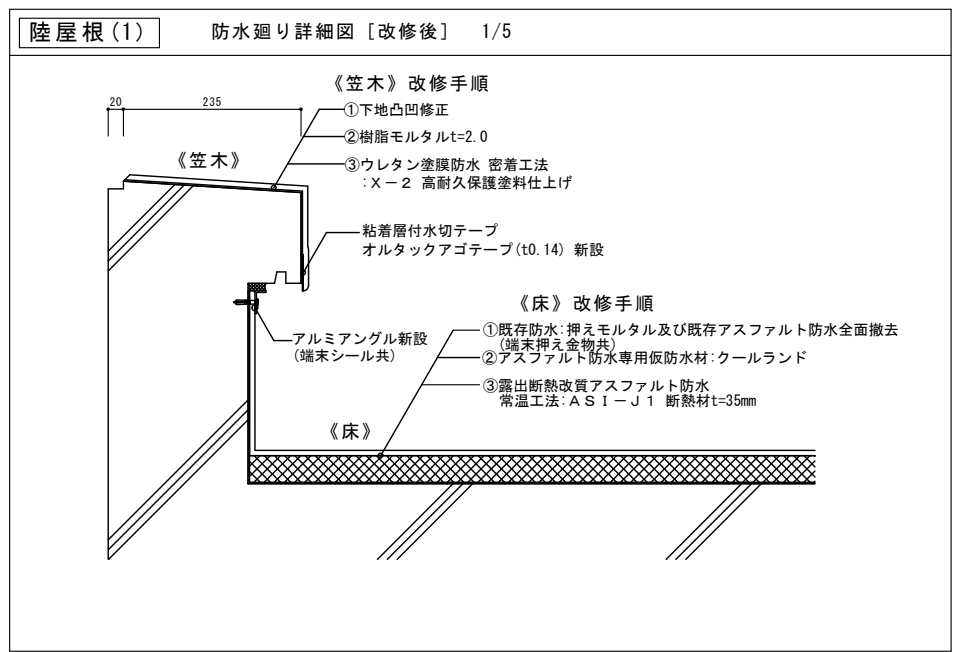




- 《金属屋根》改修手順
- ・高圧洗浄
  - ・ケレン清掃
  - ・防錆プライマー塗布
  - ・ジョイント部シーリング処理PU-2 (10×10程度)
  - ・高強度ウレタンゴムアス複合塗膜防水AXSP TP12仕様 (過熱トップコート)
  - ・ウレタンゴムアス複合塗膜防水 簡易複合防水仕様 t=1.0程度 縦引きドレイン下部

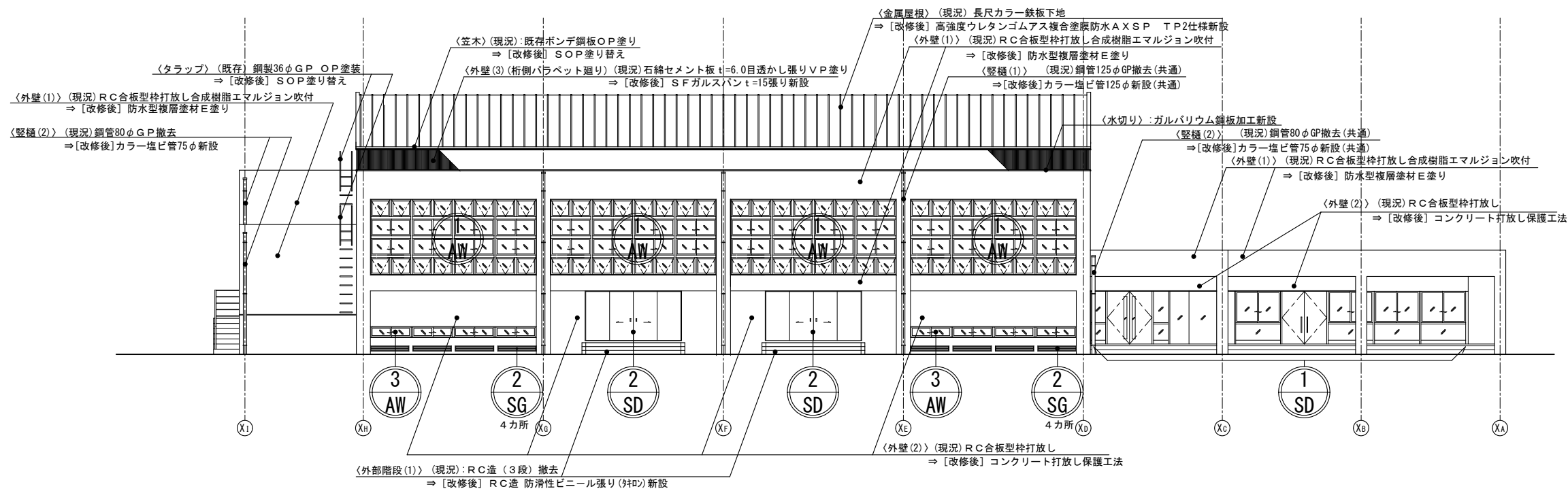
- 《側溝》改修手順
- ・ジョイント部シーリング処理PU-2 (15×10程度)
  - ・高強度ウレタンゴムアス複合塗膜防水AXSP
  - ・ウレタンゴムアス複合塗膜防水 簡易複合防水仕様 t=1.0程度 縦引きドレイン下部

屋根伏図 [改修後] 1:100

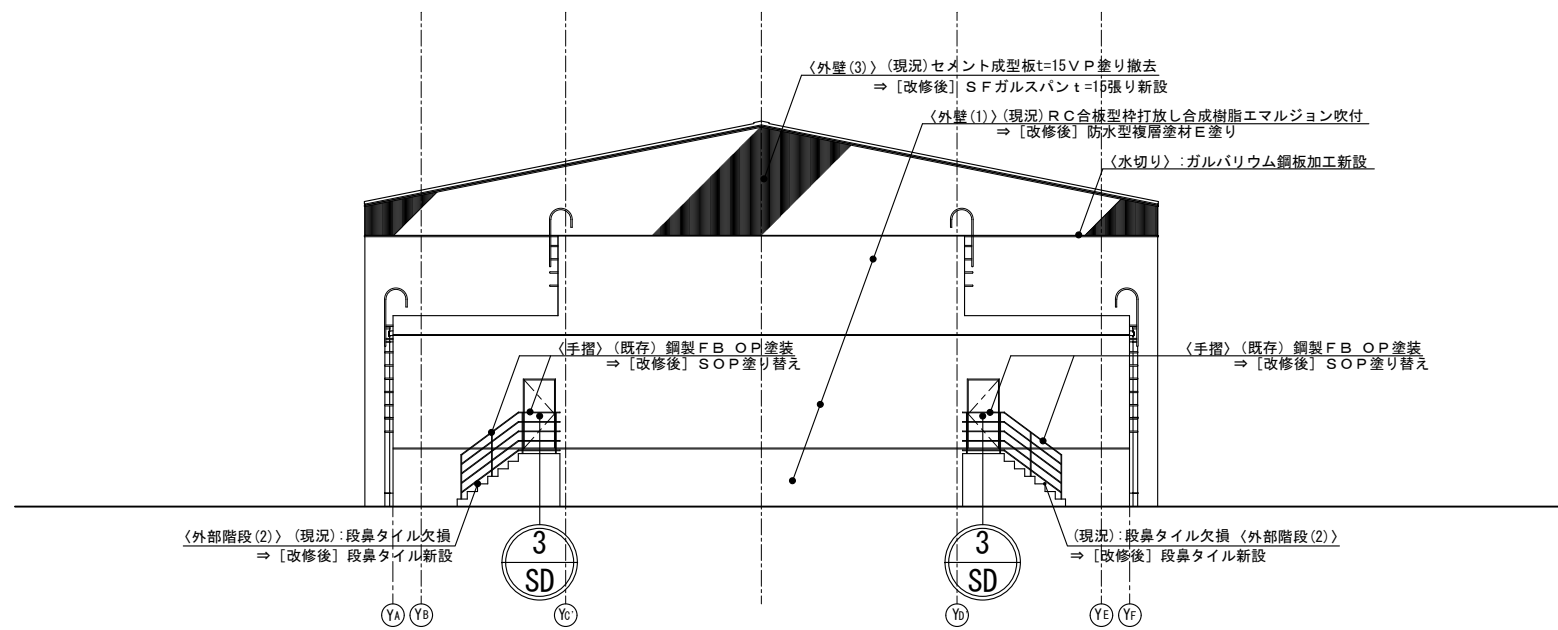


[改修後]

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	図面番号 A-15
											図面名称 屋根伏図 (金属屋根、陸屋根) [改修後]



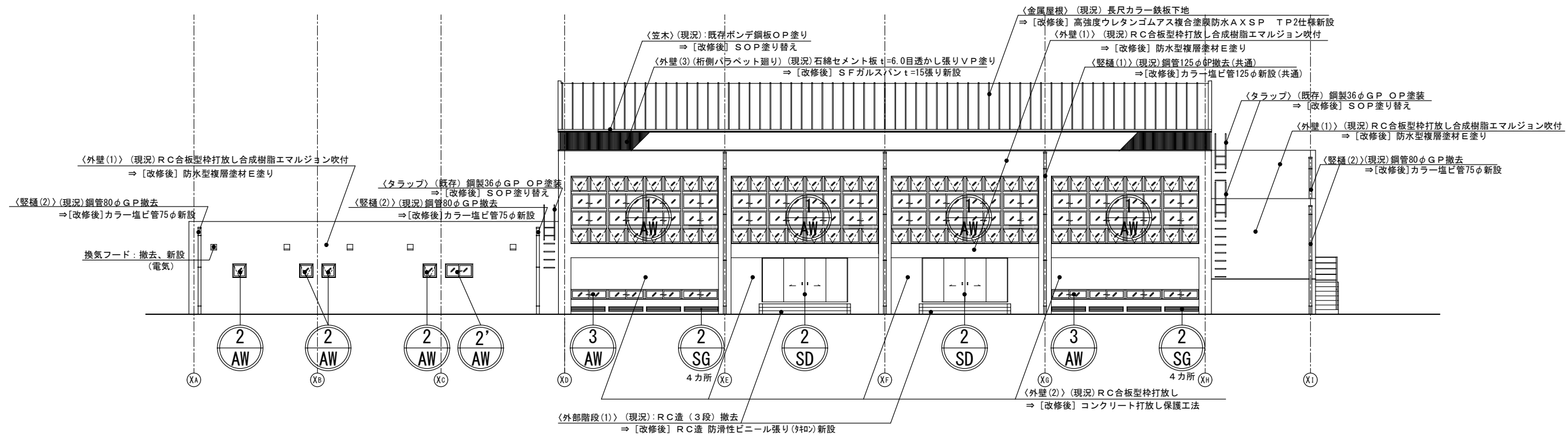
北側立面図 1/100 (現況・[改修後])



東側立面図 1/100 (現況・[改修後])

(現況) [改修後]

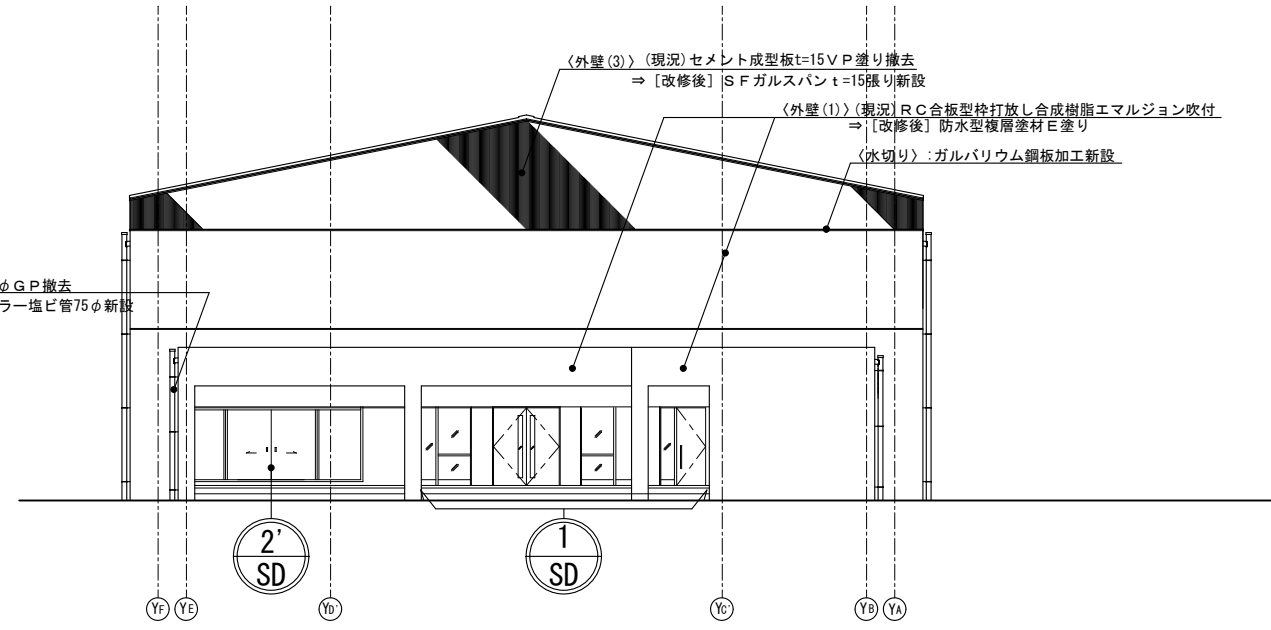
富士見市総合政策部管理課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB OPTIAN	DRIFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事 図面名称 北・東立面図 (現況・[改修後])	施工年度 平成28年度	図面番号 A-16
												工事場所 富士見市大字上南畑1280番地
2017.												



南側立面図 1/100 (現況・[改修後])

市立南畑小学校

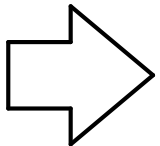
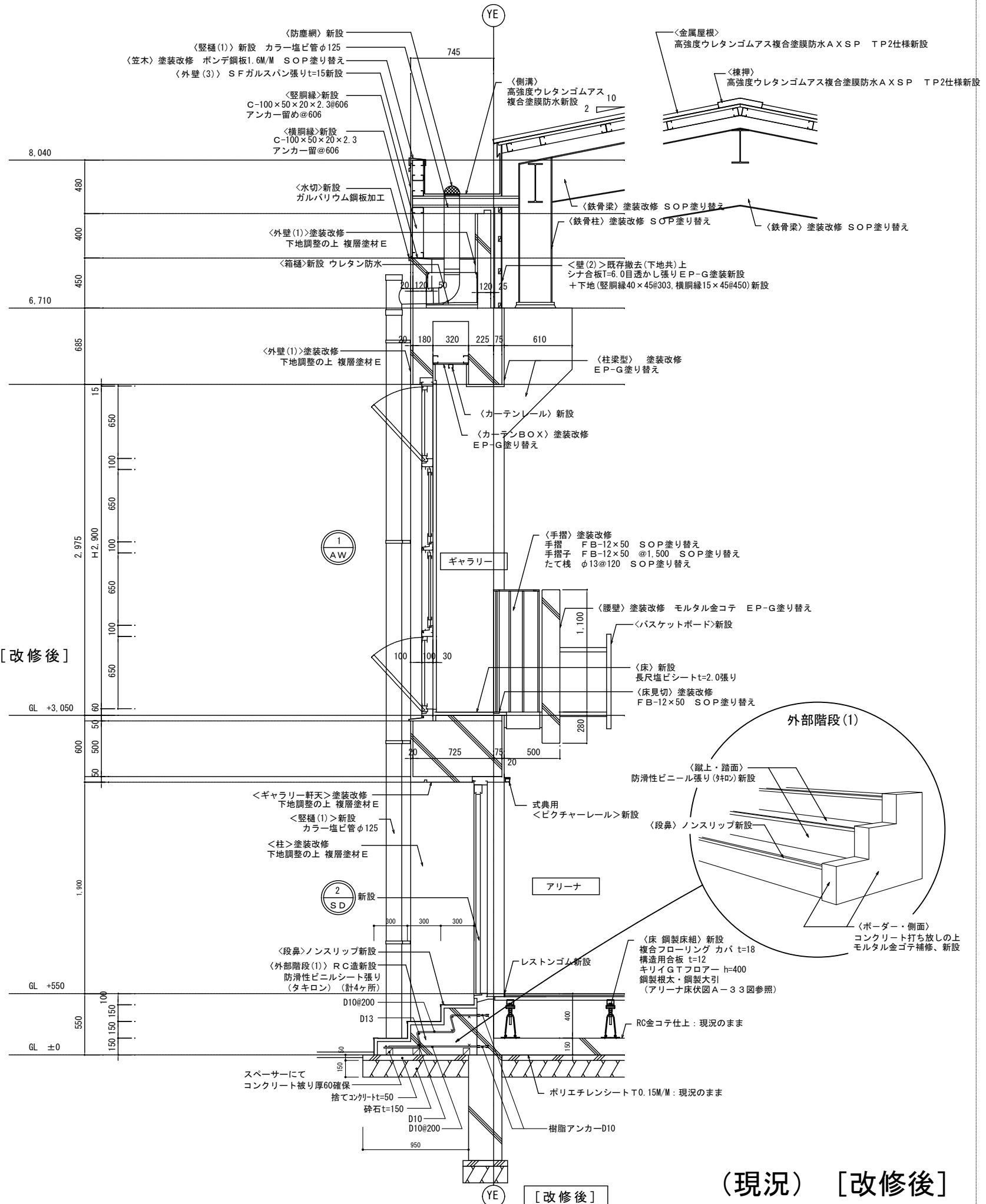
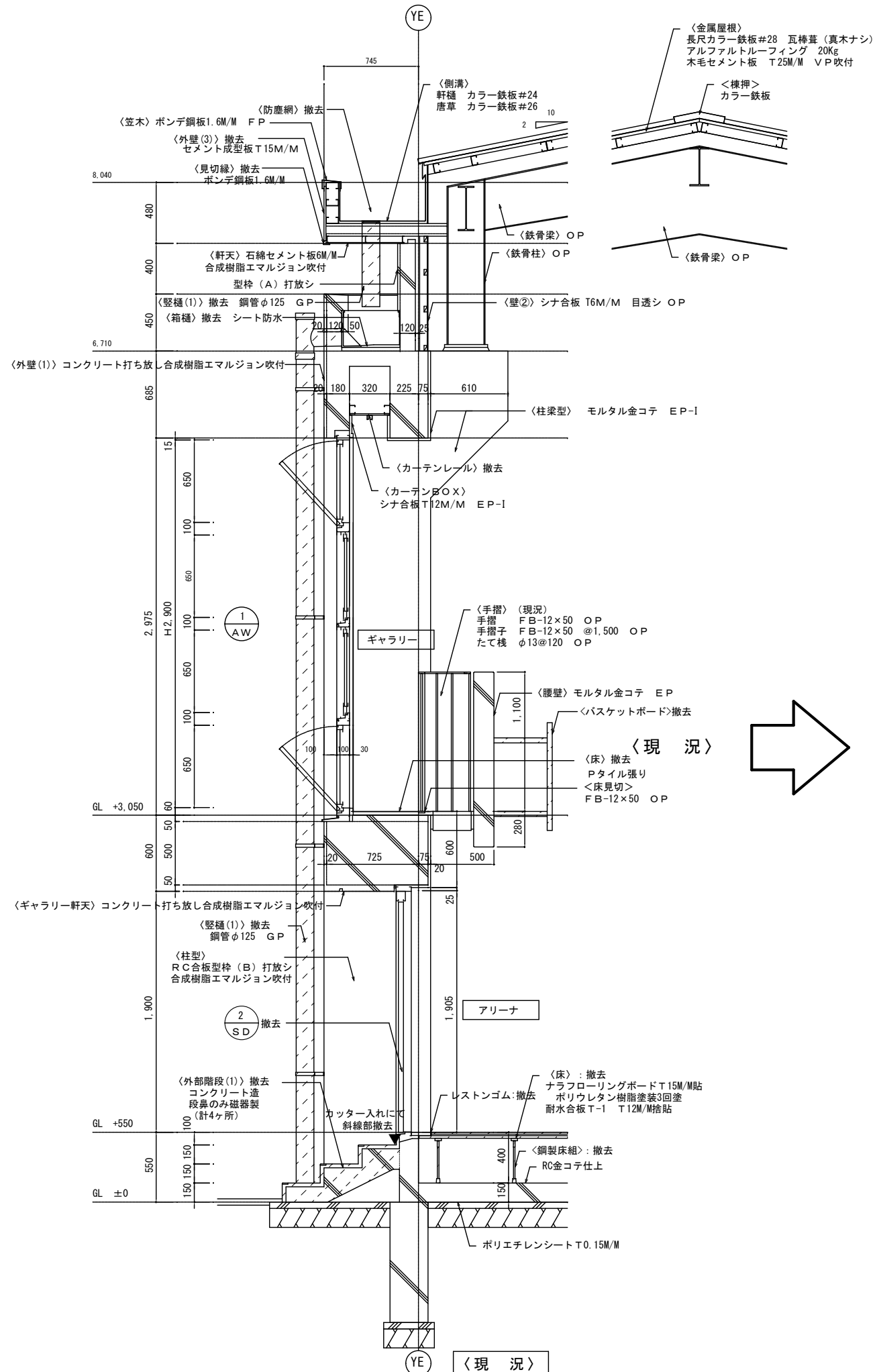
名称	鉄筋露出														クラック	浮き
	10×10	10×30	10×40	20×30	100×100	100×200	100×300	100×400	100×500	100×600	100×800	100×1000	100×2000	500×600		
部位	(箇所)														(m)	(㎡)
北面	0	0	0	0	7	3	2	0	1	0	0	6	0	1	6.5	0
南面	1	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.7	0
西面	0	0	0	0	20	3	5	1	0	2	0	0	0	0	55.2	0
東面	0	2	1	1	17	1	11	0	0	2	8	0	1	0	61.5	0.002
小合計	1	6	1	1	46	7	18	1	1	4	8	6	1	1	127.9	0.002
総合調査数値	1	6	1	1	46	7	18	1	1	4	8	6	1	1	127.9	0.002
係数1.5	3	9	1.5	1.5	69	10.5	27	1.5	1.5	6	12	9	1.5	1.5	191.9	0.003



西側立面図 1/100 (現況・[改修後])

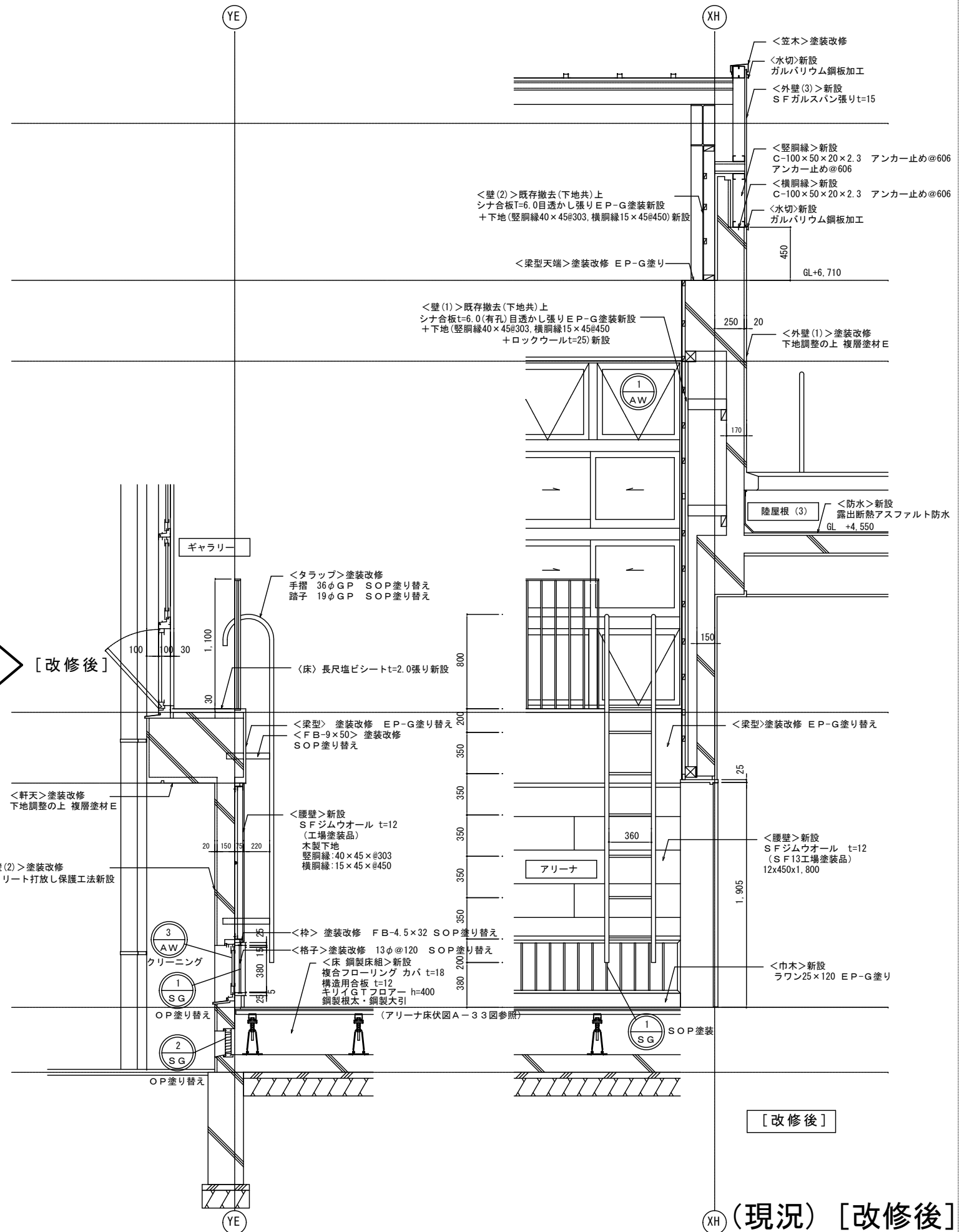
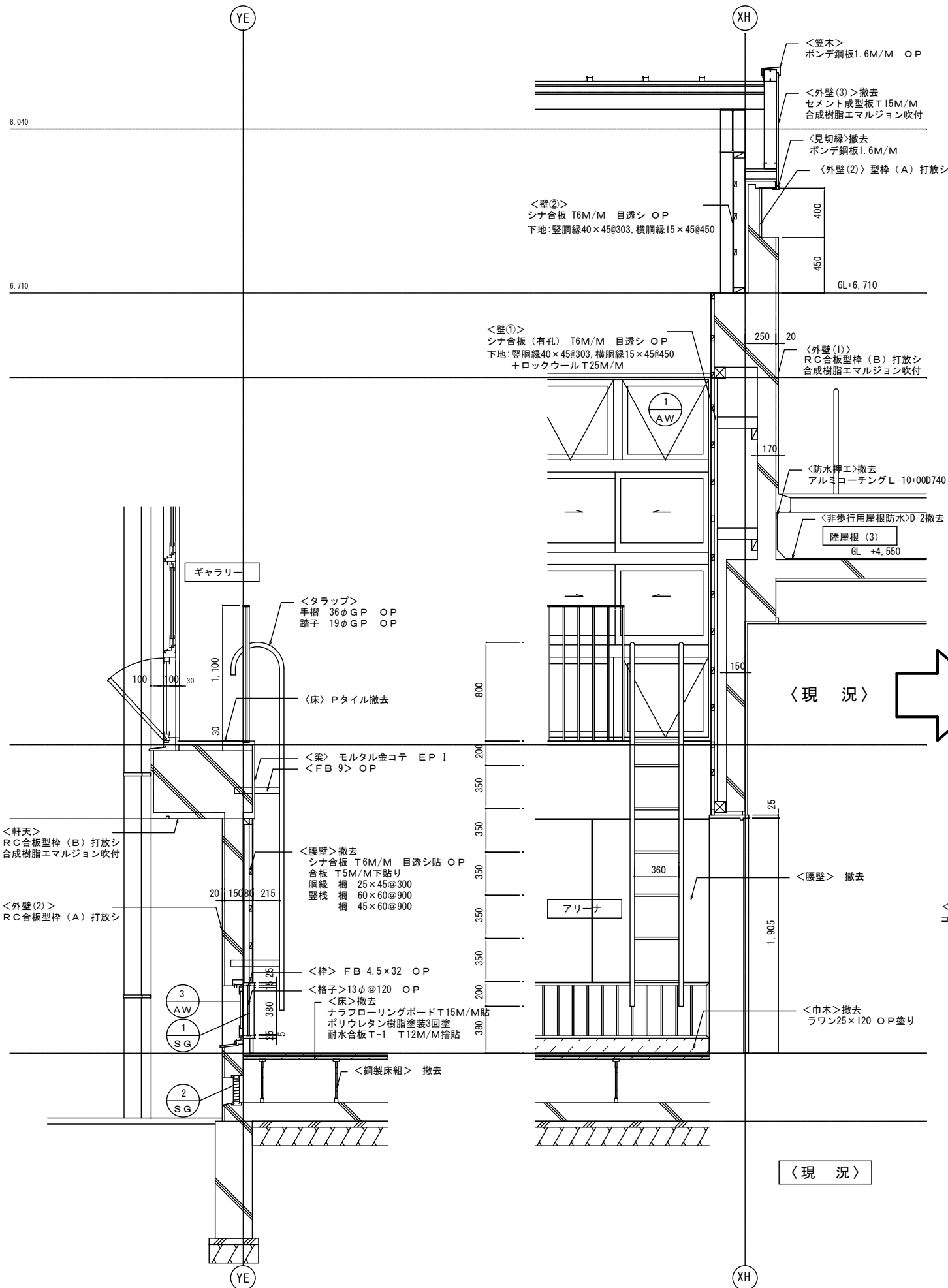
(現況) [改修後]

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成28年度	図面番号 A-17
	図面名称 南・西立面図 (現況・[改修後])	工事場所 富士見市大字上南畑1280番地	縮尺 1:100									



(現況) [改修後]

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	図面番号 A-18
	図面名称 矩計図-1 (現況・[改修後])	縮尺 1/20									



XE (現況) [改修後]

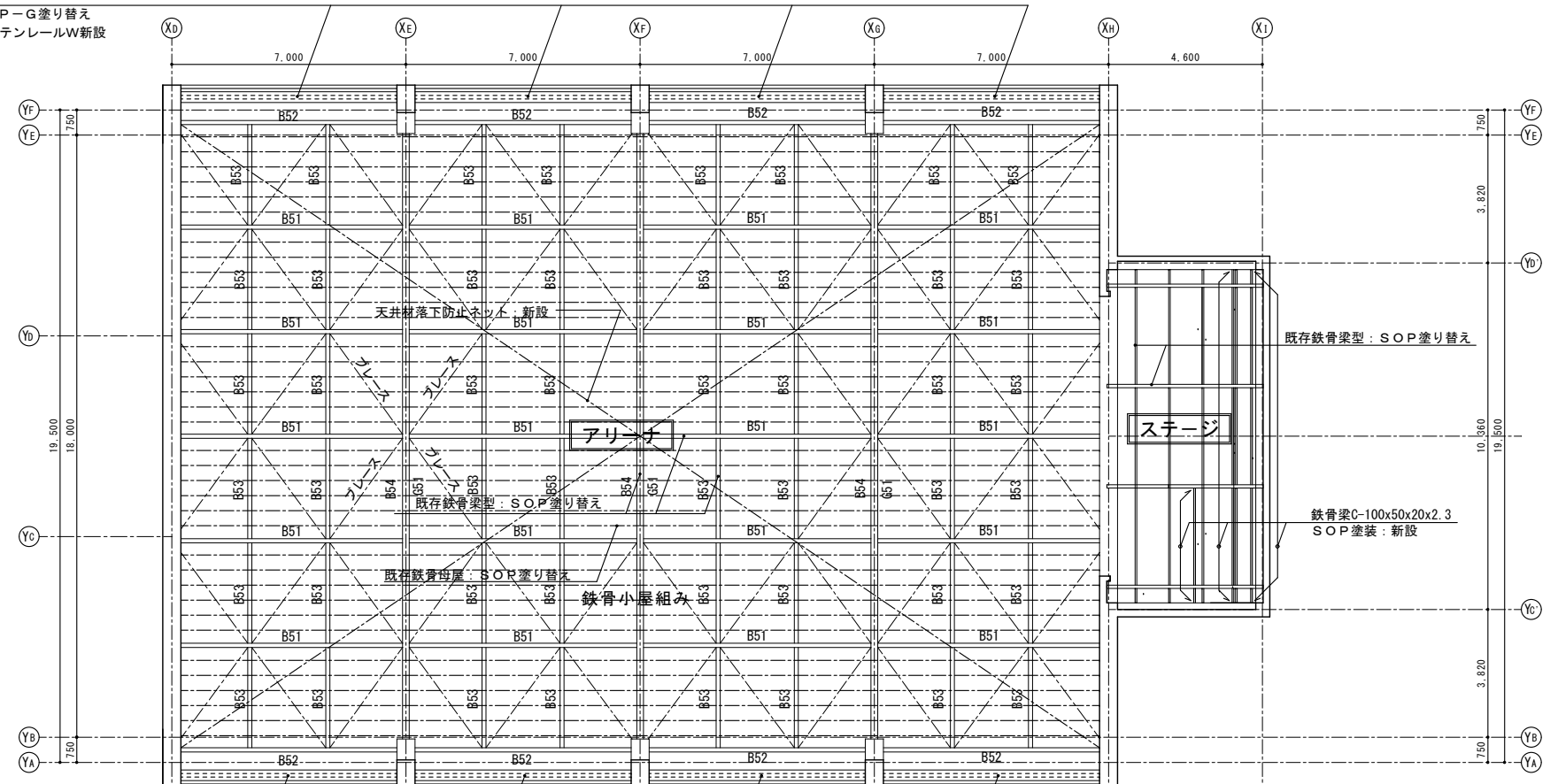
富士見市総合政策部財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号	JOB NUMBER JOB CAPTION DRAWING BY 工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事 図面名称 矩計図-2 (現況・改修後)	施工年度	平成28年度	図面番号 A-19
	(有) 梶 芳晴建築設計研究所	1級建築士 梶 芳晴	工事場所	富士見市大字上南畑1280番地	縮尺	1/20				



カーテンボックス (既存) EP塗  
 ⇒ [改修後] 既存下地処理の上 EP-G塗り替え  
 +既存カーテンレール撤去の上カーテンレールW新設

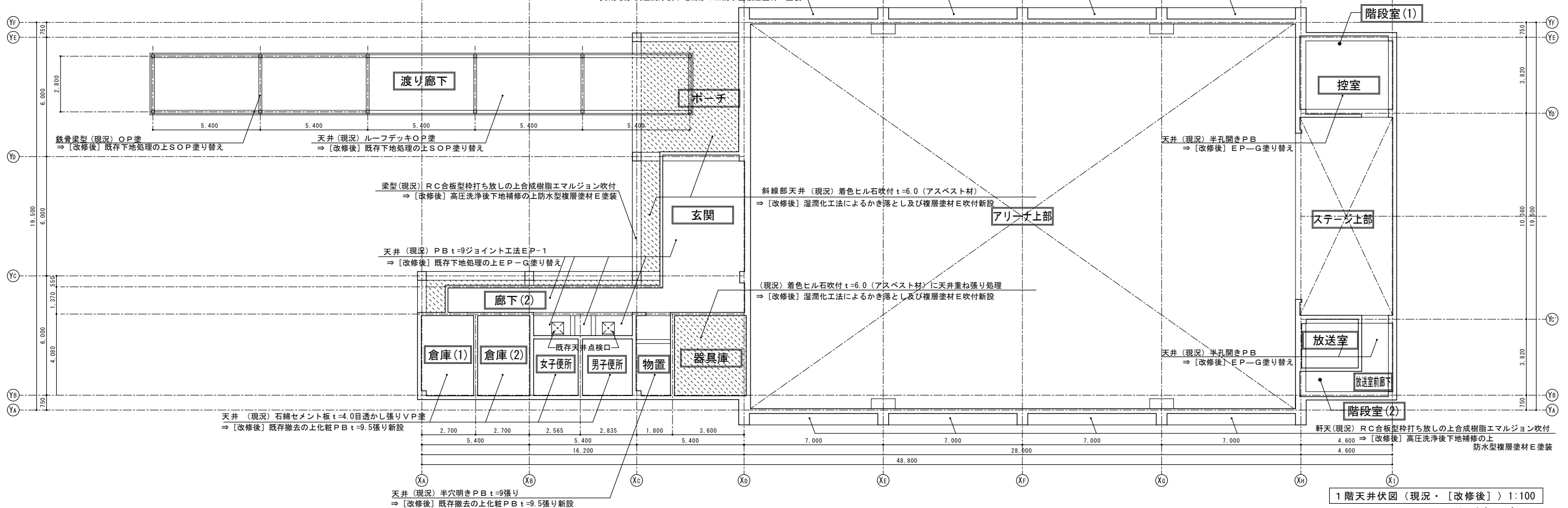
●鉄骨部材リスト

G51	B・H-400~700×200×9×16
B54	C-120×60×20×2.3
B52	B・H-350×125×9×16
B51	H-250×125×9×16
ブレース	16φ



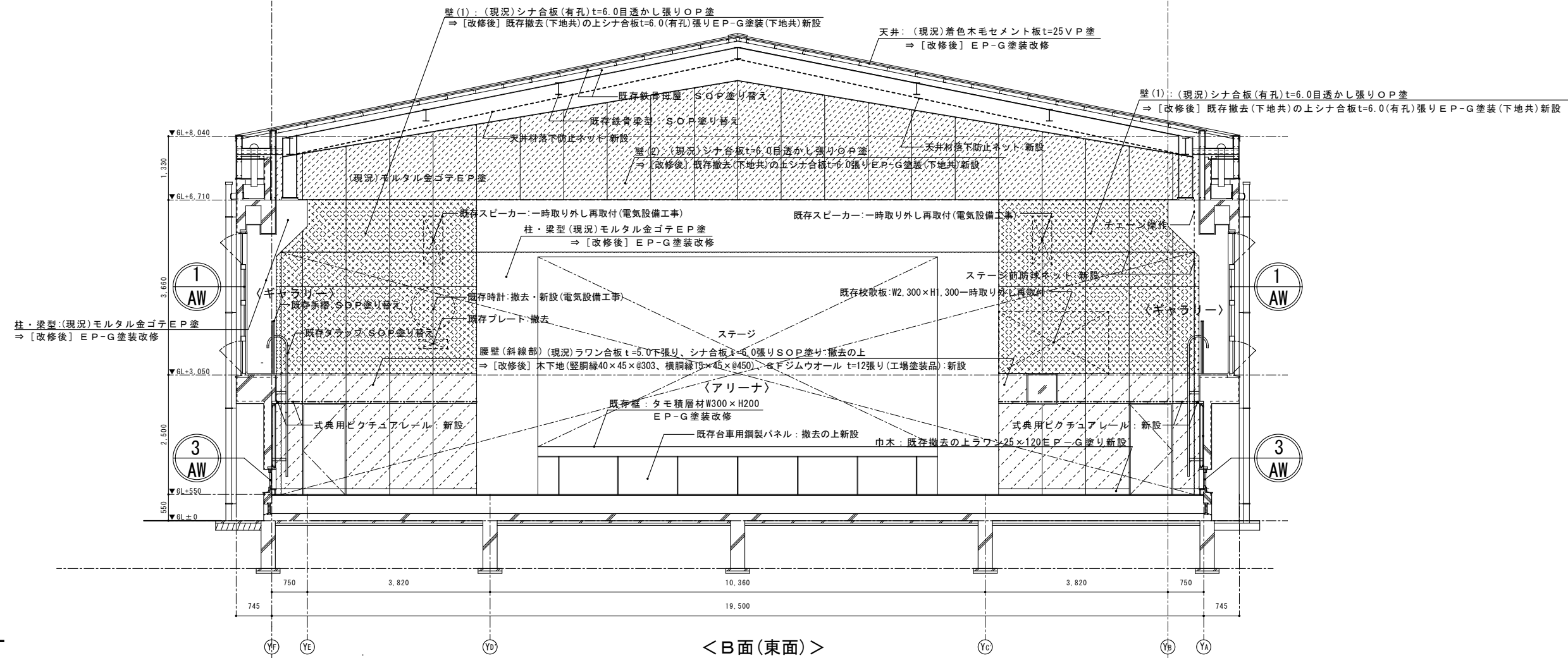
カーテンボックス (既存) EP塗  
 ⇒ [改修後] 既存下地処理の上 EP-G塗り替え  
 +既存カーテンレール撤去の上カーテンレールW新設

軒天(現況) RC合板型枠打ち放しの上合成樹脂エマルジョン吹付  
 ⇒ [改修後] 高圧洗浄後下地補修の上防水型複層塗材E塗装



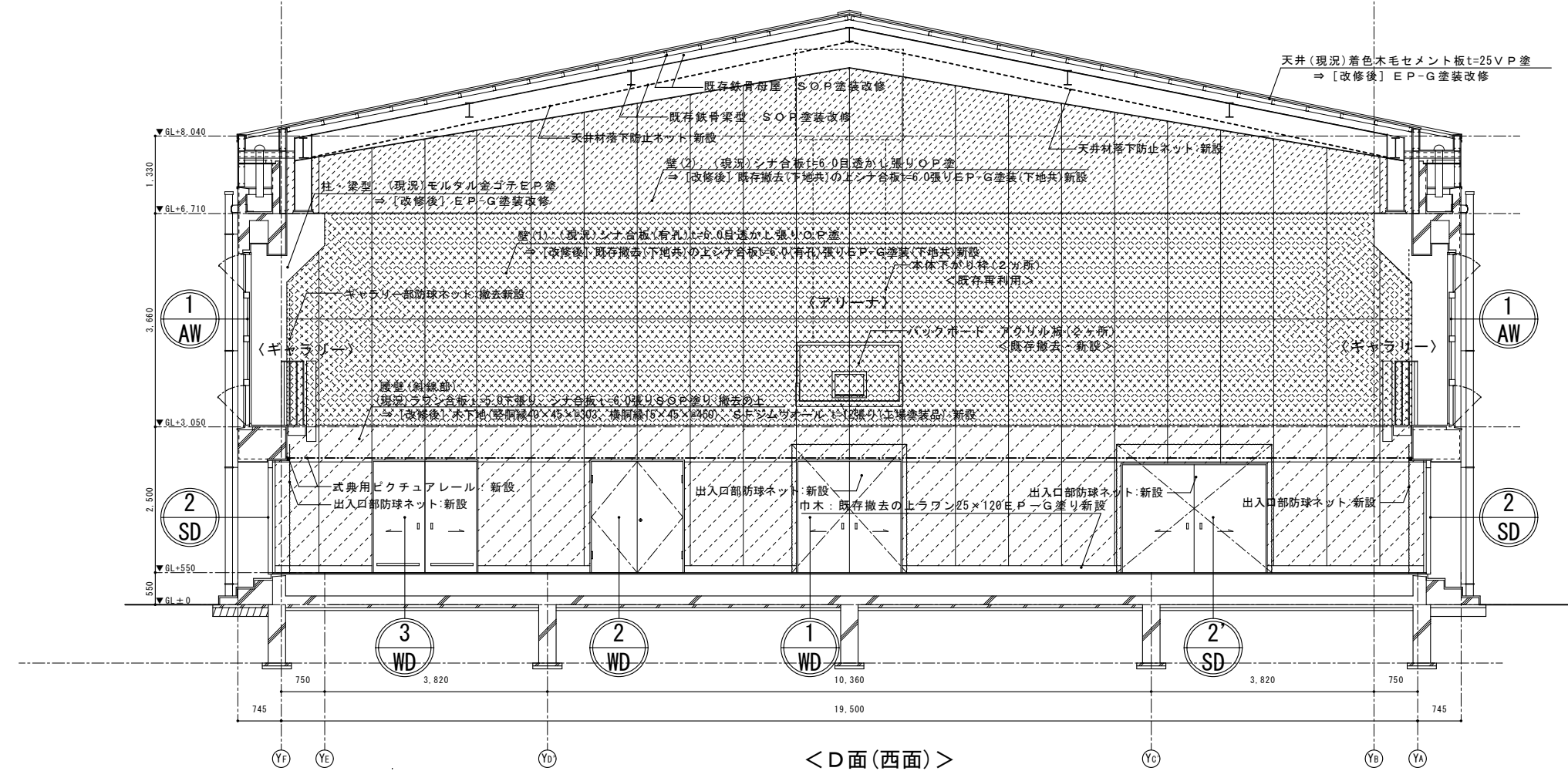
(現況) [改修後]

富士見市総合政策部管理課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB DESIGN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	図面番号 A-20 縮尺 1/100
							図面名称 1、2階天井伏図 (現況・[改修後])				



アリーナ

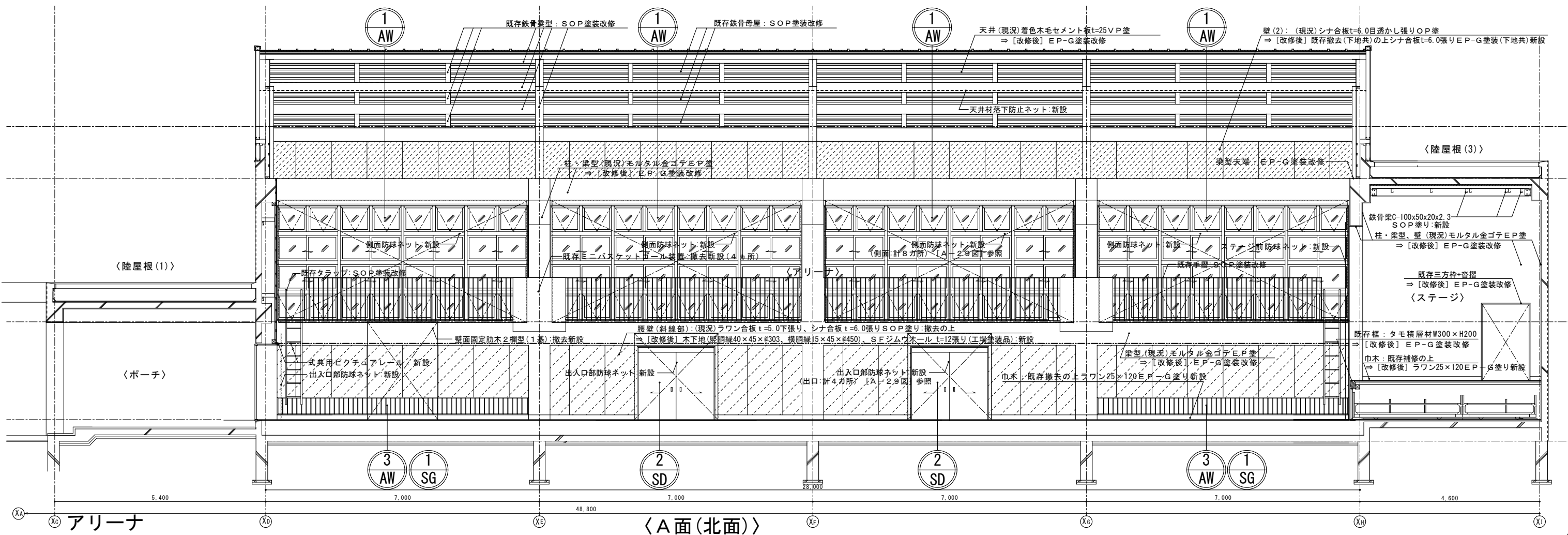
< B面(東面) >



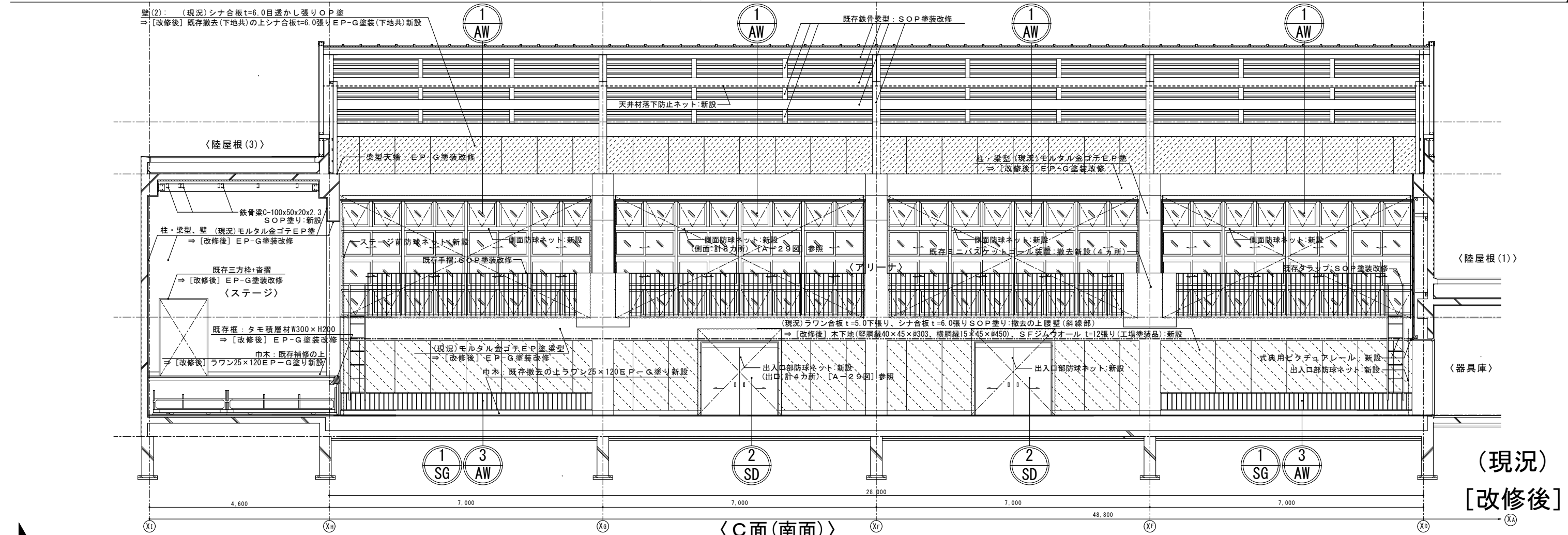
< D面(西面) >

▲ (現況) [改修後]

富士見市総合政策部管理課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号	JOB MANAGER	JOB OPTIM	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	図面番号 A-21
						(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴				図面名称 展開図-1 (現況・改修後)アリーナ	縮尺 1/50



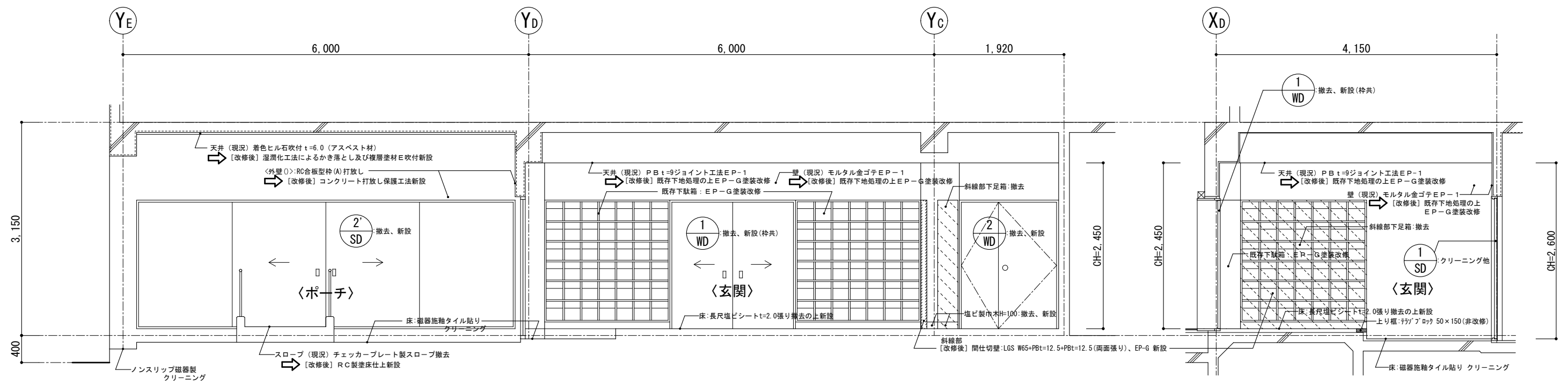
〈A面(北面)〉



〈C面(南面)〉

(現況)  
[改修後]

富士見市総合政策部管理課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER JOB OPINION DRAWING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	図面番号 A-22
	展開図-2 (現況・改修後) アリーナ								縮尺 1/50

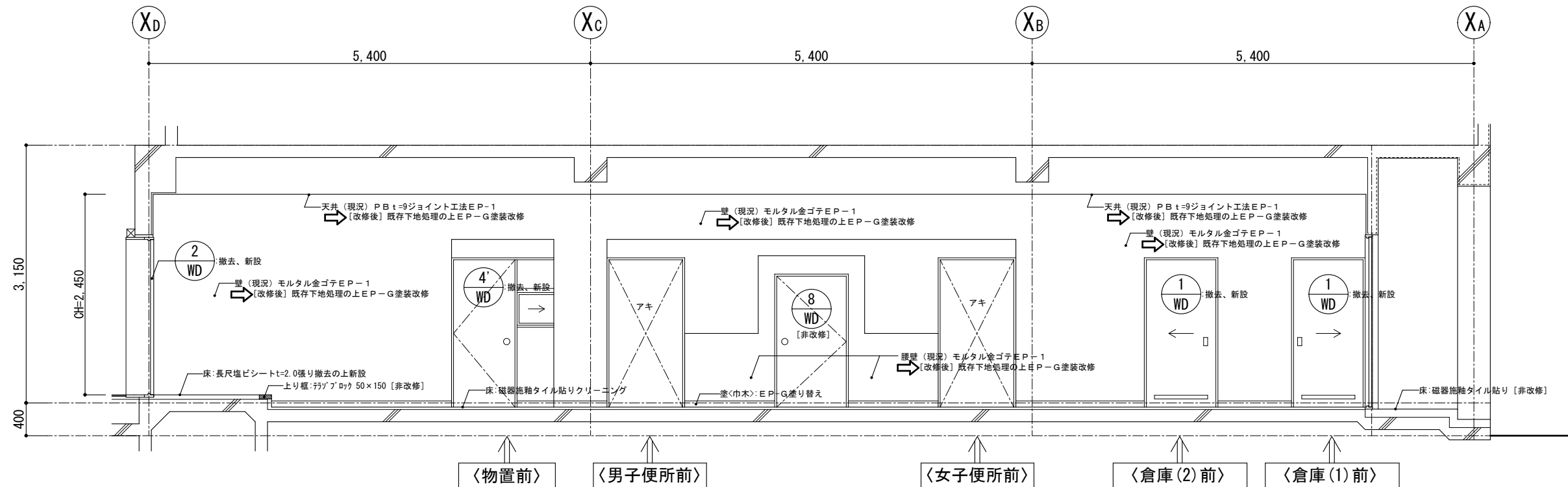


ポーチ・玄関

<B面>

<B面>

<C面>



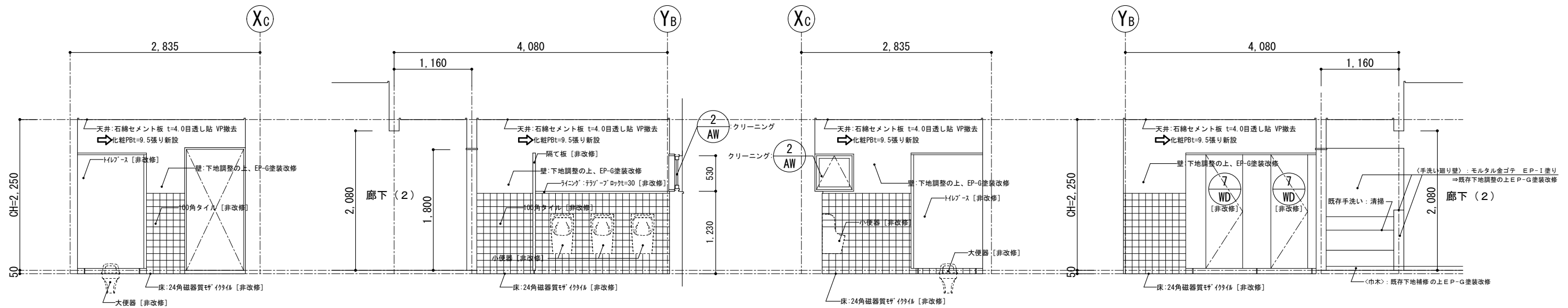
廊下(2)

<C面>

展開図-3 (現況・[改修後]) 1/30

(現況・[改修後])

富士見教育委員会教育政策課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY	工事名称	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度	平成30年度	図面番号	A-23
	図面名称	展開図-3 (現況・[改修後]) ポーチ、玄関、廊下(2)	工事場所	富士見市大字上南畑1280番地	縮尺			1/30					



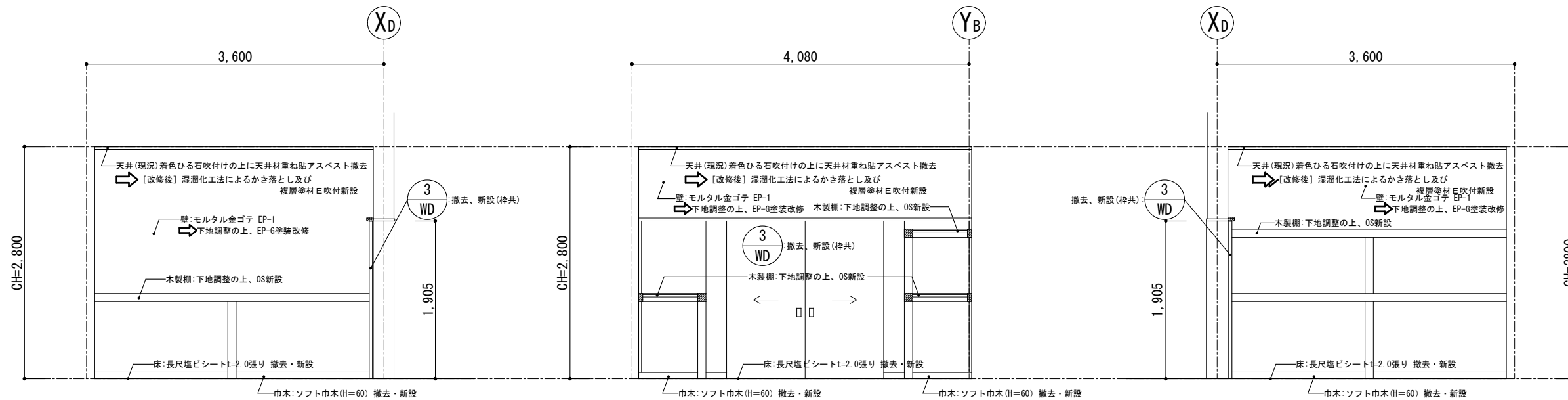
男子便所 < A面 >

< B面 >

< C面 >

< D面 >

※ 女子便所の改修は、男子便所に準ずる



器具庫 < A面 >

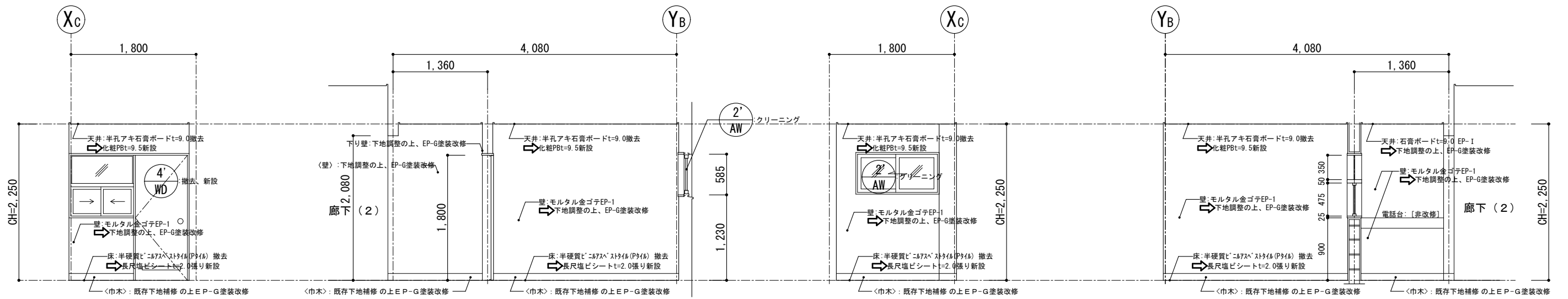
< B面 >

< C面 >

展開図-4 (現況・[改修後]) 1/30

(現況・[改修後])

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成30年度	図面番号 A-24
											図面名称 展開図-4 (現況・[改修後]) 男子便所、器具庫	工事場所 富士見市大字上南畑1280番地



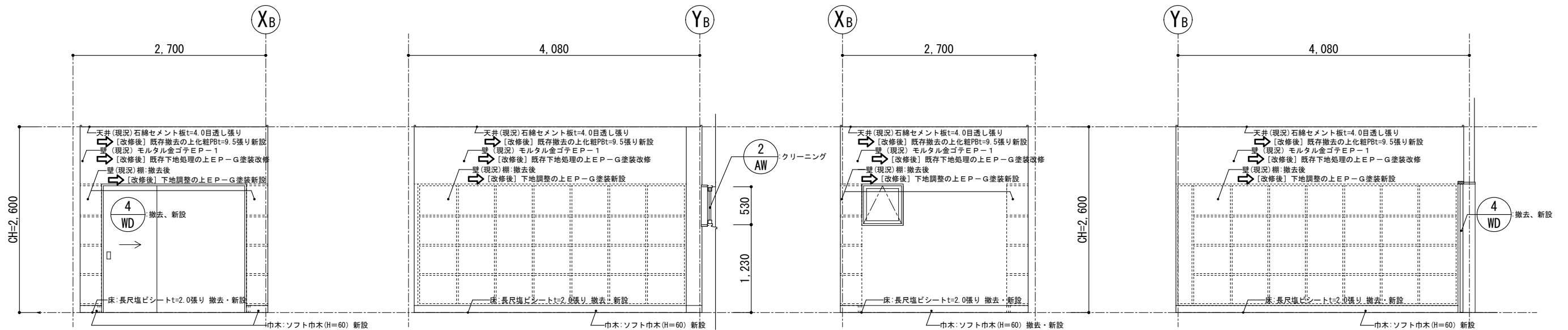
旧管理室⇒物置

< A面 >

< B面 >

< C面 >

< D面 >



旧更衣室⇒倉庫(2)

< A面 >

< B面 >

< C面 >

< D面 >

※ 倉庫(1)の改修は、倉庫(2)に準ずる

展開図-5 (現況・[改修後]) 1/30

(現況・[改修後])

富士見市総合政策部管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	施工年度 平成30年度	図面番号 A-25
							図面名称 展開図-5 (現況・[改修後]) 物置、倉庫(2)				工事場所 富士見市大字上南畑1280番地	縮尺 1/30

現況	建具記号・設置室名・箇所数	①SD 1階玄関、廊下 1カ所	②SD 1階アリーナ～外部 4カ所	②SD 1階玄関～ポーチ 1カ所
	姿図 W×H			
	名称	片見込 建具見込 嵌め殺し袖 引き違い窓付 額入 開・片開きフラッシュ戸 ビットヒンジ ドアチェック 戸当り シリンダー本締錠 ステンレス音槽 ステンレス押し棒 額縁取付アングル ガラス止め：シリコンシーリング		引き分け戸 レール 戸車 幅込引手 フランス落とし シリンダー鍵締り錠 額縁取付アングル
	金物	網入り透明ガラス t=6.8 鋼製 SOP塗		鋼製 SOP塗
	備考			撤去

[改修後]	建具記号・設置室名・箇所数	①SD 1階玄関、廊下 1カ所	②SD 1階アリーナ～外部 4カ所	②SD 1階玄関～ポーチ 1カ所
	姿図 W×H	同上		
	名称	片見込 建具見込 ケレン清掃の上 SOP塗替え 既存ガラス取り外し清掃の上再取り付け ドアチェック交換(1カ所) 戸車交換(4カ所) 錠前:撤去新設(マスターキー対応の事)		引き分け戸 レール 戸車 幅込引手 フランス落とし シリンダー鍵締り錠 額縁取付アングル
	金物	鋼製 SOP塗		鋼製 SOP塗
	備考			錠前は同左 *既存撤去の上カバー工法にて新設

現況	建具記号・設置室名・箇所数	③SD 1階控室～外部 放送室前廊下(1)～外部 2カ所	②AW 1階便所、倉庫 4カ所	②AW 物置 1カ所	③AW 1階アリーナ 4カ所	①SG 1階アリーナ 4カ所	②SG 1階アリーナ床下 16カ所	①AW 2階ギャラリー(アリーナ) 8カ所
	姿図 W×H							
	名称	片開きフラッシュ戸 70 40 ビットヒンジ DC 戸当り 握り玉錠 ステンレス音槽 額縁取付アングル		突き出し窓(便所、倉庫)引違い窓(物置) 70 40 額縁取付アングル 二重皿板 締め金物 型t=4.0 アルミ製	引き違い連窓 70 40 額縁取付アングル 二重皿板 透明t=3.0 アルミ製	SG-1: 防球ルーバー SG-2: ガラリ 縦格子: 12φ@120 SOP塗 6.410 鋼製 SOP塗	換気用外倒しランマ及び地窓付引き違い窓 額縁取付アングル 二重皿板 排煙オペレーター 透明t=3.0 アルミ製	
	金物	鋼製 SOP塗		アルミ製	アルミ製	鋼製 SOP塗	鋼製 SOP塗	
	備考							

[改修後]	建具記号・設置室名・箇所数	③SD 1階控室～外部 放送室前廊下(1)～外部 2カ所	②AW 1階便所、倉庫 4カ所	②AW 物置 1カ所	③AW 1階アリーナ 4カ所	①SG 1階アリーナ 4カ所	②SG 1階アリーナ床下 16カ所	①AW 2階ギャラリー(アリーナ) 8カ所
	姿図 W×H	同上		同上	同上	同上	同上	
	名称	片見込 建具見込 ケレン清掃の上 SOP塗替え 錠前:撤去新設(マスターキー対応の事)		片見込 建具見込 クリーニング ビート取替 飛散防止フィルム張り	片見込 建具見込 クリーニング ビート取替 飛散防止フィルム張り	片見込 建具見込 ケレン清掃の上 SOP塗替え	片見込 建具見込 ケレン清掃の上 SOP塗替え	片見込 建具見込 クリーニング ビート取替 飛散防止フィルム張り 排煙オペレーター既存撤去新設
	金物	鋼製 SOP塗		アルミ製	アルミ製	鋼製 SOP塗	鋼製 SOP塗	
	備考							

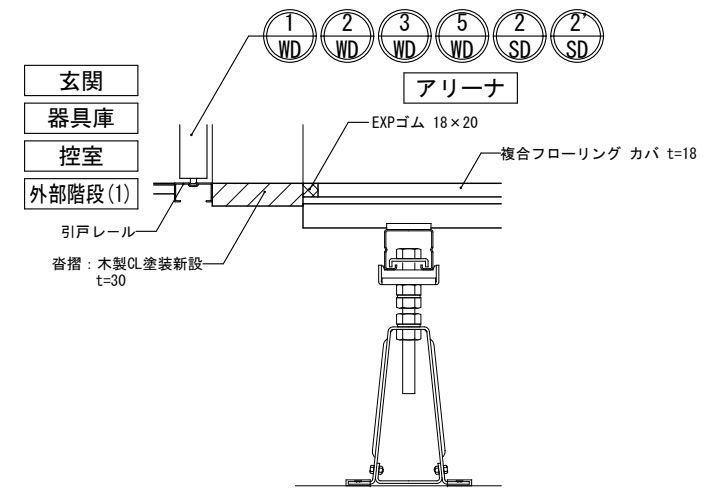
現況	建具記号・設置室名・箇所数	① WD 1階玄関～アリーナ	1カ所	② WD 1階アリーナ～廊下(2)	1カ所	③ WD 1階アリーナ～器具庫	1カ所	④ WD 旧更衣室(男女)	2カ所	④ WD 旧管理室	1カ所	⑤ WD 1階アリーナ～控室、～放送室廊下	2カ所	⑥ WD 1階放送室	1カ所
	姿 図 W×H														
	名 称	引き分けフラッシュ戸	150	両開きフラッシュ戸	150	スリット付引き分けフラッシュ戸	150	スリット付片引きフラッシュ戸	100	スリット付片開きフラッシュ戸	100	片開きフラッシュ戸	100	片開きフラッシュ戸	100
	金 物	溝レール 戸車 磁込引手 シリンダー鍵繰り錠	40	旗丁番 ドアチェック 握り玉錠	40	溝レール 戸車 磁込引手 シリンダー鍵繰り錠	40	溝レール 戸車 磁込引手	36	溝レール 戸車 磁込引手	36	旗丁番 ドアチェック 握り玉錠 SUS寄摺	36	旗丁番 ドアチェック 握り玉錠 SUS寄摺	36
	備 考	既存枠、建具共撤去		既存枠、建具共撤去		既存枠、建具共撤去		撤去		撤去		撤去		撤去	

[改修後]	建具記号・設置室名・箇所数	① WD 1階玄関～アリーナ	4	② WD 1階アリーナ～廊下(2)	1カ所	③ WD 1階アリーナ～器具庫	1カ所	④ WD 1階倉庫(1)・(2)	2カ所	④ WD 1階物置	1カ所	⑤ WD 1階アリーナ～控室、～放送室廊下	2カ所	⑥ WD 1階放送室	1カ所
	姿 図 W×H														
	名 称	引き分けフラッシュ戸	150	両開きフラッシュ戸	150	スリット付引き分けフラッシュ戸	150	スリット付片引きフラッシュ戸	100	スリット付片開きフラッシュ戸	100	片開きフラッシュ戸	100	片開きフラッシュ戸	100
	金 物	船底引手大 外シリンダー 内サムターン	40	SUS丁番 握り玉錠(美和) ドアチェック 戸当り	40	船底引手大 外シリンダー 内空錠	40	船底引手 外シリンダー 内空錠	36	SUS丁番 握り玉錠(美和) 内空錠 ドアチェック 戸当り	36	SUS丁番 握り玉錠(美和) ドアチェック 戸当り	36	SUS丁番 握り玉錠(美和) ドアチェック 戸当り	36
	備 考	錠前:撤去新設(マスターキー対応の事) 新設		錠前は同左 新設		錠前は同左 新設		錠前は同左 新設		錠前は同左 新設		錠前は同左 新設		錠前は同左 新設	

現況	建具記号・設置室名・箇所数	⑦ WD 1階男女便所	5カ所	⑧ WD 1階手洗い	1カ所	① WX 放送室～アリーナ	1カ所								
	姿 図 W×H														
	名 称	トイレブース片開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	嵌め殺し窓	200								
	金 物	ランパトリーヒンジ 戸当り 帽子掛け 表示錠		ビスポットヒンジ ケースハンドル											
	備 考	非改修		非改修		非改修									

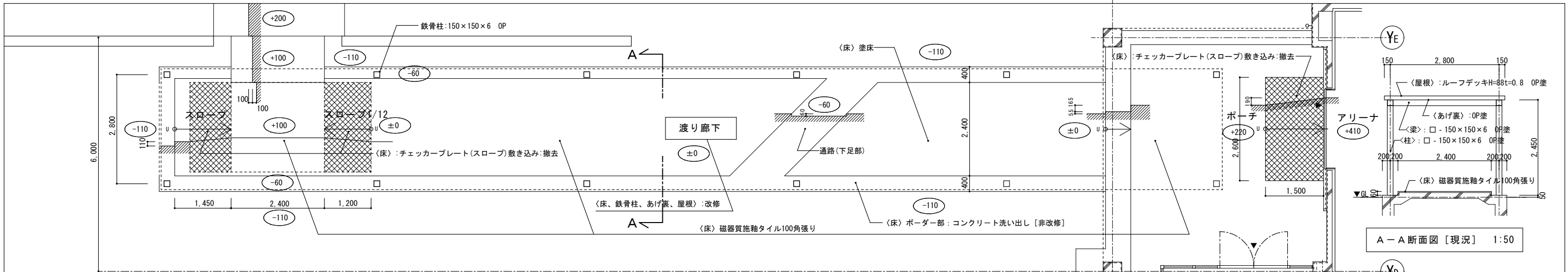
[改修後]	建具記号・設置室名・箇所数	/		/		/									
	姿 図 W×H	/		/		/									
	名 称	/		/		/									
	金 物	/		/		/									
	備 考	/		/		/									

● 沓摺廻り詳細図

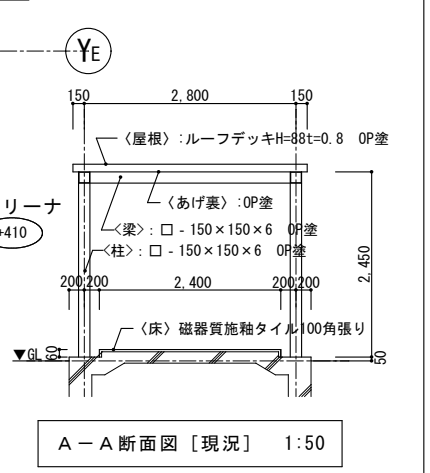


\* 但し、クリーニングは実施の事

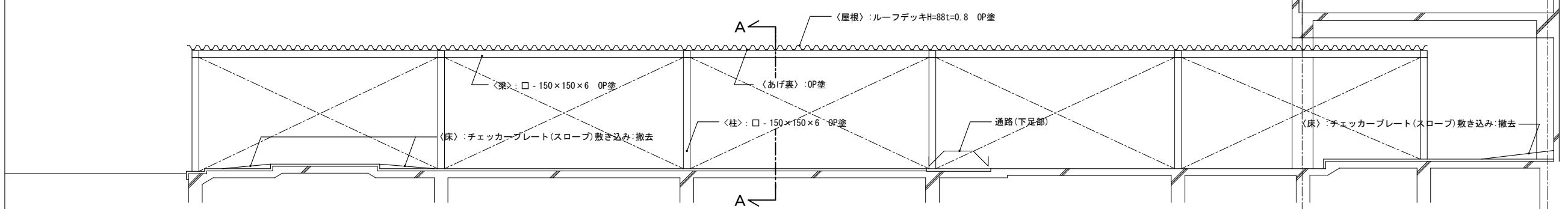




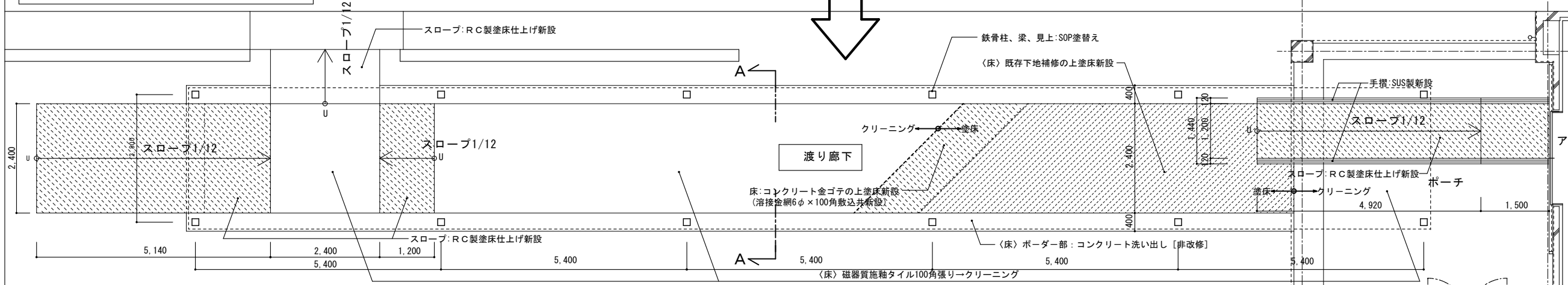
渡り廊下・スロープ平面詳細図 [現況] 1:50



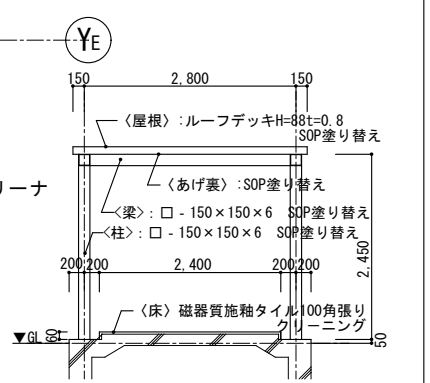
A-A断面図 [現況] 1:50



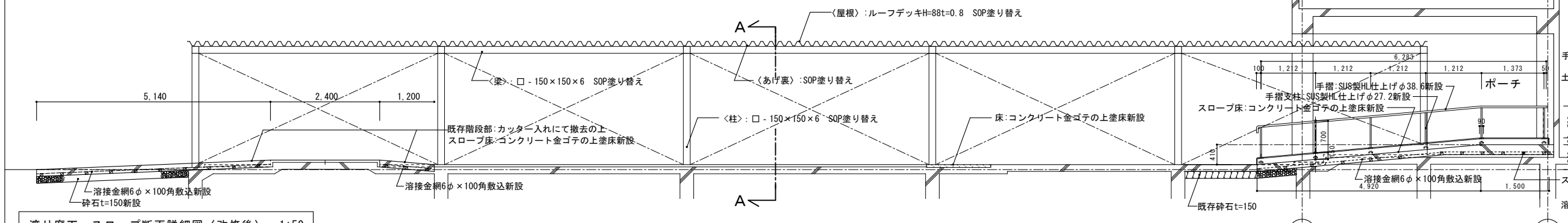
渡り廊下・スロープ断面詳細図 [現況] 1:50



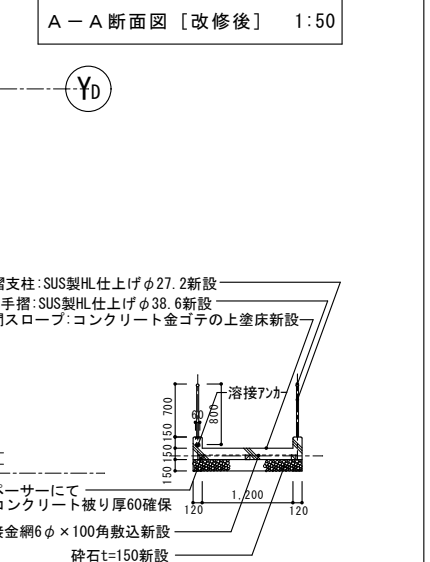
渡り廊下・スロープ平面詳細図 [改修後] 1:50



A-A断面図 [改修後] 1:50

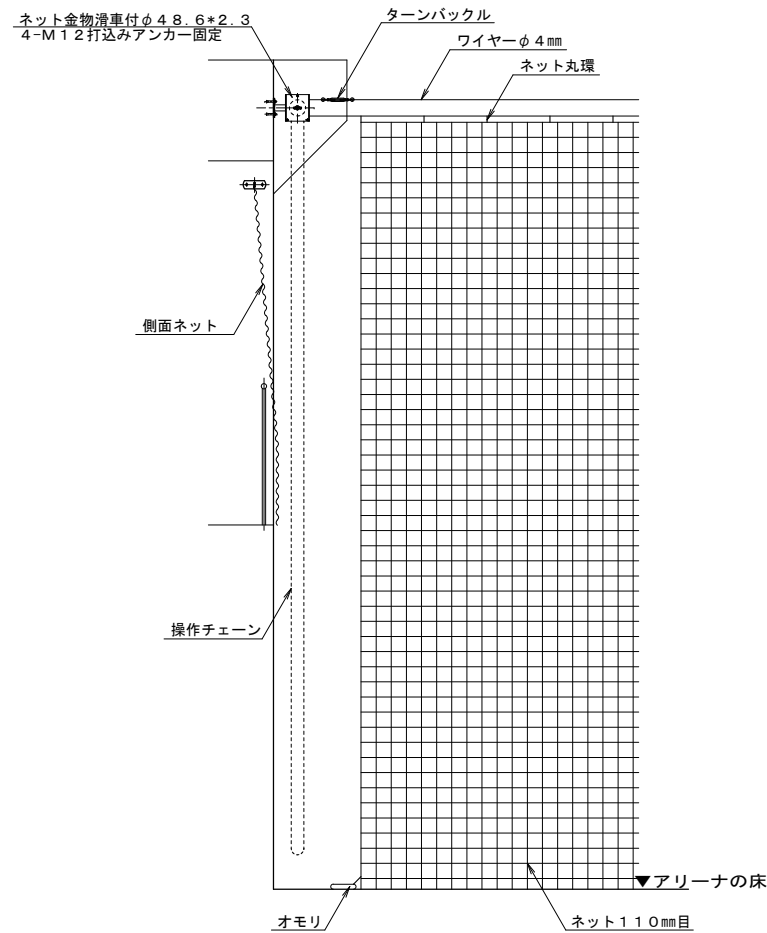


渡り廊下・スロープ断面詳細図 [改修後] 1:50

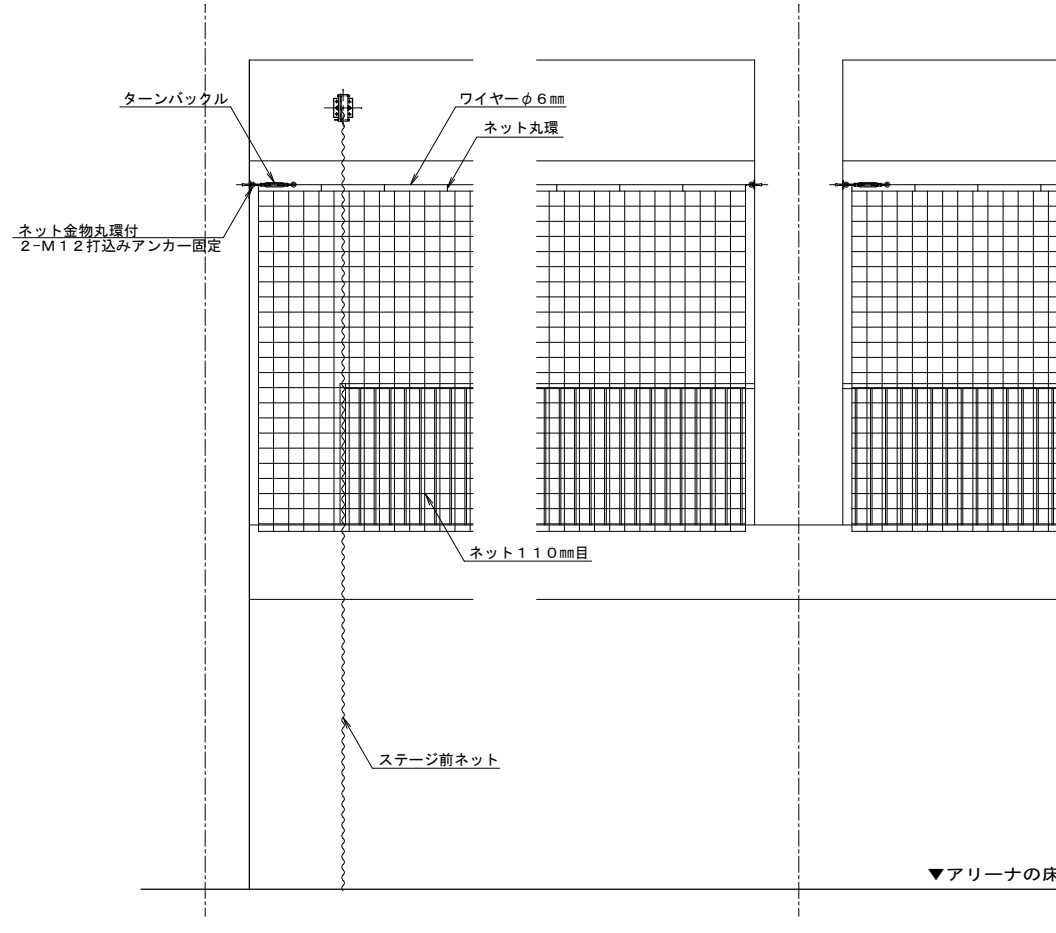


Xc-Xc断面図 [現況] [改修後]

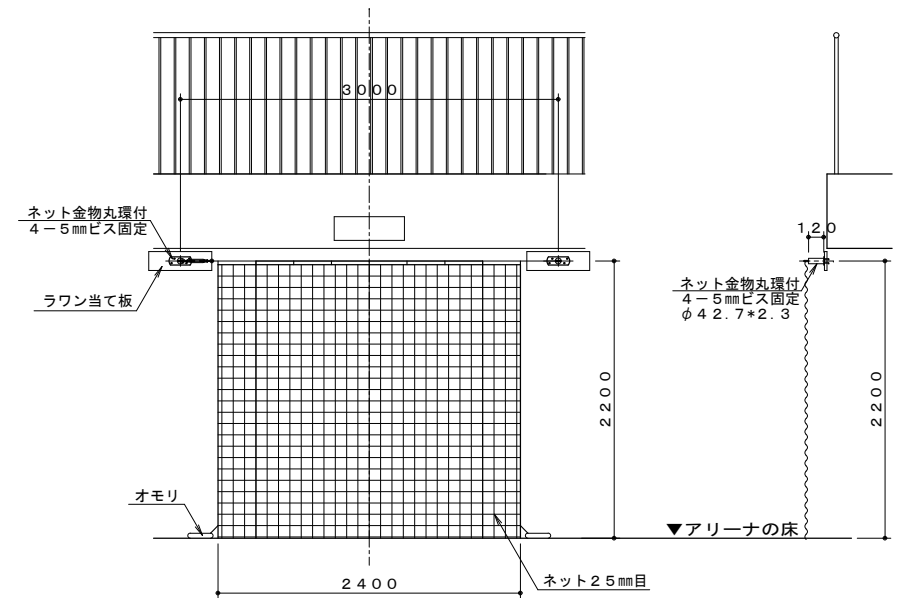
課長 副課長 主任 監督員 主幹 富士見市総合政策部管財課	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳青建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY 工事名称 市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事 図面名称 雑詳細図-1 (渡り廊下、スロープ)	図面番号 A-28 縮尺 1/50
----------------------------------	--	--	-------------------------



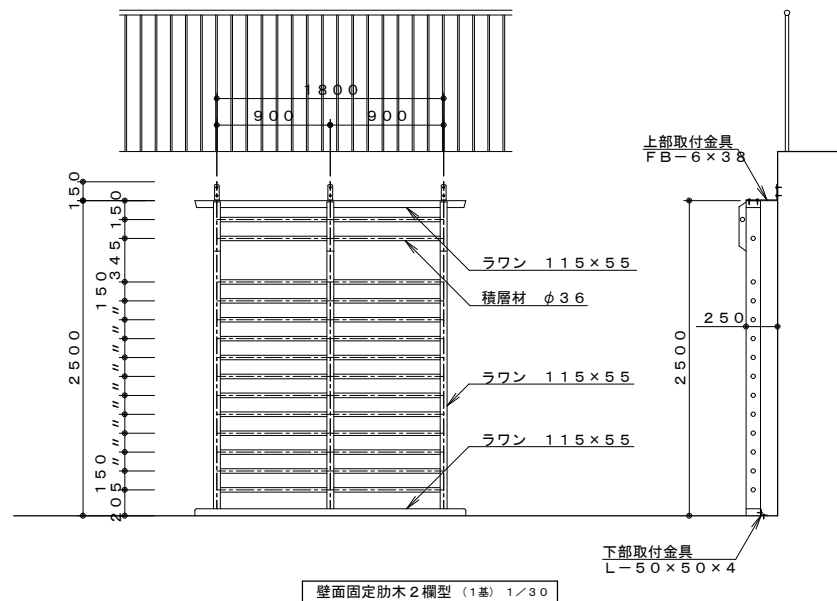
ステージ前防球ネット (1張) 1/30  
 <チェーン片側操作片開閉式>



側面防球ネット (8張) 1/30  
 <手引き式>

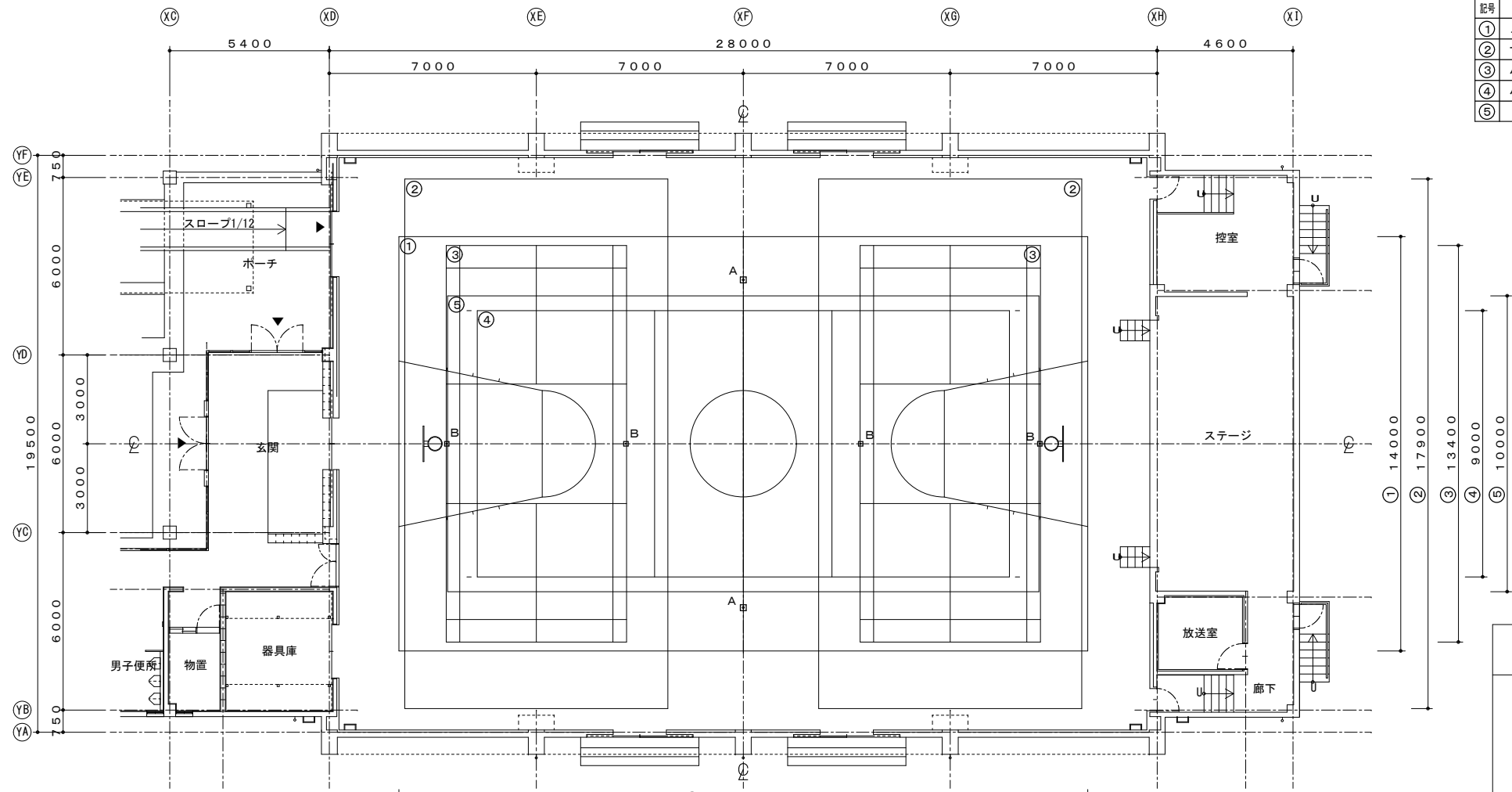


出入口防球ネット (6張) 1/30  
 <手引き式>



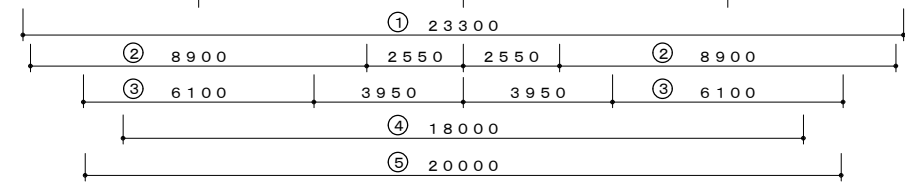
壁面固定肋木2欄型 (1基) 1/30

摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究 建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
		図面名	雑詳細図-2 (防球ネット、肋木)	1:30	A-29



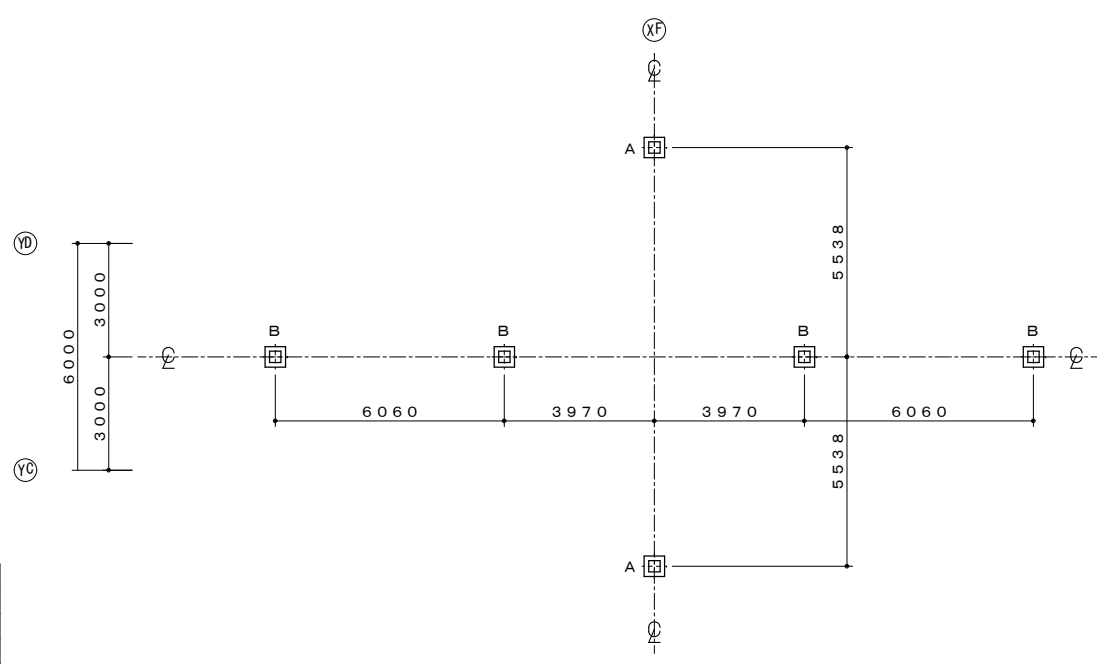
コートライン内訳表							
記号	種別	寸法	数量	線幅	色	備考	備考
①	メインミニバスケットボール	23300×14000	1面	50mm	白	既存寸法2.4mを2.3.3mに変更(既存装置に合わせる)	
②	サブミニバスケットボール	17900×8900	2面	50mm	青	コーナー4箇所を外枠線に変更	
③	バドミントン	13400×6100	2面	40mm	緑		
④	バレーボール一般6人制	18000×9000	1面	50mm	黄		
⑤	ドッジボール	20000×10000	1面	50mm	赤	内野のみ	

\* (コートラインの色は学校側の要望によるものである。)

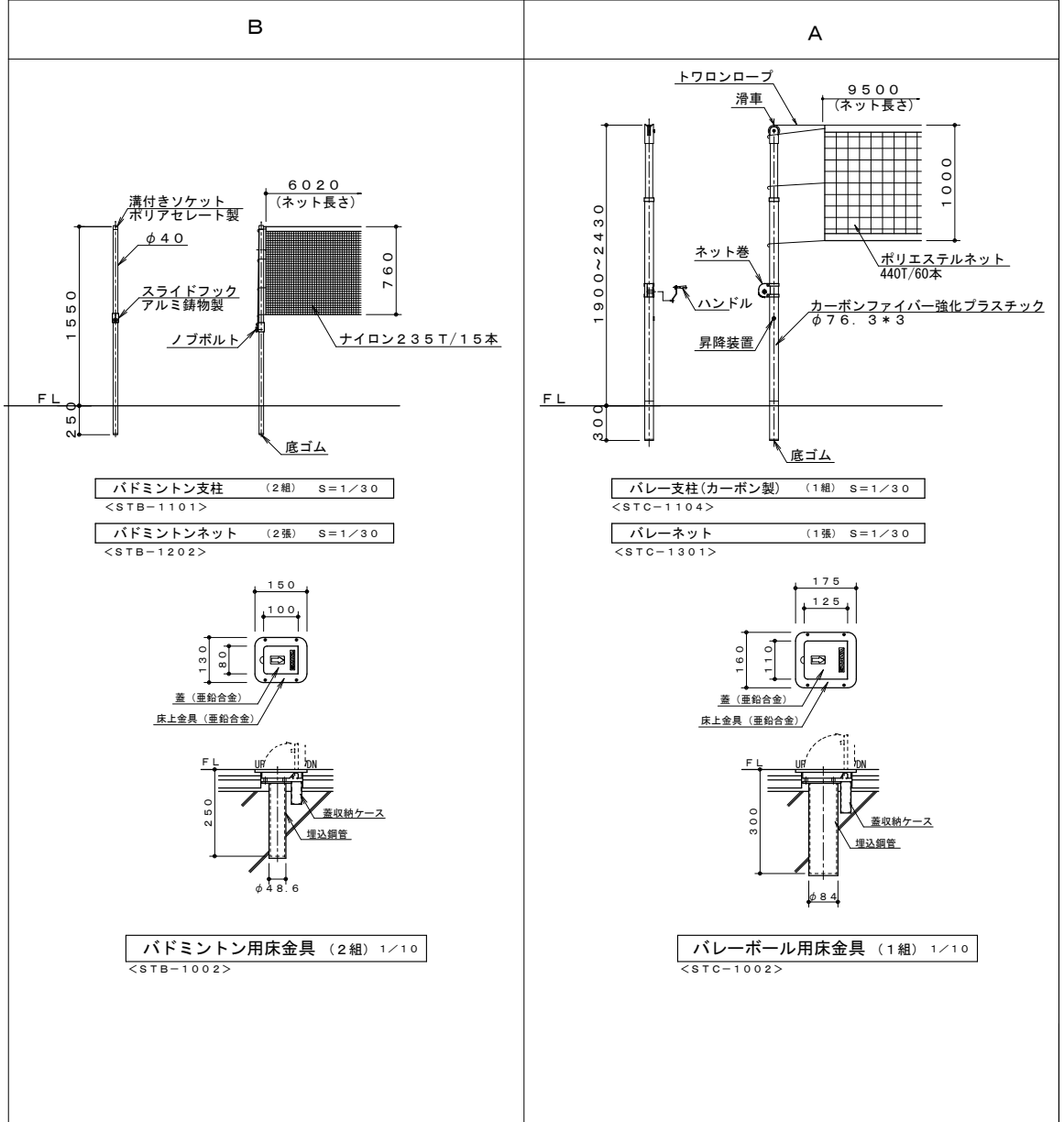
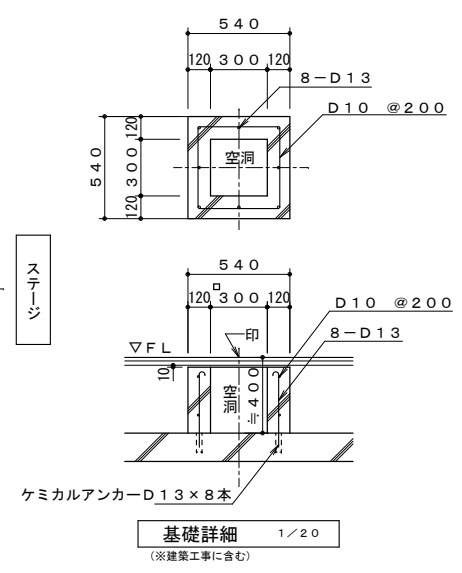


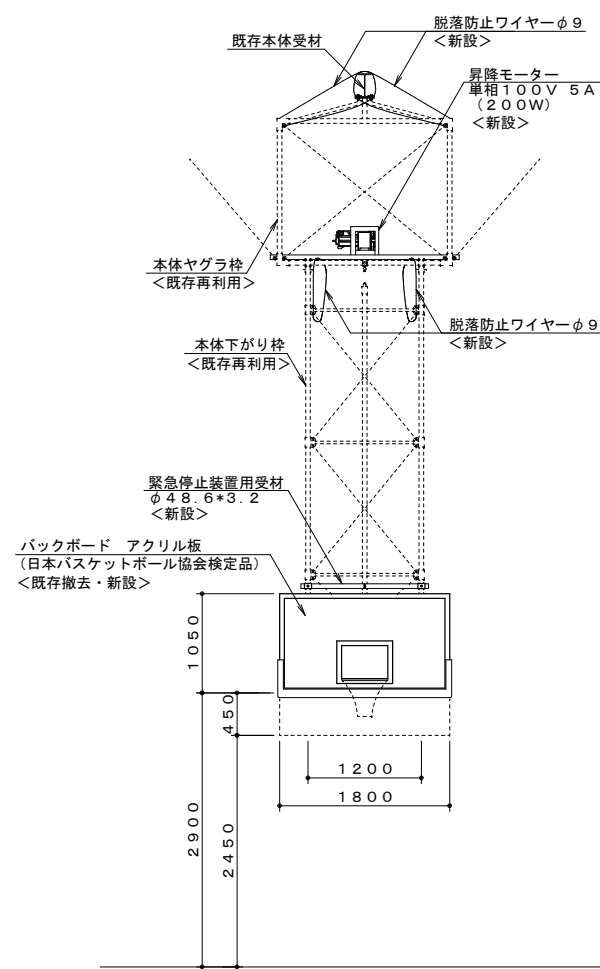
コートライン図 1/100

基礎内訳表		
記号	種別	数量
A	バレーボール	2
B	バドミントン	4
合	計	6ヶ所



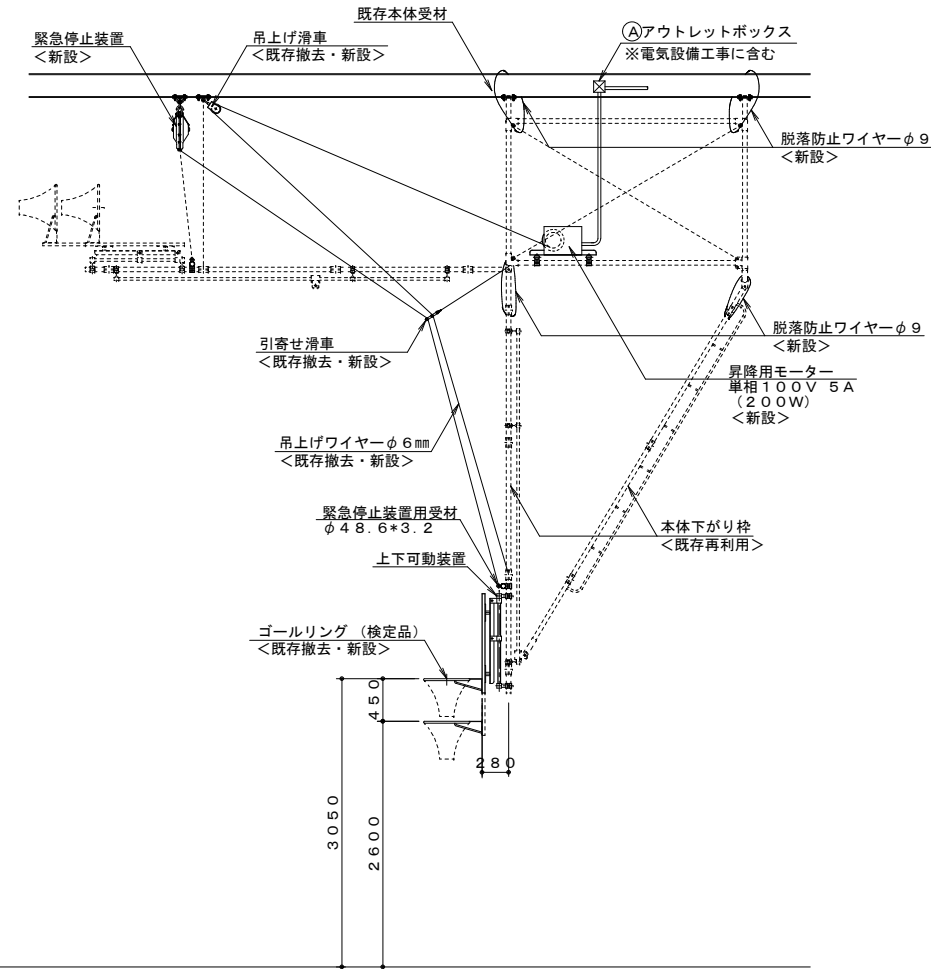
基礎配置図 1/100





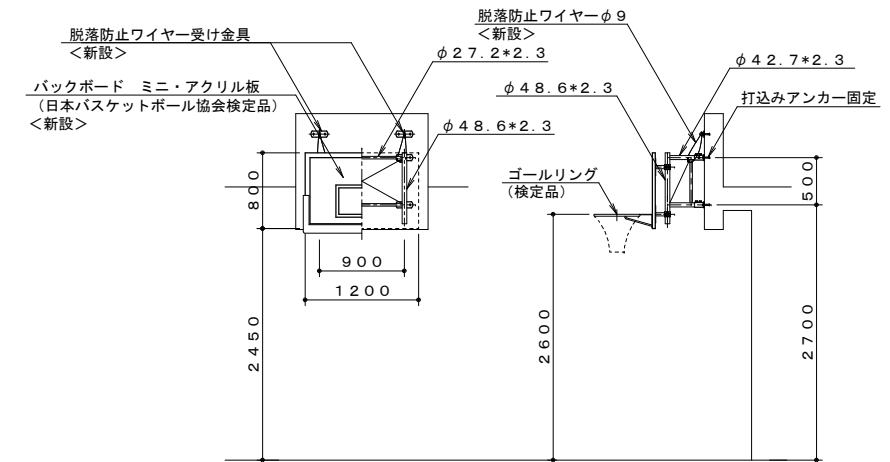
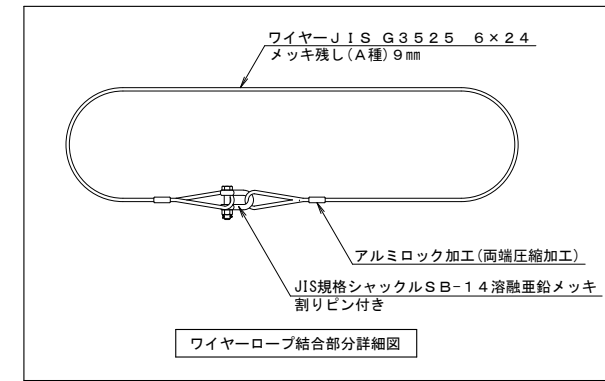
吊上げ式バスケット装置 (1対) 1/40

※配線・配管・アウトレットボックス取付は電気工事に含む

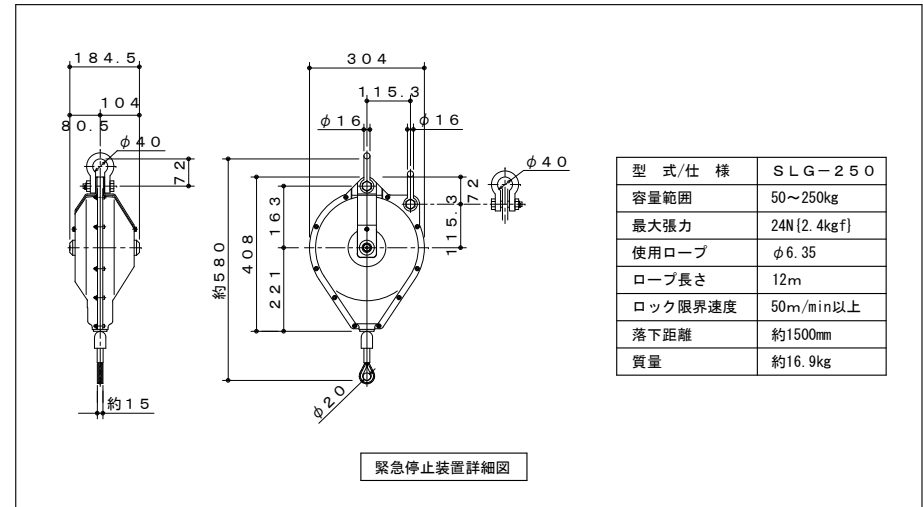
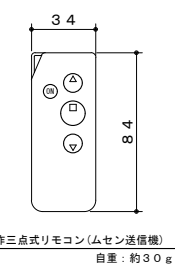
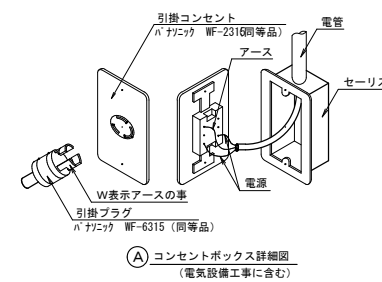


固定式バスケット装置 (1対) 1/40

※配線・配管・アウトレットボックス取付は電気工事に含む

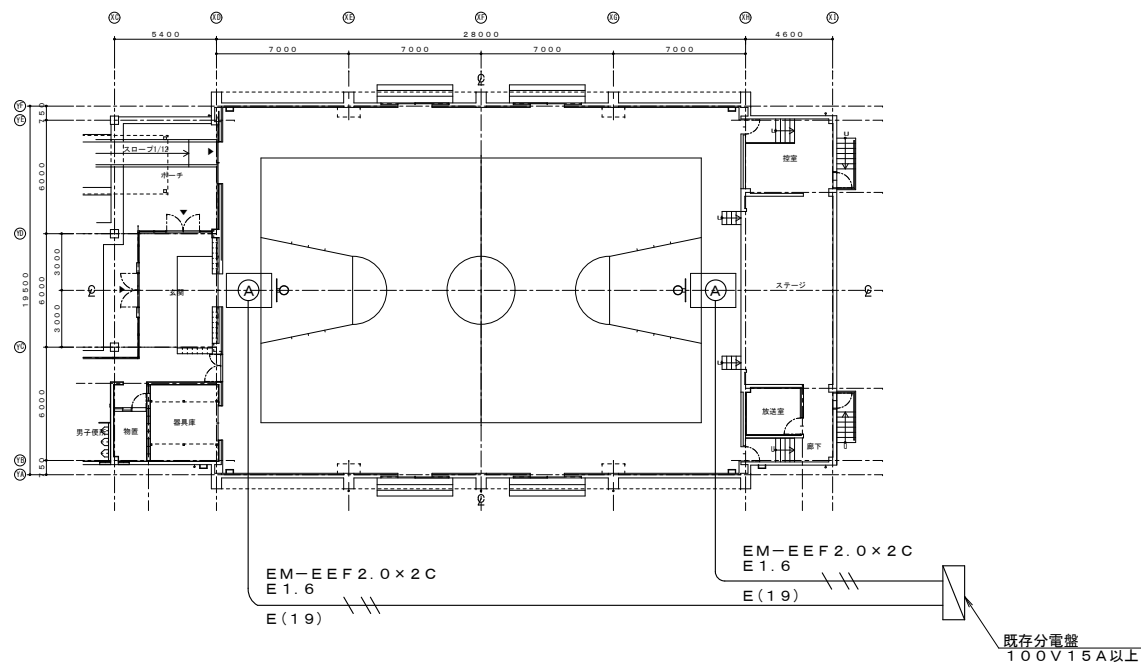


モーターの仕様形式: SH-2010  
寸法: 188.8×435.8×155  
重量: 約11kg  
モーター: 単相100V(50/60Hz) 200W 4極  
定格時間: 10分  
定格電流: 4.0A/5.0A(50/60Hz)



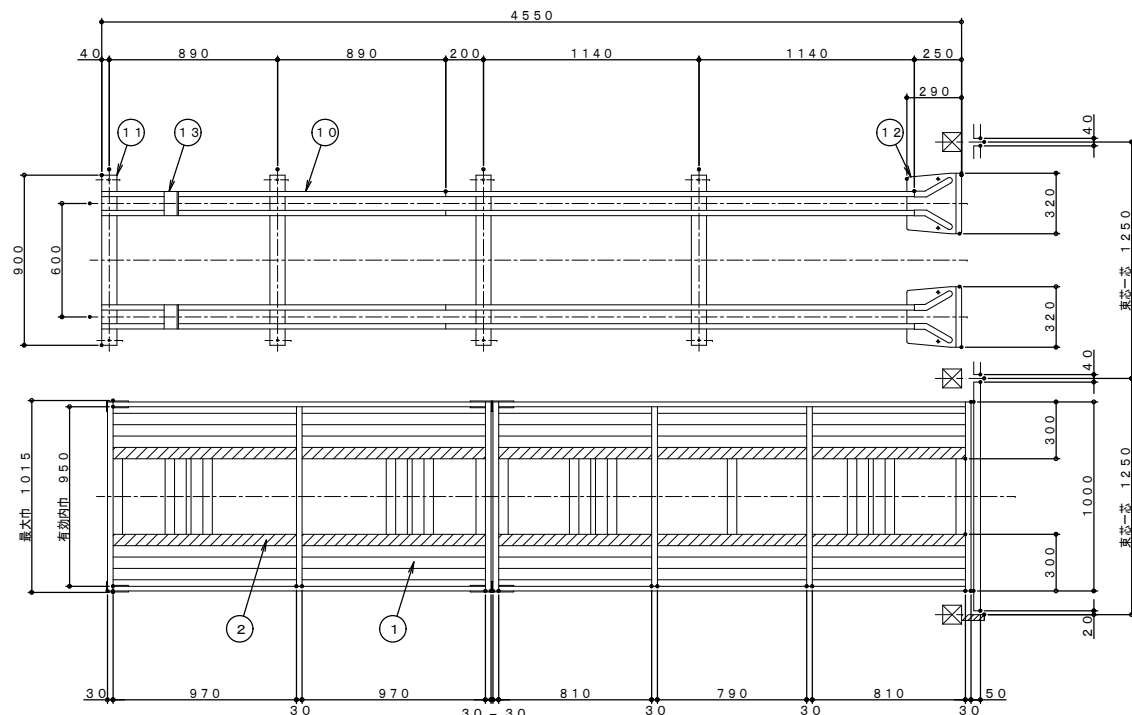
特記

- 配線・配管・コンセントボックス(記号A)取付は電気工事に含む
- 体育器具取付スペースには照明・音響設備等を取付けないこと

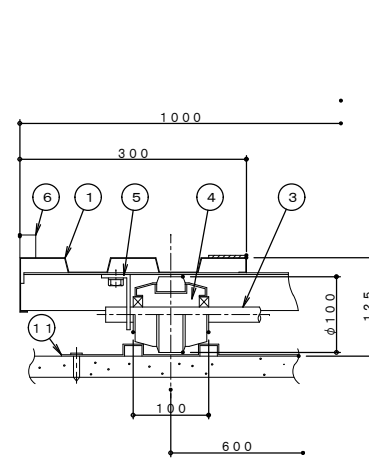


補強材配置・電気配線図 1/200

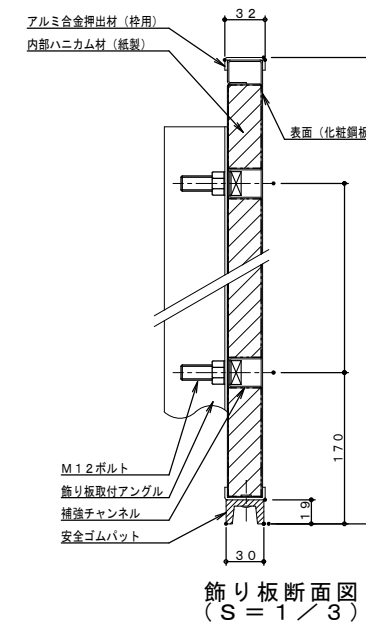
※配線・配管・コンセントボックス取付は電気工事に含む



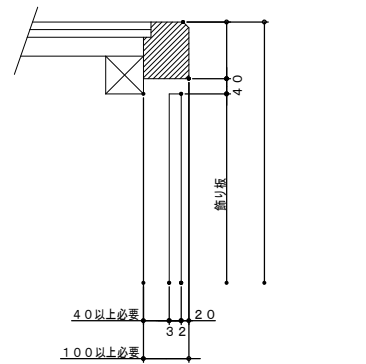
ステージ下収納平面図 (S = 1 / 20)



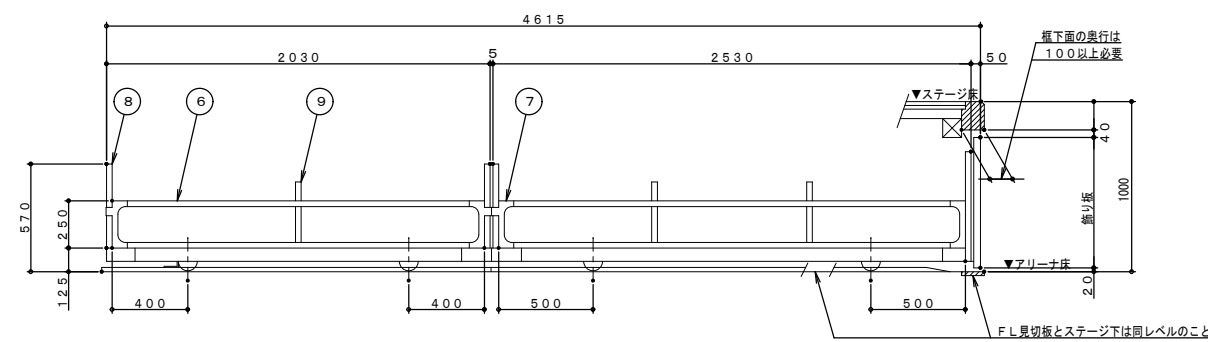
レール、レール床、車輪関係図 (S = 1 / 5)



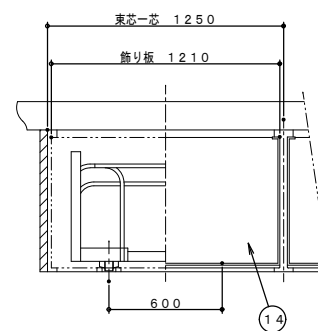
飾り板断面図 (S = 1 / 3)



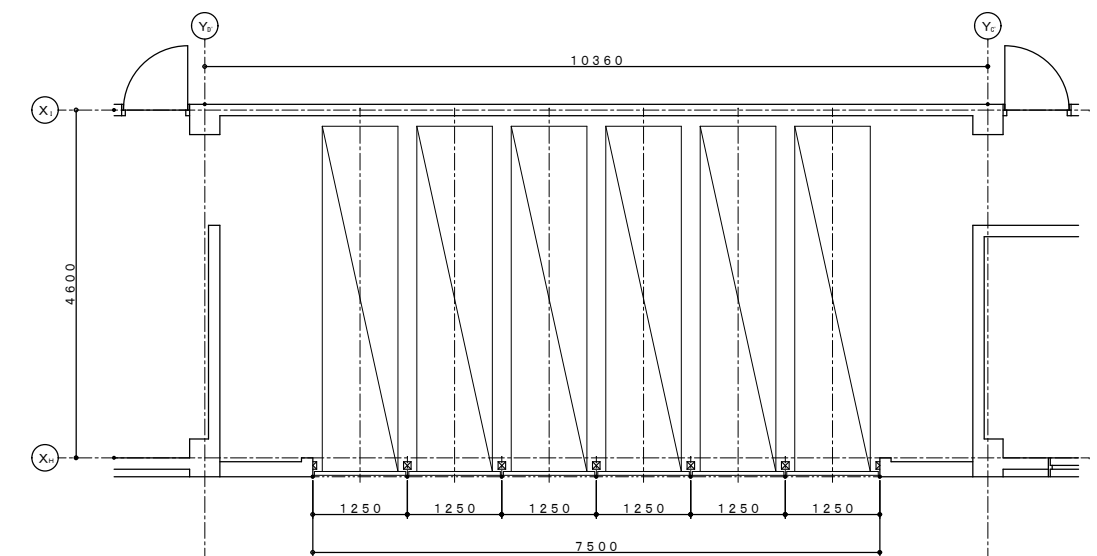
框下部取合図 (S = 1 / 10)



ステージ下収納断面図 (S = 1 / 20)



ステージ下収納正面姿図 (S = 1 / 20)

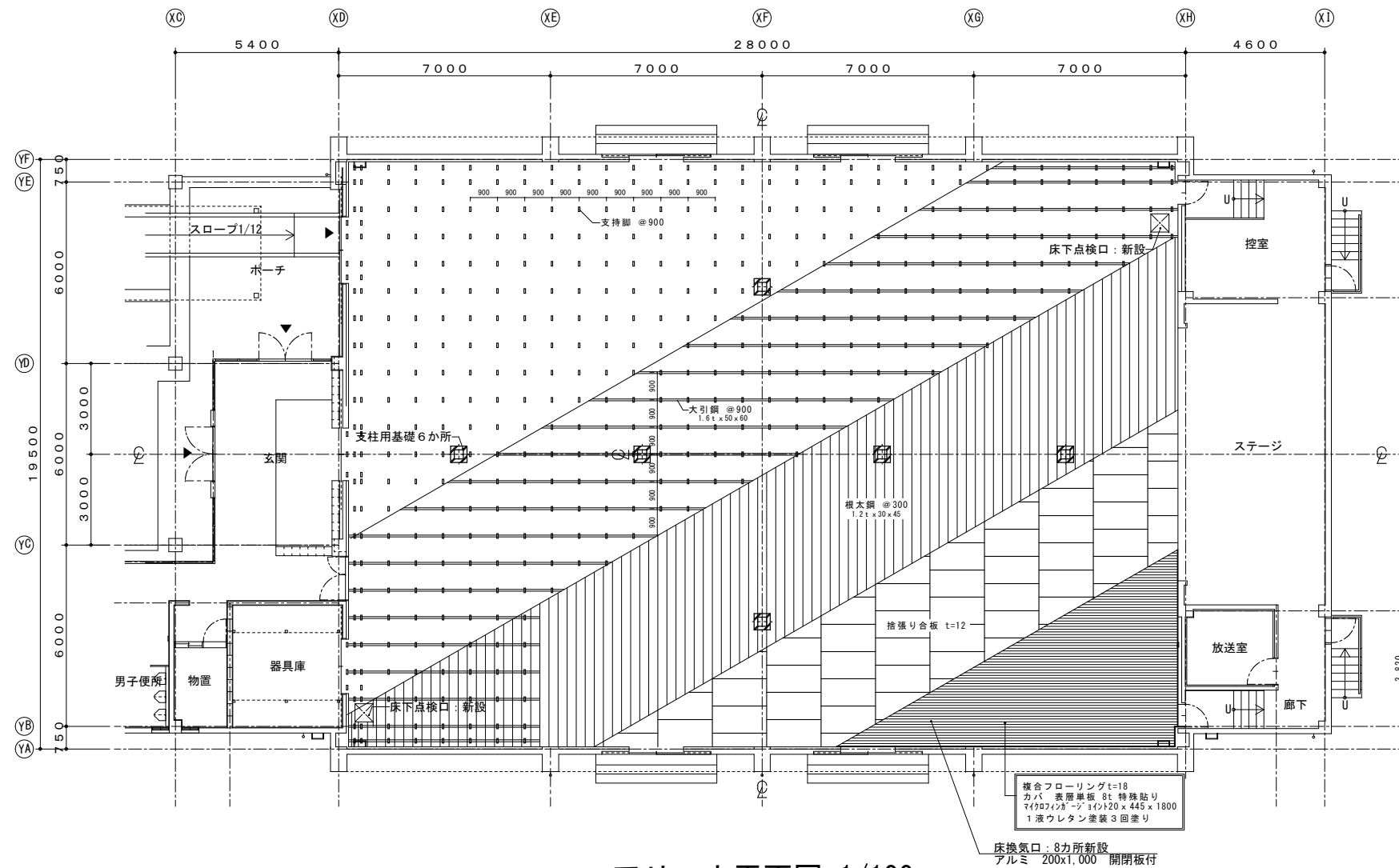


台車収納時平面配置図 (S = 1 / 50)

主 構 成 部 品			
NO	品 名	材 料 ・ 加 工	表 面 処 理
1	床 板	亜鉛メッキ鋼板 t 0.9 を曲げ加工	亜鉛メッキ
2	椅子滑り止め	ポリエチレン樹脂発泡材	
3	車 軸	機械構造用炭素鋼鋼管φ20×t2.5	亜鉛メッキ
4	車 輪	冷延鋼板 t 2.0 をプレス加工した後、その外周に合成ゴムを焼付けた一体型車輪 (軸受部はベアリング嵌合)	
5	軸 受	熱延鋼板 t 4.5 を曲げ加工	黒色焼付塗装
6	サイド枠	亜鉛メッキ鋼板をフォーミング加工 30×20×t0.8	白色焼付塗装
7	ジョイントコネクター	熱延鋼板 t 2.0 を曲げ加工	黒色焼付塗装
8	ハンドル	亜鉛メッキ鋼板をフォーミング加工 30×20×t0.8	白色焼付塗装
9	椅子倒れ止め	亜鉛メッキ鋼板をフォーミング加工 30×20×t0.8	白色焼付塗装
10	レール	亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 をフォーミング加工	亜鉛メッキ
11	枕 板	亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 をプレス加工	亜鉛メッキ
12	車輪ガイド	亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 をプレス加工	黒色焼付塗装
13	ストッパー	一般構造用圧延鋼板 t 6.0 を曲げ加工	黒色焼付塗装
14	飾り板	化粧鋼板 t 0.8 を曲げ加工し、アルミ製枠にて保護したものの中にハニカム材 (紙製) をはめ込んだもの。(合成ゴム製安全パッド付)	樹脂コーティング

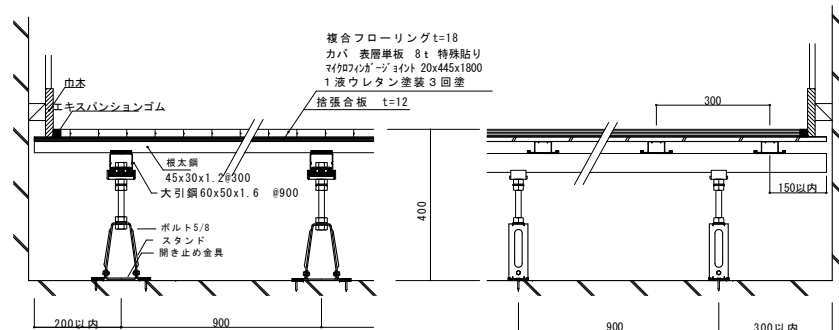
- 備 考
- 製作数 6列 6輛 (フジトラックFT-1T-4500L) 椅子収納台車
  - レールの製作及び取付工事はこの設備に含まます
  - 飾り板の製作及び取付調整はこの設備に含まます
  - レール下地 (モルタル) はこの設備より除外とします
  - 椅子収納脚数 90脚/列 (6列分=540脚) 但し椅子の厚みは約50mmとして計算

別途工事  
・レール設置部床仕上工事

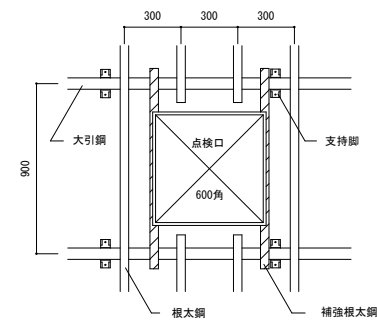


アリーナ平面図 1/100

アリーナ 1/10



点検口 1/20



摘要	

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号  
 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴

工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
図面名	雑詳細図 - 6 (アリーナ床伏図)	1:10 1:20 1:100	A-33

〔 舞台機構設備仕様表 〕

番号	名称	仕様	数量	吊点数	固定質量	積載質量	総質量	ワイヤ径	パトン寸法	備考
1	水引幕	固定吊 (プロセミアムアーチ打ち付け)	1式	-	6 kg	-	6 kg	-	-	既存撤去、新設
2	源氏幕	固定吊 (プロセミアムアーチ打ち付け)	1対	-	10 kg	-	10 kg	-	-	既存撤去、新設
3	美術パトン	電動昇降	1式	-	-	-	-	-	-	既存撤去
4	第1カスミ幕	固定吊	1式	4	10 kg	-	10 kg	-	φ25.4 × 9 400	既存撤去、新設
5	中割幕	固定吊・手動開閉	1式	-	-	-	-	-	-	既存撤去
6	第2カスミ幕	固定吊	1式	4	10 kg	-	10 kg	-	φ25.4 × 9 400	既存撤去、新設
7	美術パトン	電動昇降	1式	5	30 kg	70 kg	100 kg	φ4(6)	φ42.7 × 8 000	既存撤去、新設、300kg用手动ウィンチ
8	バック幕	固定吊・手動開閉 (ロープ引き開閉)	1式	6	120 kg	-	120 kg	-	レール5 400 × 2	既存撤去、新設
9	袖幕 1	固定吊	1対	-	-	-	-	-	-	既存撤去
10	袖幕 2	固定吊	1対	2 × 2	20 kg	-	20 kg	-	φ25.4 × 1 900	既存撤去、新設

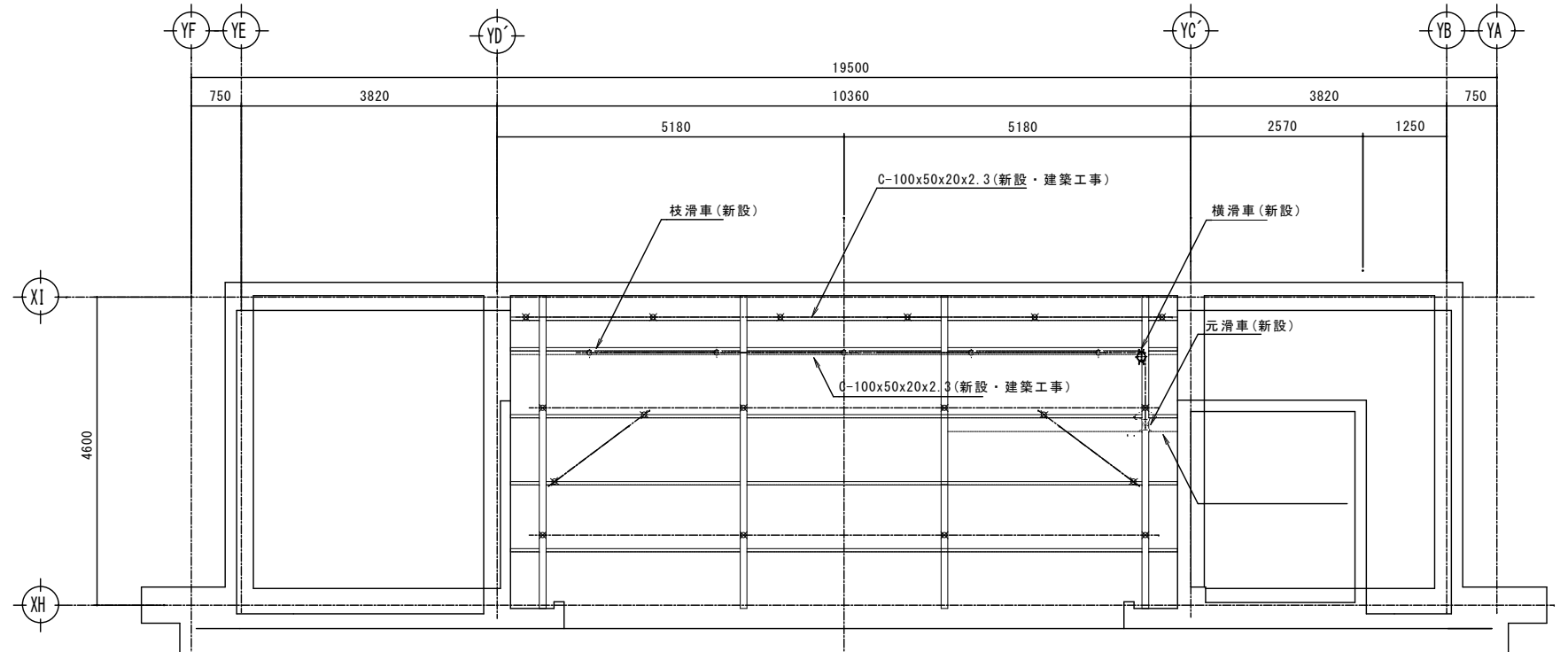
※ワイヤ径の( )内は元引きワイヤを示す。

〔 舞台幕地仕様表 〕

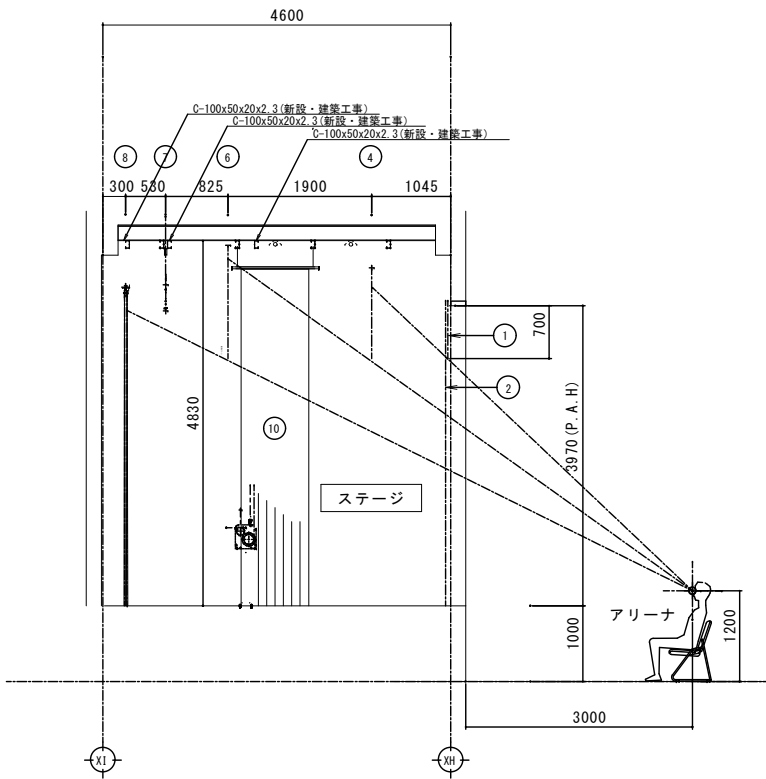
番号	名称	幕生地	幕寸法	倍ヒダ	幕数量	備考
1	水引幕	難燃起毛	8 500 × 800	なし	1	フレンジ (90mm)、φ400 絞索、裏地、既存撤去、新設
2	源氏幕	難燃起毛	800 × 4 100	なし	2	フレンジ (150mm)、裏地、既存撤去、新設
4	第1カスミ幕	難燃起毛	9 300 × 1 200	2	1	既存撤去、新設
6	第2カスミ幕	難燃起毛	9 300 × 1 500	2	1	既存撤去、新設
8	バック幕	難燃起毛	5 400 × 4 100	2	2	既存撤去、新設
10	袖幕 2	難燃起毛	1 500 × 4 500	2	2	既存撤去、新設

舞台吊物設備工事区分表

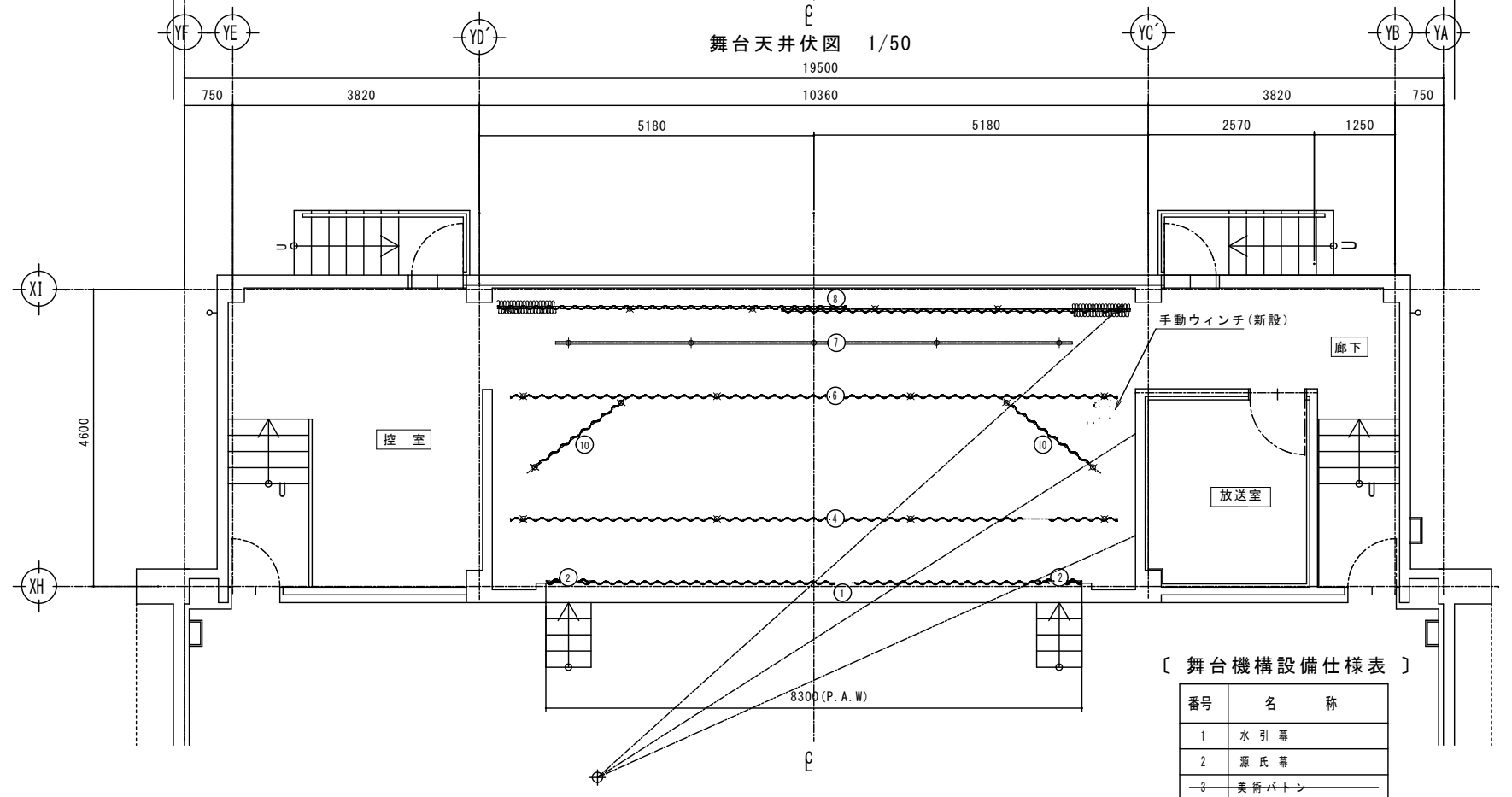
工事項目	工事区分			
	建築	舞台機構	電気工事	備考
1 ブドウ棚及びその防錆塗装・仕上げ塗装	○			
2 面上、吊索材及び取止め等補強工事	○			
3 昇降機製作、搬入、取付工事		○		
4 パトン・吊索具製作、吊込工事		○		
5 揚幕製作、吊込工事		○		
6 舞台基本照明工事			○	
7 既存撤去工事		○		
8 撤去品の廃棄処理	○			
据付工事に関する仮設足場及び養生	○			
据付工事に関する搬入経路の確保	○			
据付工事に関する材料置き場の確保	○			
据付工事に関する基礎掘削工事	○			
据付工事に用仮設電源 (30200v, 1C100v)			○	



舞台天井伏図 1/50



舞台断面図 1/50




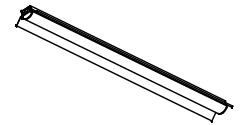


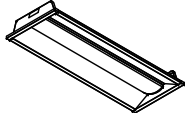
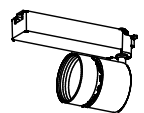
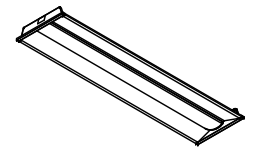
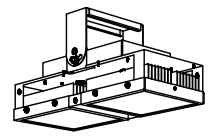
舞台平面図 1/50

〔 舞台機構設備仕様表 〕

番号	名称
1	水引幕
2	源氏幕
3	美術パトン
4	第1カスミ幕
5	中割幕
6	第2カスミ幕
7	美術パトン
8	バック幕
9	袖幕 1
10	袖幕 2





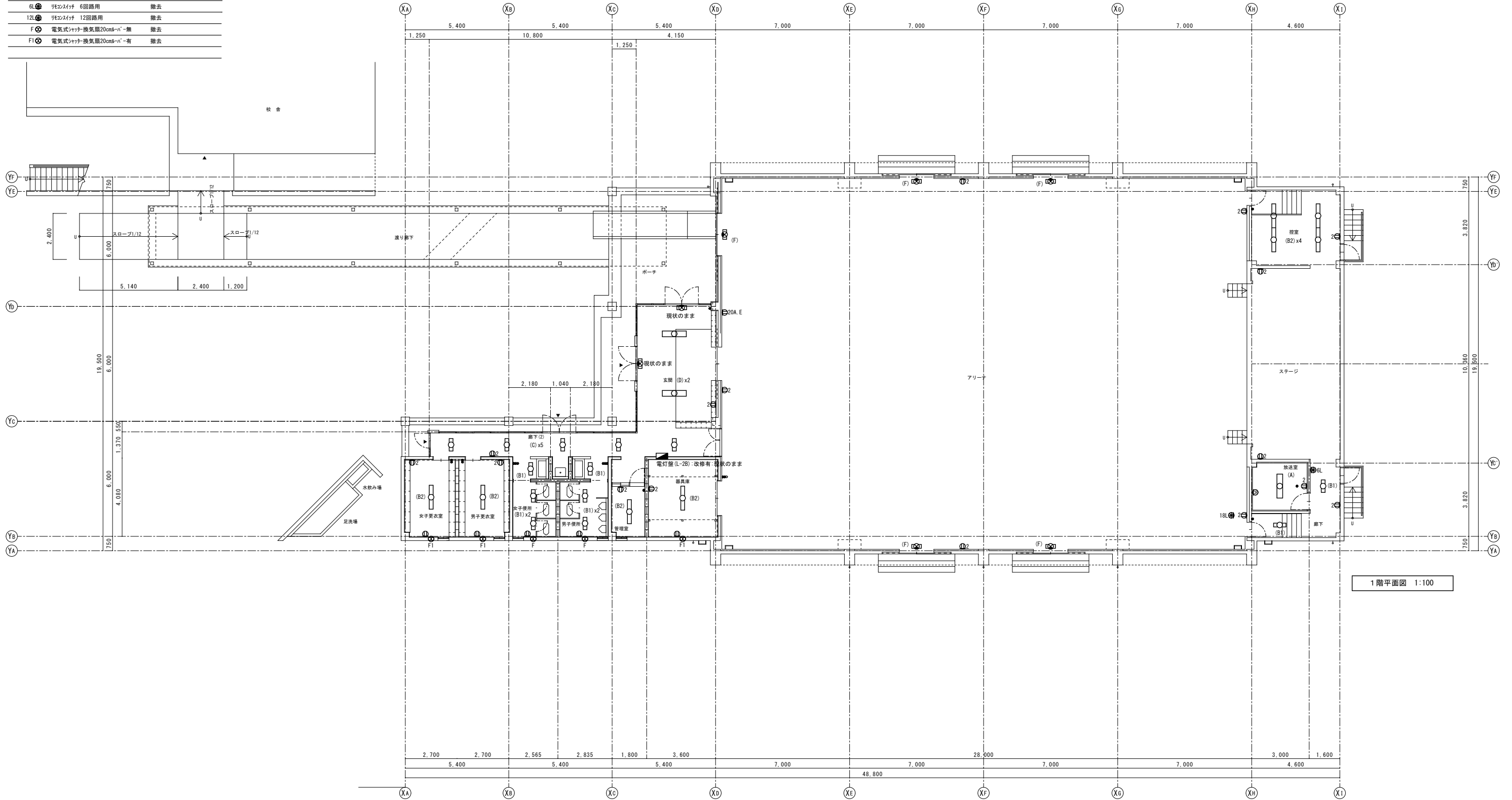
a	5.2001m 32.5W	e	3.2001m 19.5W	a					
 <p>a:LEKT423523N-LS9相当</p>		 <p>e:LEKT415323N-LS9相当</p>							
b1	1.6001m 11.9W	f	誘導灯C級形 ガード付						
b2	2.5001m 17.0W								
 <p>b1:LEKT223163N-LS9相当 b2:LEKT423253N-LS9相当</p>		 <p>f:FBK-10601N-LS17-LS9相当</p>							
c	1.6001m 11.9W	g	3.4101m 35.0W						
 <p>c:LEKR222163N-LD9相当</p>		 <p>g:LEDS-35112W-LS1相当</p>							
d	5.2001m 32.5W	h	34.0001m 222.0W						
 <p>d:LEKR430523N-LS9相当</p>		<p>拡散カバー付下面ガード 落下防止フェーン共</p>  <p>h:LEDJ-20040N-LD9相当</p>							

(備考)

1. 照明器具凡例		
(A)	逆富士型 FL40Wx2	撤去
(B1)	逆富士型 FL20Wx1	撤去
(B2)	逆富士型 FL40Wx1	撤去
(C)	埋込型 FL20Wx1	撤去
(D)	埋込型 FL40Wx2	撤去
(E)	笠なし FL40Wx1 縁取り付	撤去
(F)	誘導灯小型 S'-D'付	撤去
(G)	配線戶外用 LL100W	撤去
(H)	高天井用 MF400W	撤去

2. 配線器具凡例		
●	埋込スイッチ 1P15Ax1	撤去
●●	埋込スイッチ 1P15Ax2+PL	撤去
●●●	埋込スイッチ 1P15Ax3	撤去
①	埋込コンセント 2P15Ax1	撤去
2①	埋込コンセント 2P15Ax2	撤去
20A.E①	埋込コンセント 2P20A.E	撤去
6L	リモコンスイッチ 6回路用	撤去
12L	リモコンスイッチ 12回路用	撤去
F	電気式シャッター換気扇20cm <sup>2</sup> -A'-無	撤去
F	電気式シャッター換気扇20cm <sup>2</sup> -A'-有	撤去

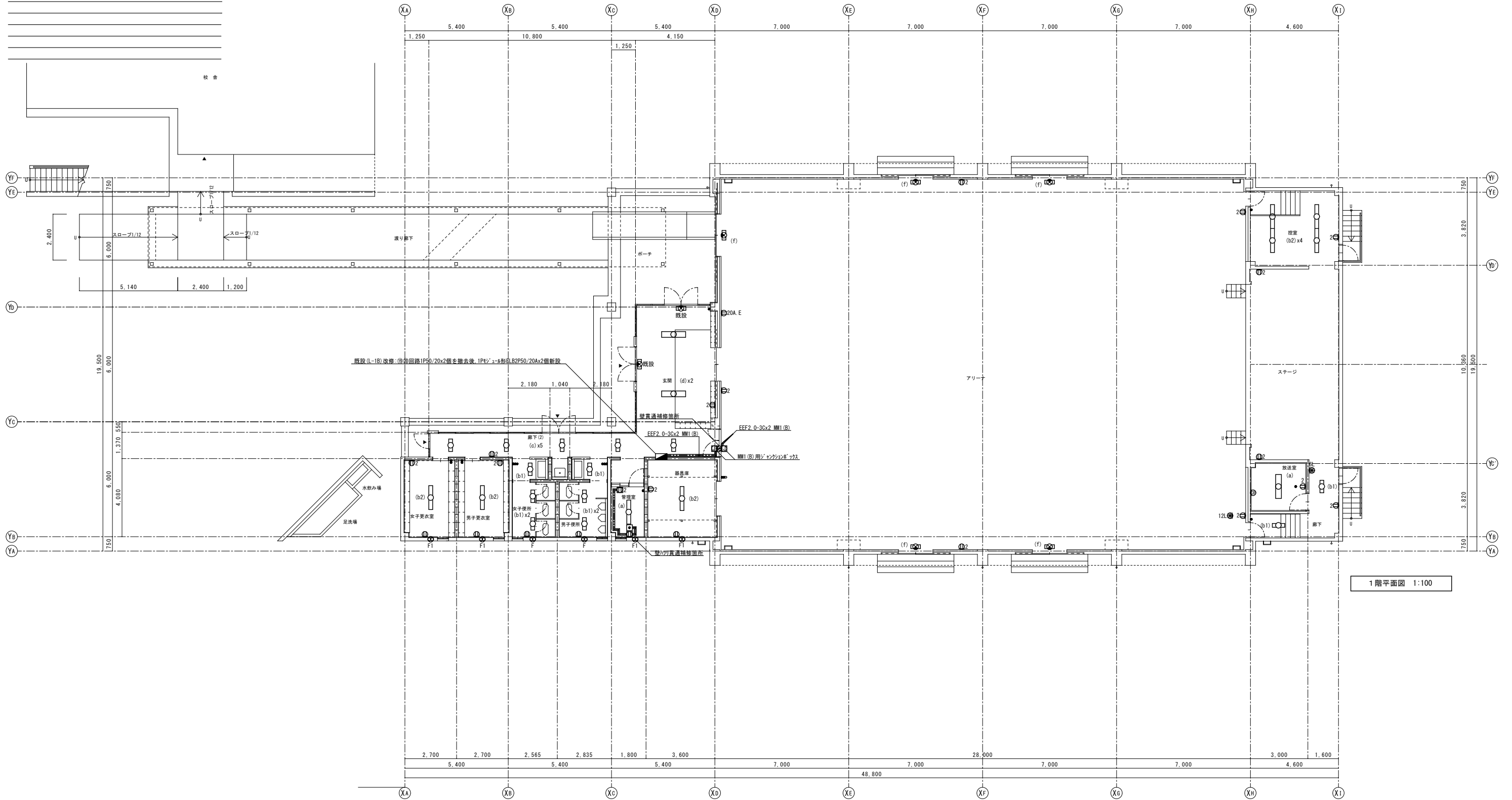


摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
		図面名	(改修前) 1階平面図 電灯設備	1/100	E-03

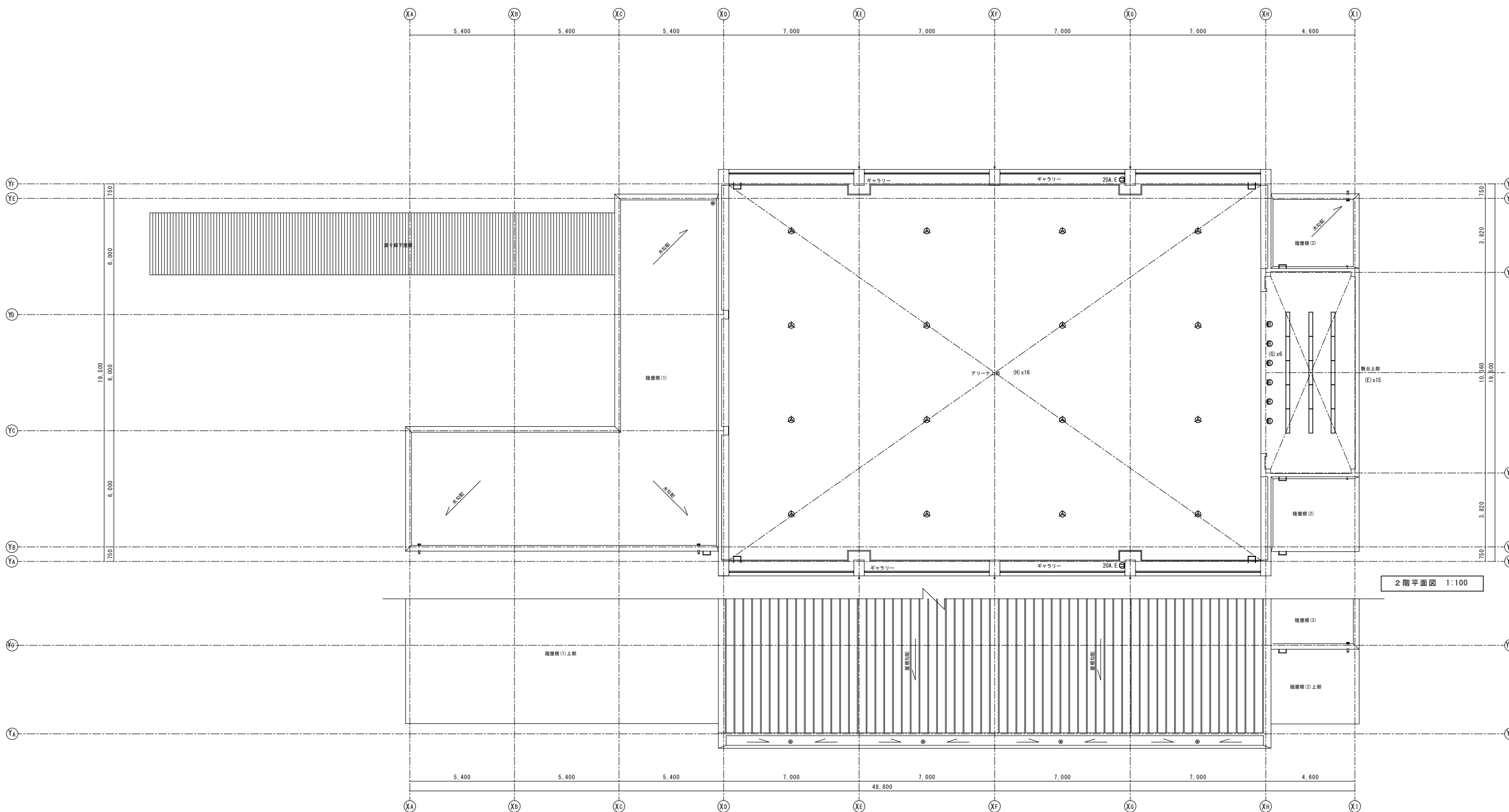
(備考)

3. 配線器具凡例

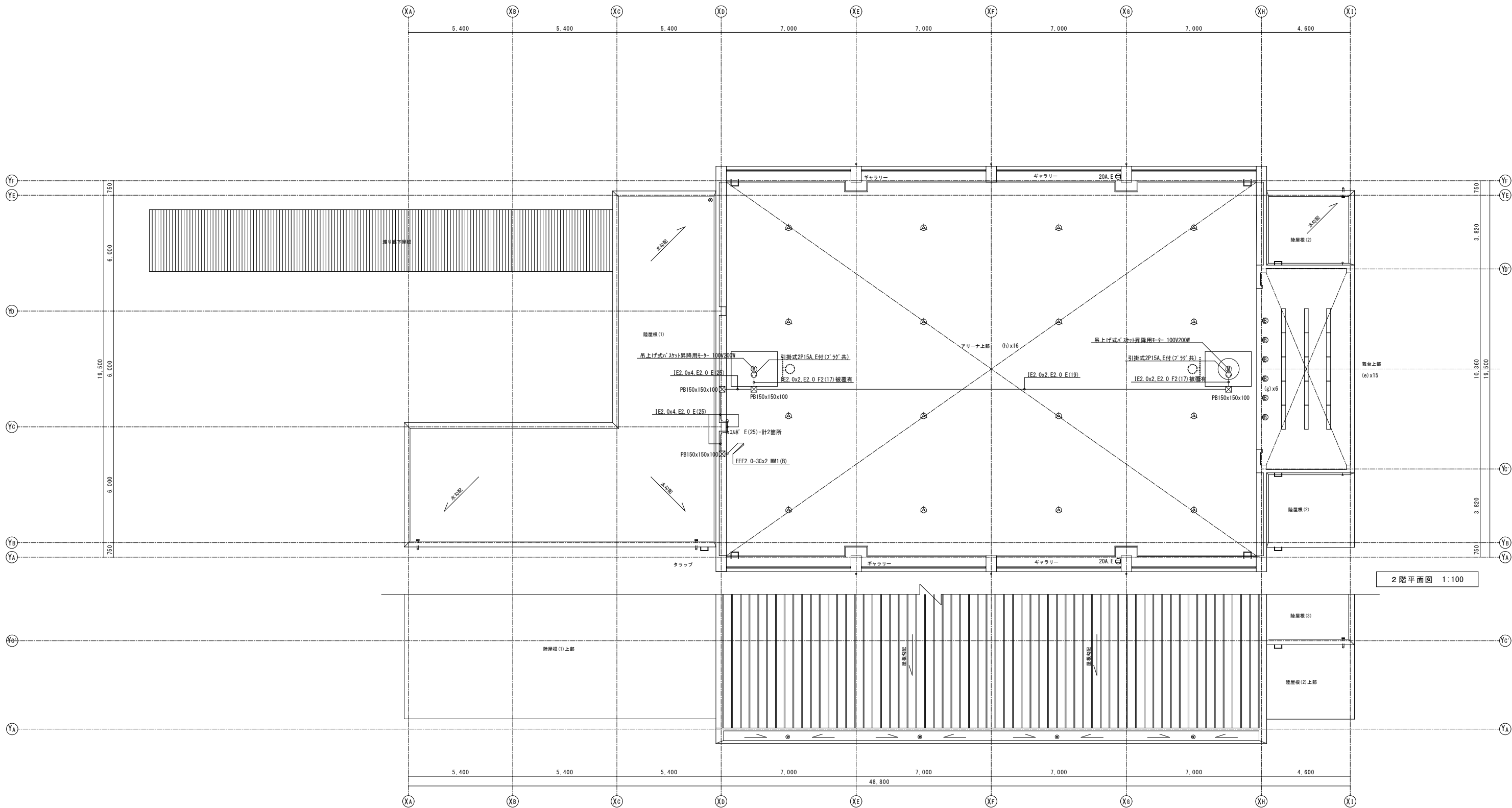
●	埋込スイッチ 1P15Ax1	新設
●	埋込スイッチ 1P15Ax2+PL	新設
●	埋込スイッチ 1P15Ax3	新設
①	埋込コンセント 2P15Ax1	新設
②	埋込コンセント 2P15Ax2	新設
20A.E	埋込コンセント 2P20A.E	新設
6L	スイッチ 6回路用	新設
12L	スイッチ 12回路用	新設
F	電気式シャッター換気扇20cm <sup>2</sup> -有	新設
FI	電気式シャッター換気扇20cm <sup>2</sup> -有	新設



摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
		図面名	(改修後) 1階平面図 電灯設備	1/100	E-04

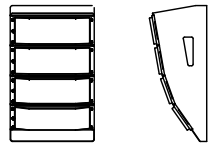
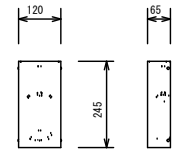
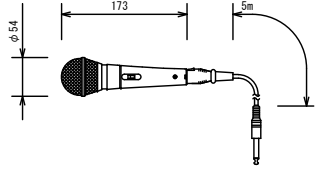
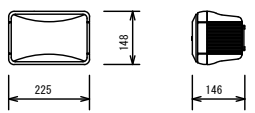
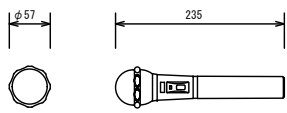
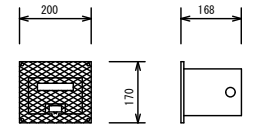
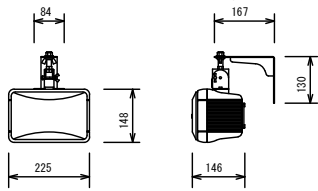
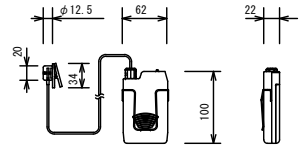
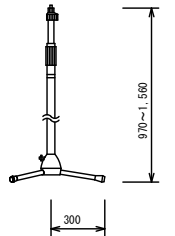
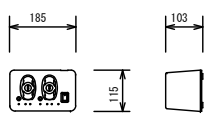
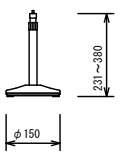
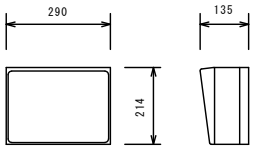


摘要		一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
			図面名	(改修前) 2階平面図 電灯設備	1/100	E-05



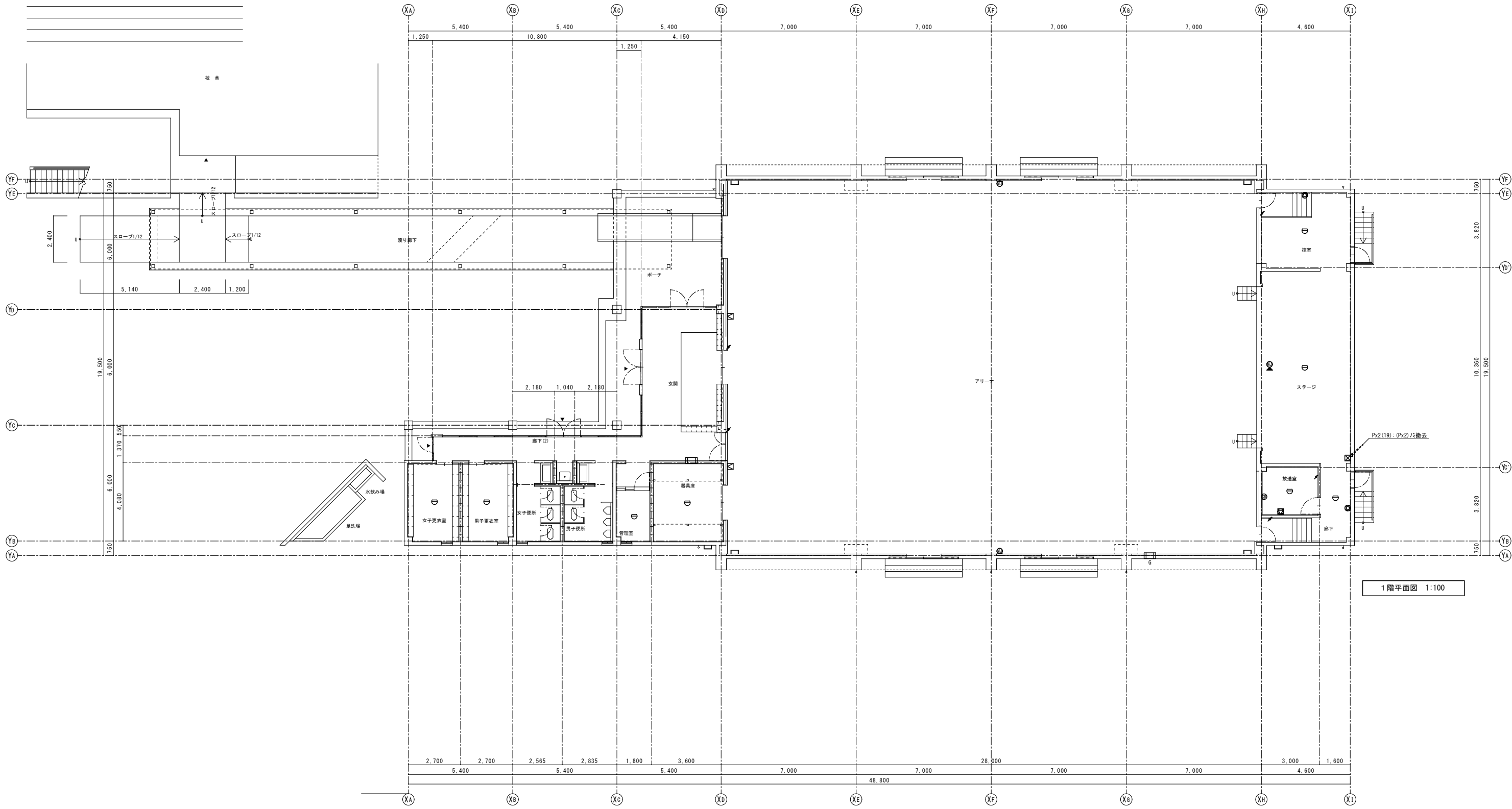
2階平面図 1:100

摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
		図面名	(改修後) 2階平面図 電灯設備	1/100	E-06

<p>☑ <b>メインスピーカー</b> (落下防止ワイヤー設置の事)</p>  <table border="1"> <tr><td>形 式</td><td>アレイ方式 2ウェイバスレフ型 (防球構造)</td></tr> <tr><td>スピーカーユニット</td><td>高音用: 4 cmコーン型 x16, 低音用: 16 cmコーン型 x8</td></tr> <tr><td>定格入力</td><td>250 W (8 Ω)</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>98 dB/W (1 m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>70 Hz~20 kHz</td></tr> <tr><td>水平/垂直指向角度</td><td>水平: 90° (内向き10° に対し、左右対称) 垂直: 35° (下向き10° に対し、上5° /下30°)</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約32.5 kg</td></tr> </table>	形 式	アレイ方式 2ウェイバスレフ型 (防球構造)	スピーカーユニット	高音用: 4 cmコーン型 x16, 低音用: 16 cmコーン型 x8	定格入力	250 W (8 Ω)	出力音圧レベル	98 dB/W (1 m)	周波数特性	70 Hz~20 kHz	水平/垂直指向角度	水平: 90° (内向き10° に対し、左右対称) 垂直: 35° (下向き10° に対し、上5° /下30°)	質 量	約32.5 kg	<p>○ <b>ワイヤレスアンテナ (ガード付)</b></p>  <p>※ ガードは参考とする</p> <table border="1"> <tr><td>受信周波数範囲</td><td>806 MHz~810 MHz</td></tr> <tr><td>ダイポール相対利得</td><td>10 dB (プースターアンプ含む)</td></tr> <tr><td>推奨同軸ケーブル</td><td>5C-FB (BS用)</td></tr> <tr><td>防水性</td><td>JIS保護等級4級</td></tr> <tr><td>アッテネーター</td><td>3段階切替 (広、中、狭)</td></tr> <tr><td>電 源</td><td>DC8 V~15 V (同軸ケーブルに重量)、10 mA</td></tr> </table>	受信周波数範囲	806 MHz~810 MHz	ダイポール相対利得	10 dB (プースターアンプ含む)	推奨同軸ケーブル	5C-FB (BS用)	防水性	JIS保護等級4級	アッテネーター	3段階切替 (広、中、狭)	電 源	DC8 V~15 V (同軸ケーブルに重量)、10 mA	<p><b>ダイナミックマイクロホン</b></p>  <table border="1"> <tr><td>形 式</td><td>ムービングコイルマイクロホン (ダイナミック型)</td></tr> <tr><td>指 向 性</td><td>単一指向性</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>50 Hz~16 kHz</td></tr> <tr><td>出力インピーダンス</td><td>600 Ω平衡</td></tr> <tr><td>感 度</td><td>-55 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz)</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>240 g</td></tr> <tr><td>その他</td><td>10m延長コード (XLR3-11G/12C) 付</td></tr> </table>	形 式	ムービングコイルマイクロホン (ダイナミック型)	指 向 性	単一指向性	周波数特性	50 Hz~16 kHz	出力インピーダンス	600 Ω平衡	感 度	-55 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz)	質 量	240 g	その他	10m延長コード (XLR3-11G/12C) 付			
形 式	アレイ方式 2ウェイバスレフ型 (防球構造)																																												
スピーカーユニット	高音用: 4 cmコーン型 x16, 低音用: 16 cmコーン型 x8																																												
定格入力	250 W (8 Ω)																																												
出力音圧レベル	98 dB/W (1 m)																																												
周波数特性	70 Hz~20 kHz																																												
水平/垂直指向角度	水平: 90° (内向き10° に対し、左右対称) 垂直: 35° (下向き10° に対し、上5° /下30°)																																												
質 量	約32.5 kg																																												
受信周波数範囲	806 MHz~810 MHz																																												
ダイポール相対利得	10 dB (プースターアンプ含む)																																												
推奨同軸ケーブル	5C-FB (BS用)																																												
防水性	JIS保護等級4級																																												
アッテネーター	3段階切替 (広、中、狭)																																												
電 源	DC8 V~15 V (同軸ケーブルに重量)、10 mA																																												
形 式	ムービングコイルマイクロホン (ダイナミック型)																																												
指 向 性	単一指向性																																												
周波数特性	50 Hz~16 kHz																																												
出力インピーダンス	600 Ω平衡																																												
感 度	-55 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz)																																												
質 量	240 g																																												
その他	10m延長コード (XLR3-11G/12C) 付																																												
<p>☑ <b>スピーカー (壁付)</b> (落下防止ワイヤー設置の事)</p>  <table border="1"> <tr><td>形 式</td><td>バスレフ型</td></tr> <tr><td>スピーカーユニット</td><td>高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型</td></tr> <tr><td>定格入力</td><td>1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>88 dB/W (1 m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>70 Hz~20 kHz</td></tr> <tr><td>指向角度</td><td>水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)</td></tr> <tr><td>角度調節</td><td>水平: 360°、垂直: 0° ~45°</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約2.5 kg (取付金具含む)</td></tr> </table>	形 式	バスレフ型	スピーカーユニット	高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型	定格入力	1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)	出力音圧レベル	88 dB/W (1 m)	周波数特性	70 Hz~20 kHz	指向角度	水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)	角度調節	水平: 360°、垂直: 0° ~45°	質 量	約2.5 kg (取付金具含む)	<p><b>ワイヤレスマイクロホン (ハンド型)</b></p>  <table border="1"> <tr><td>送信周波数</td><td>800 MHz帯の30波から1波選択</td></tr> <tr><td>マイクユニット</td><td>単一指向性エレクトレットコンデンサー型</td></tr> <tr><td>空中線電力</td><td>5 mW/2 mW 切替</td></tr> <tr><td>アンテナ</td><td>本体内蔵式</td></tr> <tr><td>電 源</td><td>DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約 176 g (電池含まず)</td></tr> </table>	送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択	マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型	空中線電力	5 mW/2 mW 切替	アンテナ	本体内蔵式	電 源	DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池	質 量	約 176 g (電池含まず)	<p><b>マイクコンセント (床埋)</b></p>  <table border="1"> <tr><td>コネクタ</td><td>XLR-3-31タイプ x1</td></tr> <tr><td>鍍物プレート</td><td>FC100、t=8 mm</td></tr> <tr><td>面 体</td><td>銅板 1 mm</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>2.7 kg</td></tr> </table>	コネクタ	XLR-3-31タイプ x1	鍍物プレート	FC100、t=8 mm	面 体	銅板 1 mm	質 量	2.7 kg							
形 式	バスレフ型																																												
スピーカーユニット	高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型																																												
定格入力	1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)																																												
出力音圧レベル	88 dB/W (1 m)																																												
周波数特性	70 Hz~20 kHz																																												
指向角度	水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)																																												
角度調節	水平: 360°、垂直: 0° ~45°																																												
質 量	約2.5 kg (取付金具含む)																																												
送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択																																												
マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型																																												
空中線電力	5 mW/2 mW 切替																																												
アンテナ	本体内蔵式																																												
電 源	DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池																																												
質 量	約 176 g (電池含まず)																																												
コネクタ	XLR-3-31タイプ x1																																												
鍍物プレート	FC100、t=8 mm																																												
面 体	銅板 1 mm																																												
質 量	2.7 kg																																												
<p>☑ <b>モニタスピーカー (壁付)</b> (落下防止ワイヤー設置の事)</p>  <table border="1"> <tr><td>形 式</td><td>バスレフ型</td></tr> <tr><td>スピーカーユニット</td><td>高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型</td></tr> <tr><td>定格入力</td><td>1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>88 dB/W (1 m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>70 Hz~20 kHz</td></tr> <tr><td>指向角度</td><td>水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)</td></tr> <tr><td>角度調節</td><td>水平: 360°、垂直: 0° ~45°</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約2.5 kg (取付金具含む)</td></tr> </table>	形 式	バスレフ型	スピーカーユニット	高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型	定格入力	1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)	出力音圧レベル	88 dB/W (1 m)	周波数特性	70 Hz~20 kHz	指向角度	水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)	角度調節	水平: 360°、垂直: 0° ~45°	質 量	約2.5 kg (取付金具含む)	<p><b>ワイヤレスマイクロホン (タイピン型)</b></p>  <table border="1"> <tr><td>送信周波数</td><td>800 MHz帯の30波から1波選択</td></tr> <tr><td>マイクユニット</td><td>単一指向性エレクトレットコンデンサー型</td></tr> <tr><td>空中線電力</td><td>5 mW/2 mW 切替</td></tr> <tr><td>アンテナ</td><td>本体内蔵式</td></tr> <tr><td>マイク感度設定</td><td>3段階</td></tr> <tr><td>電 源</td><td>DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池</td></tr> <tr><td>付属品</td><td>マイク専用ネックホルダー、本体用ネックストラップ</td></tr> </table>	送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択	マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型	空中線電力	5 mW/2 mW 切替	アンテナ	本体内蔵式	マイク感度設定	3段階	電 源	DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池	付属品	マイク専用ネックホルダー、本体用ネックストラップ	<p><b>床上型マイクスタンド</b></p>  <table border="1"> <tr><td>マイク取付高さ</td><td>最高1,560 mm~最低970 mm</td></tr> <tr><td>マイク取付ネジ</td><td>3/8-16 UNC</td></tr> <tr><td>付属交換ネジ</td><td>5/16-18 UNC、5/8-27 UNS</td></tr> <tr><td>ロック方式</td><td>スリーブ・ロック方式</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約2.6 kg</td></tr> </table>	マイク取付高さ	最高1,560 mm~最低970 mm	マイク取付ネジ	3/8-16 UNC	付属交換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS	ロック方式	スリーブ・ロック方式	質 量	約2.6 kg			
形 式	バスレフ型																																												
スピーカーユニット	高音用: 25 mm ドーム型, 低音用: 10 cm コーン型																																												
定格入力	1 W/3 W/6 W (ハイインピーダンス)、 20 W (4 Ω)																																												
出力音圧レベル	88 dB/W (1 m)																																												
周波数特性	70 Hz~20 kHz																																												
指向角度	水平: 120°、垂直: 120° (2 kHz, 4 kHz)																																												
角度調節	水平: 360°、垂直: 0° ~45°																																												
質 量	約2.5 kg (取付金具含む)																																												
送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択																																												
マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型																																												
空中線電力	5 mW/2 mW 切替																																												
アンテナ	本体内蔵式																																												
マイク感度設定	3段階																																												
電 源	DC1.5 V (単3乾電池 x1) 又は専用充電式電池																																												
付属品	マイク専用ネックホルダー、本体用ネックストラップ																																												
マイク取付高さ	最高1,560 mm~最低970 mm																																												
マイク取付ネジ	3/8-16 UNC																																												
付属交換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS																																												
ロック方式	スリーブ・ロック方式																																												
質 量	約2.6 kg																																												
<p><b>チャージャー</b></p>  <table border="1"> <tr><td>充電方式</td><td>デジタルマイク: 急速充電 (満充電検出式) アナログマイク: タイマー式</td></tr> <tr><td>標準充電時間</td><td>デジタルマイク: 約2時間 アナログマイク: 約5時間</td></tr> <tr><td>電 源</td><td>AC100 V (専用ACアダプター付)</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>0.8 kg</td></tr> </table>	充電方式	デジタルマイク: 急速充電 (満充電検出式) アナログマイク: タイマー式	標準充電時間	デジタルマイク: 約2時間 アナログマイク: 約5時間	電 源	AC100 V (専用ACアダプター付)	質 量	0.8 kg	<p><b>卓上型マイクスタンド</b></p>  <table border="1"> <tr><td>マイク取付高さ</td><td>最高380 mm~最低231 mm</td></tr> <tr><td>マイク取付ネジ</td><td>3/8-16 UNC</td></tr> <tr><td>付属交換ネジ</td><td>5/16-18 UNC、5/8-27 UNS</td></tr> <tr><td>ロック方式</td><td>スリーブ・ロック方式</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約1.1 kg</td></tr> </table>	マイク取付高さ	最高380 mm~最低231 mm	マイク取付ネジ	3/8-16 UNC	付属交換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS	ロック方式	スリーブ・ロック方式	質 量	約1.1 kg	<p><b>壁掛スピーカー</b></p>  <table border="1"> <tr><td>定格入力</td><td>1 W、3 W、6 W</td></tr> <tr><td>入力インピーダンス</td><td>10 kΩ (1 W)、3.3 kΩ (3 W)、 16 cmコーン型</td></tr> <tr><td>スピーカーユニット</td><td>16 cmコーン型</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>92 dB/W (1 m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>120 Hz~13 kHz</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>2.1 kg</td></tr> </table>	定格入力	1 W、3 W、6 W	入力インピーダンス	10 kΩ (1 W)、3.3 kΩ (3 W)、 16 cmコーン型	スピーカーユニット	16 cmコーン型	出力音圧レベル	92 dB/W (1 m)	周波数特性	120 Hz~13 kHz	質 量	2.1 kg													
充電方式	デジタルマイク: 急速充電 (満充電検出式) アナログマイク: タイマー式																																												
標準充電時間	デジタルマイク: 約2時間 アナログマイク: 約5時間																																												
電 源	AC100 V (専用ACアダプター付)																																												
質 量	0.8 kg																																												
マイク取付高さ	最高380 mm~最低231 mm																																												
マイク取付ネジ	3/8-16 UNC																																												
付属交換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS																																												
ロック方式	スリーブ・ロック方式																																												
質 量	約1.1 kg																																												
定格入力	1 W、3 W、6 W																																												
入力インピーダンス	10 kΩ (1 W)、3.3 kΩ (3 W)、 16 cmコーン型																																												
スピーカーユニット	16 cmコーン型																																												
出力音圧レベル	92 dB/W (1 m)																																												
周波数特性	120 Hz~13 kHz																																												
質 量	2.1 kg																																												

(備考)  
 1. 特記なき配管配線は、下記による。  
 ----- 配管・既設利用配線・撤去  
 ----- P(空気を)ポンプ・ケーブル付・撤去

2. 機器凡例
- |  |                 |    |
|--|-----------------|----|
|  | エアコン-ホ- 壁掛 60W  | 撤去 |
|  | エアコン-ホ- 壁掛 3W   | 撤去 |
|  | エアコン-ホ- 壁掛 3W   | 撤去 |
|  | エアコン-ホ- 壁掛 3W   | 撤去 |
|  | ファンコイル 3W       | 撤去 |
|  | 床付マイコンセント       | 撤去 |
|  | 壁付マイコンセント       | 撤去 |
|  | 電源制御器           | 撤去 |
|  | 差動分布型2種x1個入り 露出 | 撤去 |
|  | 差動分布型2種x2個入り 露出 | 撤去 |
|  | 差動式2種           | 撤去 |



1階平面図 1:100

摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
		図面名	(改修前) 1階平面図 弱電・火報設備	1/100	E-08

(備考)

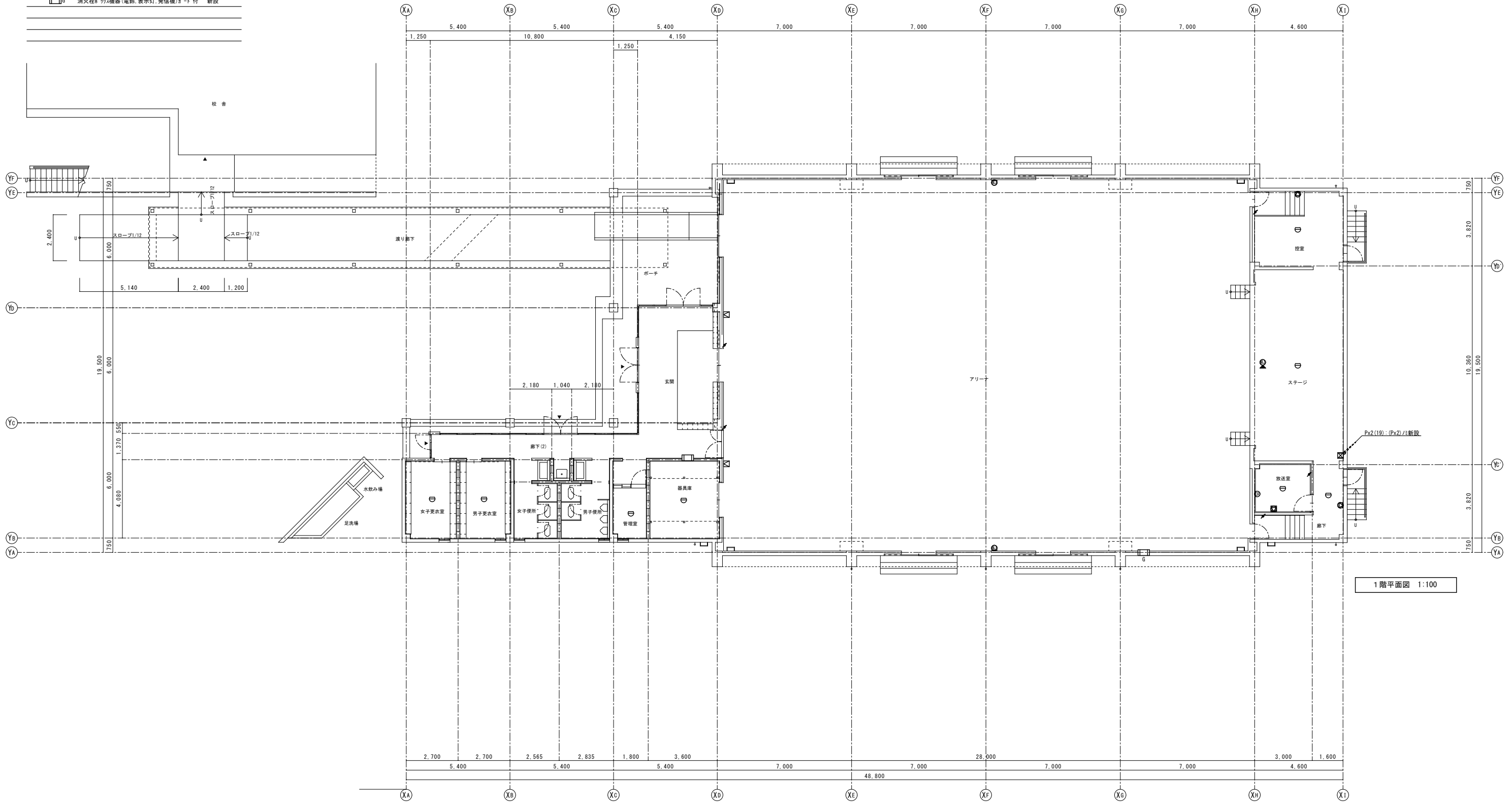
1. 特記なき配管配線は、下記による。

----- 配管・既設利用、配線・新設

— P(空気を)ファンクション付・新設

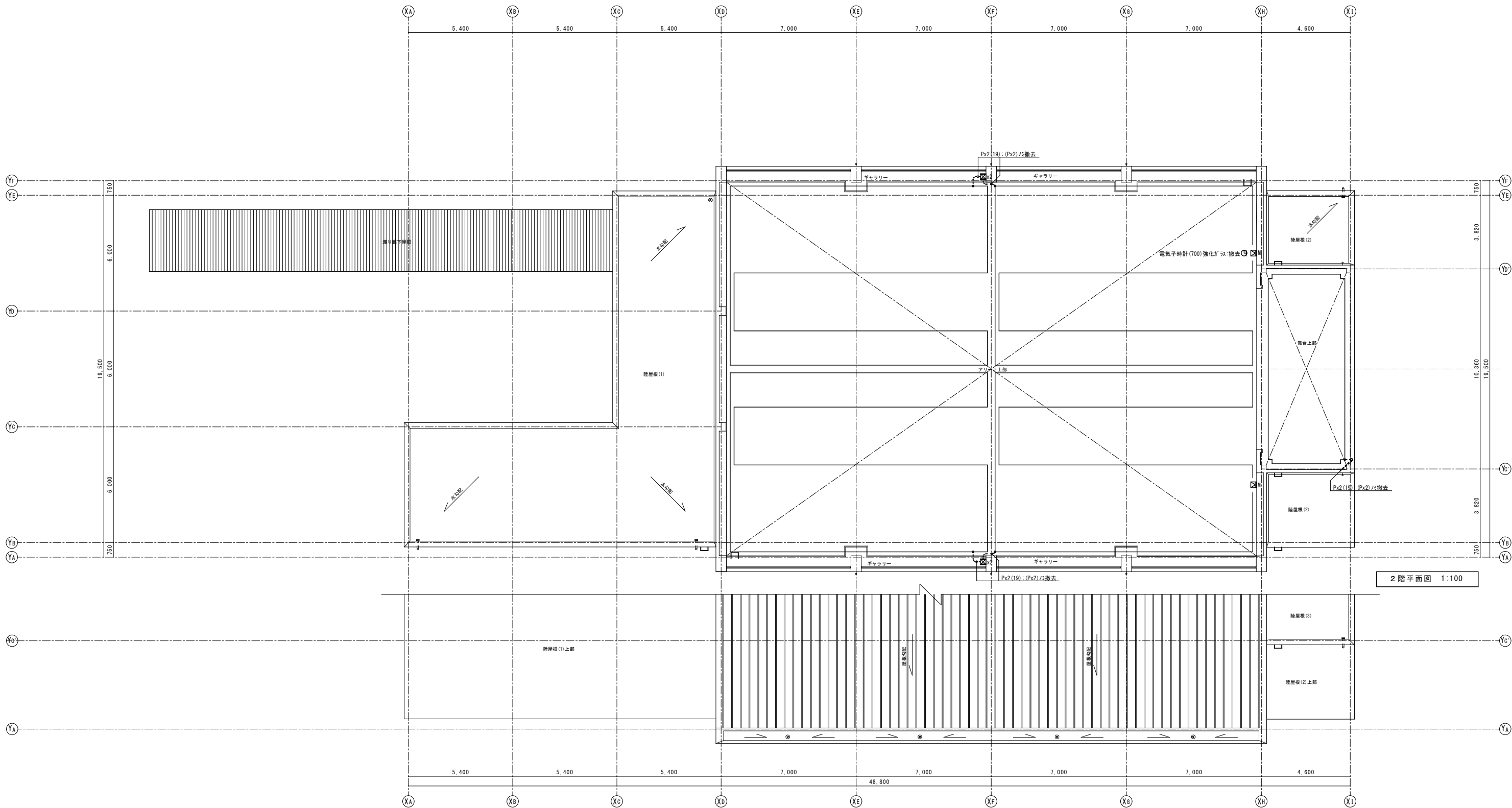
2. 機器凡例

■	テレビ-カ-壁掛 60W	新設
■	モニター-カ-壁掛 3W	新設
■	テレビ-カ-壁掛 3W	新設
■	テレビ-カ-壁掛 3W	新設
■	フットライト 3W	新設
○	床付マイコンセント	新設
○	壁付マイコンセント	新設
○	電源制御器	新設
□	差動分布型2種x1個入り 露出	新設
□x2	差動分布型2種x2個入り 露出	新設
□	差動式2種	新設
□	消火栓*7x2機器(電鈴、表示灯、発信機)*1付	新設
□	消火栓*7x2機器(電鈴、表示灯、発信機)*1付	新設



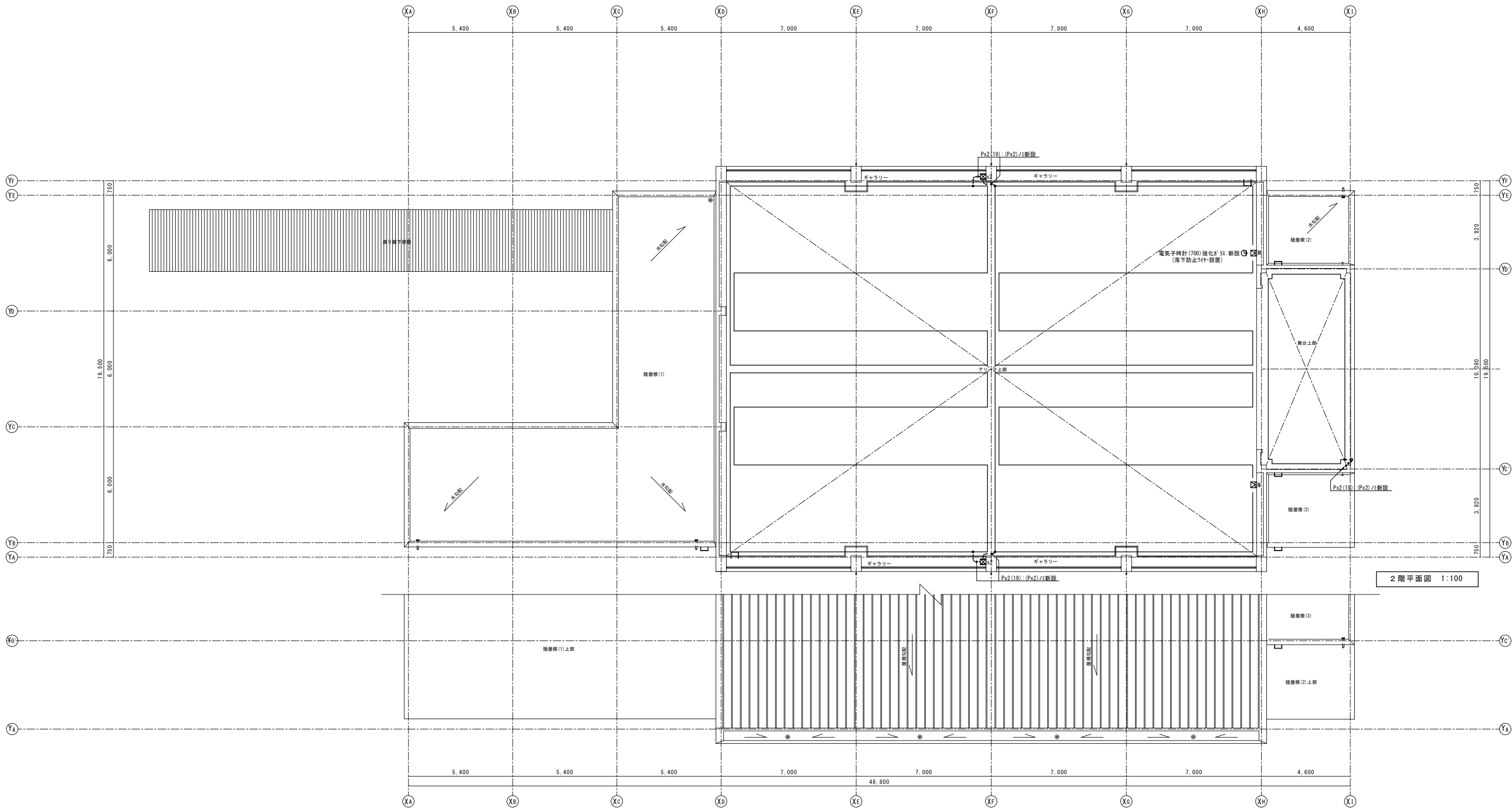
摘要	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	図面名	(改修後) 1階平面図 弱電・火報設備	1/100	E-09





2階平面図 1:100

摘要		一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	縮尺	図面番号
			市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	1/100	E-10
			図面名		
			(改修前) 2階平面図 弱電・火報設備		



2階平面図 1:100

摘要		一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名	市立南畑小学校屋内運動場大規模改修工事	縮尺	図面番号
			図面名	(改修後) 2階平面図 弱電・火報設備	1/100	E-11